



STOLA[®]

301KC

取扱説明書

はじめに（安全上のご注意）

目次

ご使用になる前に

基本的な使いかた

文字の入力と設定

電話帳の使いかた

メールの使いかた

音／バイブレータの設定

画面／照明の設定

セキュリティ機能の設定

その他の便利な機能

赤外線通信の使いかた

ワイモバイルの各種サービス

ソフトウェアの更新

付録

● はじめに

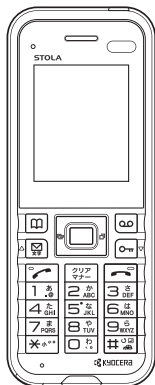
このたびは、「STOLA (301KC)」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本書を必ずお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるようにお手元に大切に保管してください。

● ご注意

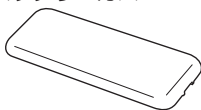
- 本書内の画面表記は一例です。実際の画面とは異なる場合があります。
- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期してはありますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。

● 次のものがそろっているか確認してください

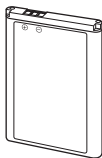
● 本体 (301KC)



● バッテリーカバー



● リチウムイオンバッテリー (LB07KC)



● はじめにお読みください (保証書)

● かんたんマニュアル

万一梱包内容に不足がある場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。リチウムイオンバッテリーとバッテリーカバーの取り付けかたについては、「バッテリーの交換」(134ページ)をご参照ください。

本体以外の付属品については、別売にてお買い求めになれます。お買い求めについては、京セラホームページをご覧ください。京セラテクニカルサービスセンターへご相談ください。

● 本機 の操作説明について

本機の操作について、本書の他に「かんたんマニュアル」(同梱)でも説明をしています。取扱説明書の構成は以下のとおりです。

- かんたんマニュアル(同梱)：基本的な使いかたの説明をしています。
- 取扱説明書(本書)：すべての機能について、詳細な説明をしています。

※本書の最新のPDFはパソコンなどでダウンロードすることができます。
 京セラホームページ
<http://www.kyocera.co.jp/>



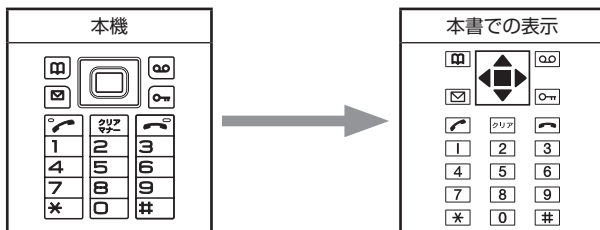
- 「かんたんマニュアル」(同梱)の最新版も上記URLからダウンロードすることができます。

● 本書の読みかた

- 本書では、「STOLA (301KC)」を「本機」と表記しています。あらかじめご了承ください。
- 本書では特定の場合を除き、「STOLA®」を「STOLA」と略しています。

キー表示について

本書では、キーの表示を図のように簡略化しています。あらかじめご了承ください。



操作説明ページの構成

はじめに

章タイトル — セキュリティ機能の設定

項目タイトル — タイマーを設定してダイヤルロックをかける(タイマーロック) **機能番号 41**

概要を説明しています。

操作を始める状態(画面)を示しています。

ご注意 **ご注意**

操作上の注意事項などです。

章インデックス

章ごとに位置がわかります。

読みたい章を探すときに便利です。

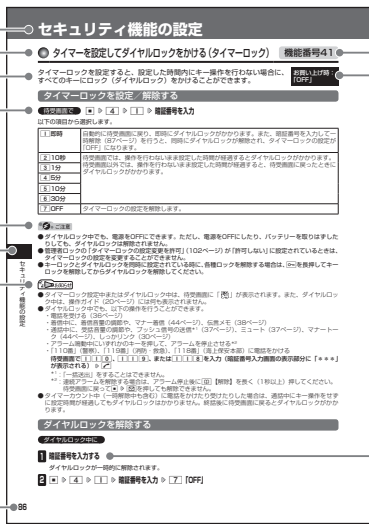
お知らせ

操作上のアドバイスや知っておくと便利な情報などです。

ページ — 88

機能番号
各機能に割り当て
られている番号です。
お買い上げ時
の設定

操作手順
お客様がもっとも簡単
な方法で操作や各種設
定ができるよう書かれ
ています。
別の方法で操作や各種
設定を行うことができ
る場合は、
お知らせ に表記してい
ます。






● 安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください

- この「安全上のご注意」には、本機を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■ 表示の説明

	この表示は「人が死亡または重傷* ¹ を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
	この表示は「人が死亡または重傷* ¹ を負う可能性が想定される内容」を示しています。
	この表示は「人が傷害* ² を負う可能性が想定される内容や物的損害* ³ の発生が想定される内容」を示しています。

*¹「重傷」とは、失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

*²「傷害」とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。

*³「物的損害」とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

■ 図記号の説明

行為を禁止する記号	
	
禁止	分解禁止
	
水ぬれ禁止	ぬれ手禁止
行為を指示する記号	
	
指示	電源プラグ抜き

■ 免責事項について

- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（事業利益の損失・事業の中断、記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与していない接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 大切なデータは、控えを取ることをお勧めします。万一、登録された情報内容が変化、消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本機/バッテリー/充電用機器共通

本機・バッテリー・充電用機器のそれぞれにも注意事項の記載があります。必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠ 危険



指示

必ず専用の周辺機器をご使用ください。専用の周辺機器以外を使用すると破裂・発火・火災・漏液の原因となります。

STOLA (301KC) 周辺機器
・ACアダプタ<オプション品>
・バッテリー<LB07KC>



禁止

高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）での使用や放置、保管をしないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。



禁止

本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では、熱くなることがありますのでご注意ください。熱くなった状態で長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。



禁止

引火性ガスや油煙が発生する場所では使用しないでください。ガスに引火し、破裂・発火・火災の原因となります。ガソリンスタンドでの給油中など、引火性ガスが発生する場所では電源を切り、充電もしないでください。



火の中に投入したり、加熱したりしないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。



加熱用機器（電子レンジなど）や高压容器に入れないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。



分解禁止

分解・改造・修理はしないでください。破裂・発火・火災・発熱・感電・けがの原因となります。PHSの改造は電波法違反になります。故障などによる修理は、ワイモバイル カスタマーセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。



禁止

導電性異物（金属片・鉛筆の芯などを）、充電端子に接触させたり内部に入れたりして充電端子をショートさせないでください。破裂・発火・火災・発熱・感電の原因となります。



禁止

高所から落下させる、投げつける、踏みつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。



指示

使用中に煙が出る、異臭がする、異常な音が出る、過剰に発熱しているなど異常が起きたら直ちに使用を中止してください。異常が起きた場合は、充電中であればまず充電用機器をコンセントから抜き、冷めたことを確認してから、電源を切り、バッテリーをはずしてワイモバイル カスタマーセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると破裂・発火・火災・発熱の原因となります。



禁止

ACアダプタ（オプション品）は、指定以外の電源電圧は使用しないでください。また海外旅行用変圧器を使用するの充電は行わないでください。火災や感電などの原因となります。

警告



禁止

通電状態で充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・けがの原因となります。



禁止

本機が濡れている状態で充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる故障・火災の原因となります。水濡れ時の充電による故障は保証の対象外となり修理ができません。



水濡れ禁止

水などの液体が充電端子、バッテリーカバーなどから本体内部に入った場合には、使用をおやめください。そのまま使用すると、発熱・発火・故障の原因となります。



指示

落下したり、破損したりした場合などはそのまま使用せず、ワイモバイル カスタマーセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。



禁止

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。部品やバッテリーなどの誤飲で窒息による事故やけがなどの原因となります。



禁止

直射日光のあたる場所（自動車内など）、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発火・火災の原因となります。

注意



禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがの原因となります。また、本機がバイブレータ設定になっている場合、振動により落下する可能性があるため特にご注意ください。



禁止

外部から電源が供給されている状態の本機・バッテリー・充電用機器に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となります。

本機について

共通の注意事項（本機・バッテリー・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

危険



禁止

自動車・バイク・自転車などの運転中は使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・バイク運転中のPHSの使用は危険なため法律で禁止されています。また、自転車運転中の使用も法律等で罰せられる場合があります。



禁止

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。



指示

航空機に搭乗される場合は、運航の安全に支障をきたすおそれがありますので、電源をお切りください。航空機内でのPHSの使用は法律で禁止されています。



禁止

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他医用電気機器の近くでPHSを使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがあるため、次のことを守ってください。

1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、PHSを心臓ペースメーカーなど装着部から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカー、植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、PHSの電源を切るようにしてください。
3. 医療機関の屋内では以下のことに注意してご使用ください。
 - ・手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）にはPHSを持ち込まない。
 - ・病棟内では、PHSの電源を切る。
 - ・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、PHSの電源を切る。
 - ・医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従う。
4. 医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（平成9年3月「不要電波問題対策協議会」〔現電波環境協議会〕）に準拠し、また「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

PHSについては平成12～13年度に調査が行われ、平成17年に上記指針、報告書の内容が妥当であることが総務省より公表されています。



指示

高精度な電子機器の近くでは電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与えるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医用電子機器をお使いの場合は、機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）



指示

通話・メールなどするときには周囲の安全を確認してください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。



指示

屋外で雷鳴が聞こえた場合は、直ちに本機の使用を中止してください。落雷・感電の原因となります。本機の電源を切って、安全な場所へ移動してください。

警告



水ぬれ禁止

雨天・降雪中・海岸・水辺などで使用する場合の水ぬれや湿気、身に付けている場合は汗による湿気にご注意ください。感電や電子回路のショートの原因となります。



ぬれ手禁止

本機が破損したり、電話機内部が露出したりした場合、破損部および露出部に手を触れないでください。感電したり、けがをすることがあります。そのまま使用せず、ワイモバイル カスタマーセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。



指示

心臓の弱い方はバイブレータ（振動）や音量の大きさの設定にご注意ください。心臓に影響を与える可能性があります。



禁止

赤外線ポートを目に向けて赤外線通信を行わないでください。視力障害を起こす原因となります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると、誤動作するなどの影響を与える可能性があります。



禁止

暗い部屋で、画面の強い光や光の点滅を見つめないでください。強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、ごくまれに、筋肉のまひや意識の喪失などの症状を起こすことがあります。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。



指示

通常はバッテリーカバーをはめた状態で使用してください。カバーをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り感電や電子回路のショートの原因となります。

注意

指示

受話口部の吸着物にご注意ください。受話口部には磁石を使用しているため、画鋲やピン・カッターの刃、ホチキスの針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口部に異物がないか必ず確かめてください。



禁止

ハンドストラップなどを持って振り回さないでください。けがの原因となります。



禁止

キャッシュカードやフロッピーディスク等の磁気を帯びた記憶媒体や電子機器、金属製品を近づけたりしないでください。磁気データの消失の原因となります。



禁止

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

(使用箇所)

- ・ (使用材料)
- ・ (表面処理)

外装ケース (Front側)

- ・ PC樹脂

外装ケース (Rear側)

- ・ PC樹脂
- ・ アクリル系UV硬化塗装処理

ウィンドウパネル部

- ・ アクリル樹脂
- ・ 化学硬化処理

フロントジョグキー、電話帳キー、メールキー、音声／伝言メモキー、キーロックキー、発信・通話キー、電源・終話キー、クリア／マナーキー、センターキー、ダイヤルキー

- ・ PC樹脂
- ・ アクリル系UV硬化塗装処理

赤外線ポート窓部

- ・ アクリル樹脂
- ・ 化学硬化処理



禁止

耳を刺激するような大音量で長時間続けて聞かないでください。聴力に悪い影響を与えることがあります。

バッテリーについて

共通の注意事項（本機・バッテリー・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

危険



バッテリーの（+）と（-）をショートさせないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。



バッテリーを本機に装着するときは、（+）（-）を逆にしないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理せず接続部を十分にご確認ください。



釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。



指示

直接ハンダ付けをしたり、分解・改造をしたりしないでください。バッテリー内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、破裂・発火・発熱の原因となります。



禁止

漏液したり、異臭がするときは直ちに使用を中止してください。また万一近くに火気がある場合は、火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、破裂・発火の原因となります。

警告



指示

内部の液が目に入った場合は、こすらずにきれいな水で十分洗ったあと直ちに医師の治療を受けてください。放置すると失明するおそれがあります。



水ぬれ禁止

バッテリーを水やペットの尿などの液体で濡らさないでください。また、濡れたバッテリーは使用や充電をしないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。誤って水などに濡れた場合はそのまま使用せず、ワイモバイルカスタマーセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。

注意



禁止

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちにきれいな水で十分に洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となります。



禁止

不要なバッテリーは、一般のゴミといっしょに捨てないでください。不要になったバッテリーは端子にテープなどを貼り絶縁してから、ワイモバイルショップ・ワイモバイル カスタマーセンターなどにお持ちください。バッテリーを分別回収している市町村の場合は、その条例に従って処理してください。



禁止

バッテリーの取り付け／取りはずしの際に無理な力を加えたり、無理に挿入しないでください。バッテリーまたはバッテリーカバーが破損するなどし、けがの原因となります。

充電用機器について

共通の注意事項（本機・バッテリー・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

危険



指示

所定の時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を止めてください。バッテリーの液もれ・破裂・発火・火災・発熱の原因となります。ワイモバイルカスタマーセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。



指示

雷が鳴り出したらACアダプタ（オプション品）に触れないでください。落雷による感電などの原因となります。

警告



禁止

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。



禁止

ACアダプタをコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリなどを接触させないでください。発火・火災・感電・けがの原因となります。



電源プラグを抜く

充電時以外は、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。発火・火災・感電の原因となります。



指示

ACアダプタの電源プラグはコンセントの根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、発火・火災・発熱・感電の原因となります。



水ぬれ禁止

水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・発火・火災・感電・ショートの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちにACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。



禁止

充電中は布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。発火・火災の原因となります。



禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発火・火災・発熱の原因となります。



禁止

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたまま使用しないでください。また、傷んだ電源コードは使用しないでください。発火・火災・感電・ショートの原因となります。



電源プラグを抜く

お手入れをするときには、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。抜かないでお手入れをすると感電やショートの原因となります。



指示

ACアダプタの電源プラグに付いたほこりはふき取ってください。そのまま放置すると発火・火災の原因となります。



指示

ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードが損傷し、発火・火災・感電の原因となります。



指示

ACアダプタを本機に差し込むとき、またUSBケーブル（別売）を本機に差し込むときは、向きに注意して、必ずコネクタ部分を持ってまっすぐ差し込んでください。また、取りはずすときも必ずコネクタ部分を持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷し、発火・火災・感電の原因となります。

● 取扱上のお願ひ

本機／バッテリー／充電用機器共通

- 無理な力がかかると、ディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れてそのまま座ったり、カバンの中で重いものの下になつたりしないよう、ご注意ください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温、低温、多湿はお避けてください。（周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。）
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 充電端子をとときき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき充電端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン／シンナー／アルコール／洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので、使用しないでください。
- 一般電話／テレビ／ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中、メールなどの利用中や充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。
- バッテリーは、電源を切ってから取りはずしてください。

本機について

- 本機で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られています。一部に点灯しないドット（点）または、常時点灯するドットが存在する場合があります。故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。振り回したりそらしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので取扱には十分ご注意ください。
- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。キズの発生や、破損の原因となることがあります。
- ディスプレイを硬いものでこすったりして傷付けられないようご注意ください。
- ポケットおよびバッグなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材にあたらないようにしてください。また、金属などの硬い部材のストラップは、ディスプレイのキズの発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。
- イヤースピーカー、マイクなどに先の尖ったものを差し込んだり、傷つけたりしないでください。故障の原因となりますのでご注意ください。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口部が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話口部（音声穴）が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、本機内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。
- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- データを再生中に無理なキー操作を行うと、データが停止するなど通常と異なる動作をする場合があります。

バッテリーについて

- 本機のバッテリーは、リチウムイオンバッテリーです。
- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境でのご使用は、バッテリーが膨らんだり、バッテリーの容量が低下し利用できる時間が短くなります。また、バッテリーの寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
- 長期間使用しない場合には、本体からはずし、ケース等に入れて高温多湿を避けて保管してください。
- はじめてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。（充電中、バッテリーが温かくなることがありますが異常ではありません。）
- バッテリーには寿命があります。著しく膨らんだり、充電しても機能が回復しない場合は、寿命ですので、指定の新しいバッテリー（LB07KC）をご購入ください。なお、寿命は使用状態などにより異なります。



Li-ion00

環境保護のため、寿命がきたバッテリーは普通のゴミと一緒に捨てずにワイモバイルショップ・ワイモバイル カスタマーセンター、またはリサイクル協力店をお持ちください。
 充電式バッテリーの収集・リサイクルおよびリサイクル協力店に関する問い合わせ先：
 社団法人電池工業会
 TEL：03-3434-0261
 ホームページ：http://www.baj.or.jp

充電用機器について

- ご使用にならないときは、ACアダプタ（オプション品）の電源プラグをコンセントからはずしてください。
- 本機の充電端子をとときき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。

緊急速報について

- お買い上げ時、受信設定は「受信する」に設定されています。
- 受信時には、マナーモードであっても警告音が鳴動します。(設定によって切り替えることができます。)
- 通話中、通信中および電波状態が悪い場合は受信できません。
- お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。
- 受信設定を「受信する」にしている場合は、待受時間が短くなることがあります。
- 当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

暗証番号について

- 暗証番号を必ずご確認ください。お買い上げ時には「1234」が設定されていますが、お客様が必要に応じて暗証番号を変更することができます。「暗証番号を変更する」91ページ)。
- 暗証番号は秘密保持および、誤操作防止のために使用される大切な番号です。番号をお忘れにならないようご注意ください。万一お忘れになった場合は、本機とワイモバイルの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書(顔写真の入ったもの)をご用意のうえ、ワイモバイル カスタマーセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくこととなりますのでご注意ください。(預かり修理・有償)

暗証番号

--	--	--	--

- 暗証番号は、セキュリティ(タイマーロック/着信拒否/操作ロック/シークレット表示設定/暗証番号変更/本体リセット/リモートロック)、L設定、赤外線通信、全件削除等の機能をご利用いただく際に必要となります。

■ リモートロックのパスワードについて

- リモートロックのパスワード(93ページ)は、本機の4桁の暗証番号とは異なり、お客様の必要に応じて4~8桁の数字で設定することができます。番号をお忘れにならないようご注意ください。万一お忘れになった場合は、本機とワイモバイルの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書(顔写真の入ったもの)をご用意のうえ、ワイモバイル カスタマーセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくこととなりますのでご注意ください。(預かり修理・有償)

お買い上げ時：
未登録

パス
ワード

--	--	--	--	--	--	--	--

■ 管理者用暗証番号について

- 管理者用暗証番号は、管理者ロックの機能をご利用いただく際に必要となります。お買い上げ時には「12345678」が設定されていますが、お客様が必要に応じて管理者用暗証番号を変更することができます。「管理者用暗証番号を変更する」98ページ)。
- 管理者用暗証番号は、本機の4桁の暗証番号とは異なり、お客様の必要に応じて4~8桁の数字で設定することができます。番号をお忘れにならないようご注意ください。万一お忘れになった場合は、本機とワイモバイルの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書(顔写真の入ったもの)をご用意のうえ、ワイモバイル カスタマーセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくこととなりますのでご注意ください。(預かり修理・有償)

お買い上げ時：
「12345678」

暗証
番号

--	--	--	--	--	--	--	--

● 携帯電話／PHS電話機のリサイクルについて



モバイルリサイクルネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力ください。

携帯電話／PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するためお客様が不要となってお持ちになる電話機、バッテリー、充電用機器をブランド／メーカーを問わず左記マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

● ご注意

- 回収した電話機、バッテリー、充電用機器はリサイクルするためご返却できません。
- プライバシー保護のため、電話機に記憶されているお客様の情報（電話帳、通信履歴、メールなど）は事前に消去してください。

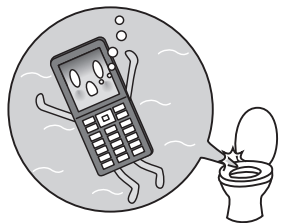
● 安全・快適にご使用いただくために

● 防水機能はありません ●

水の中に落とさないようにご注意ください

本機を濡らさないようにご注意ください

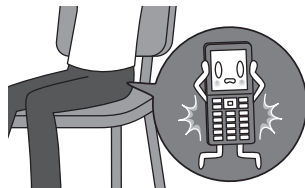
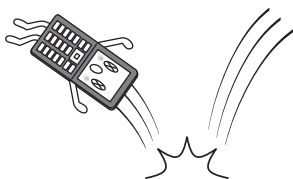
- ・雨天の野外などでの使用
- ・濡れた手、汗など
- ・結露（エアコンのそばに置いた場合など）



● 強い衝撃・無理な力は与えないで ●

落下させるなど、強い衝撃を与えないでください

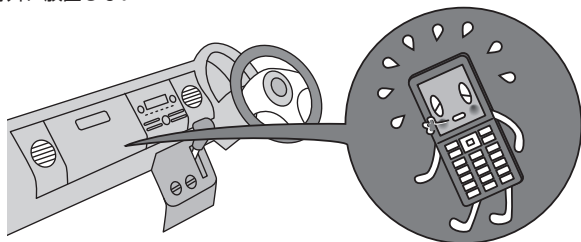
ズボンやスカートのポケットに本機を入れたまま座らないでください



● 高温や低温の場所に放置しないで ●

極端な高温、低温、多湿はお避けください

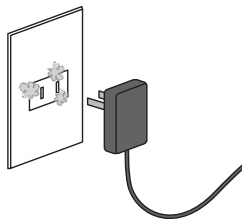
- ・炎天下、ダッシュボードなどに放置しない
- ・冬季の野外に放置しない



● バッテリー・充電に関するご注意 ●

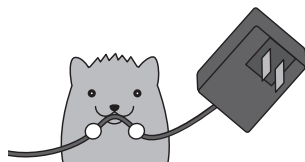
充電するときは確認してください

- ・ほこりや金属等（ストラップ、ヘアピン、ネックレス等）で充電用機器や電源プラグをショートさせない
- ・純正品以外のバッテリーや、オプション品以外の充電用機器を使用しない



ACコードを傷つけないでください

- ・ペットに噛まれないように注意する
 - ・コードの無理な抜き差しはしない
- ※ 傷ついたACコードは使用しないでください。



バッテリーの寿命について

バッテリーは充電を繰り返すごとに消耗していきます。お買い上げ時に比べ、1回の充電で利用できる時間が半分程度になったら交換時期です。

【バッテリーの寿命が早まる原因】

- ・高温環境での使用、放置、および保管
 - ・充電しながらの長時間の使用
 - ・頻繁に充電を繰り返す
- ※ 本機のバッテリー残量表示が1本になったら充電することをおすすめします。

バッテリーの消耗について

使用する機能や操作の状況により、バッテリーの消耗が早くなるケースがあります。

- ・長時間のキー操作（メールなどの利用）
- ・電波の弱い場所での利用や長時間の移動
- ・ストラップや装飾シールでキーがおおされた状態



安全に
使用してね！

アフターサービスについて（→140ページ）

目次

はじめに	
次のものがそろっているか確認してください	
本書の操作説明について	1
本書の読みかた	1
キー表示について	1
操作説明ページの構成	2
安全上のご注意	3
安全にお使いいただくために	
必ずお読みください	3
表示の説明	3
図記号の説明	3
免責事項について	3
本機/バッテリー/充電用機器共通	3
本機について	4
バッテリーについて	7
充電用機器について	7
取扱上のお願ひ	8
本機/バッテリー/充電用機器共通	8
本機について	9
バッテリーについて	9
充電用機器について	9
緊急速報について	10
暗証番号について	10
リモートロックのパスワードについて	10
管理者用暗証番号について	10
携帯電話/PHS電話機の リサイクルについて	11
安全・快適にご利用いただくために	12
●ご使用になる前に	18
各部の名称と機能	18
ディスプレイの見かた	20
キー操作の基本	22
カーソルを動かして選択/確定する (フロントジョグキー/センターキー)	22
数字キーを使って項目を選択する (ダイヤルキー)	22
一つ前の画面に戻る/操作を中止する (クリアキー/電源・終話キー)	23
ページをめくる(メールキー/キーロックキー)	23
ソフトキーの操作について	23
ご使用前の準備	24
バッテリーの充電について	24
充電する	25
ACアダプタ(オプション品)を 使って充電する	25
パソコンとUSBケーブル(別売)を 使って充電する	26
電源をON/OFFにする	26
時計を設定する(日時設定) (機能番号51)	27
自動時刻補正の設定を行う(自動時刻補正) (機能番号52)	27
時計に日付を表示させる(ピクト時計) (機能番号53)	27
キーロックをかける/解除する	28

●基本的な使いかた	30
電話をかける	30
電話番号を入力してかける	30
緊急通報を行う	31
発信履歴/着信履歴から電話をかける (機能番号13)	32
発信履歴画面/着信履歴画面の メニューを使う	33
スピードダイヤルを使う	34
スピードダイヤルで電話をかける	34
自分の電話番号を相手に通知する (発信者番号通知)(機能番号15)	34
国際電話をかける	35
本機から海外へかける場合	35
海外から日本国内の本機へかける場合	35
電話を受ける	36
通話中に保留する(ミュート)	37
通話中にフッシュ信号を送る	37
音声メモ/伝言メモを使う	38
通話中に相手の声を録音する(音声メモ)	38
電話に出られないときに応答して相手の声を 録音する(伝言メモ)	38
伝言メモを設定/解除する(伝言メモ設定) (機能番号61)	38
伝言メモの応答メッセージを録音する (応答メッセージ録音)(機能番号62)	39
応答メッセージを設定する (応答メッセージ選択)(機能番号63)	39
応答時間を設定する(伝言メモ応答時間) (機能番号64)	39
音声メモや伝言メモを再生/削除する (音声/伝言メモ一覧)(機能番号66)	40
マナーモードを設定/解除する (マナーモード)(機能番号*)	41
モードを選択して設定する	41
オリジナルマナーを登録する (オリジナルマナー編集)	42
安全運転モードを設定/解除する (安全運転モード)	43
応答先を設定する(機能番号65)	44
小さな声で話せるように設定する (マナートーク®)	44
着信中に着信音をバイブレータに 切り替える(マナー着信)	44
通話中に受話音量を調節する	44
●文字の入力と設定	46
文字を入力する	46
文字入力モードの切り替え	46
各キーに割り当てられた文字について	46
文字を入力する	47
漢字に変換する	48
文字入力メニューを使う	49
記号/定型文/絵文字/顔文字を入力する	49
文字をコピー/カット/貼り付ける	50
定型文を編集する(定型文登録) (機能番号86)	51

顔文字を編集する(顔文字登録) (機能番号87).....	51
よく使う単語を登録/編集/削除する (ユーザ辞書)(機能番号81).....	52
予測変換を設定する(予測変換設定) (機能番号82).....	52
変換候補を選択するキーを設定する (候補選択キー設定)(機能番号83).....	52
学習情報を削除する(学習内容リセット) (機能番号84).....	53
絵文字の履歴を削除する (絵文字履歴リセット)(機能番号85).....	53

●電話帳の使いかた 54

電話帳に登録する.....	54
電話帳データの各項目に登録する.....	54
着信/SMS受信時の音を設定する.....	56
他の機能から電話帳に登録する.....	57
電話帳データを呼び出す.....	58
カナ検索で電話帳データを呼び出す.....	59
時短検索で電話帳データを呼び出す.....	60
一覧表示画面/詳細画面のメニュー を使う.....	61
電話帳データを検索する.....	62
電話帳から発信する.....	63
電話帳の各種設定をする.....	63
グループを設定する.....	64
電話帳データを呼び出すときの検索方法を 設定する.....	64

●メールの使いかた 66

SMSについて.....	66
SMS機能の仕様.....	66
メールメニューについて.....	66
SMSを作成して送信する.....	67
To(宛先)を入力する(SMS).....	68
SMSの本文を入力する.....	68
作成したSMSを下書き保存する.....	69
相手がSMSを受け取ったか確認する.....	69
下書きSMSを編集して送信する.....	69
メールを受信/返信/転送する.....	70
受信したメールを読む.....	70
メールを自動的に受信して読む.....	70
受信BOXから受信したメールを読む.....	71
受信したSMSに返信する.....	72
受信したSMSに引用返信する.....	72
受信したSMSを転送する.....	72
受信/送信/未送信メール詳細画面の 差出人や宛先を利用する.....	72
メール本文の電話番号/Eメールアドレス/ URLを直接利用する.....	73
メールを管理する.....	74
受信/送信/未送信BOX(メール一覧)画面の メニューを使う.....	74
受信/送信/未送信メール詳細画面の メニューを使う.....	75
メールを削除する.....	75
受信/送信/未送信BOX(メール一覧) 画面から削除する.....	75
メール詳細画面から削除する.....	75
メールを保護する.....	76

●音/バイブレータの設定 77

音声着信の音/バイブレータを設定する (音声着信)(機能番号21).....	77
SMSの受信音/バイブレータを設定する (SMS受信)(機能番号22).....	78
アラームの音量/バイブレータを設定 する(アラーム)(機能番号23).....	79
キーの操作音量を設定する (操作音)(機能番号24).....	79
電源を入れたときの音を設定/解除する (ウェイクアップトーン)(機能番号25).....	80
圏外のとときの音を設定/解除する (圏外警告音)(機能番号26).....	80
緊急速報を受信した時の音量/マナーモード 時動作を設定する(緊急速報警報音) (機能番号27).....	80
圏外のとときの着信を通知する(圏外時 着信通知)(機能番号28).....	81

●画面/照明の設定 82

ディスプレイを設定する (ディスプレイ)(機能番号31).....	82
待受画面に表示するオプションを設定する (壁紙オプション)(機能番号312).....	83
ランプを設定する(ランプ点灯) (機能番号32).....	84
キーバックライトの点灯時間を設定する (キーバックライト点灯時間) (機能番号33).....	84
電話を受けたときの名前の表示方法を 設定する(名前表示)(機能番号34).....	84
充電中の画面照明を設定する (充電時LCD)(機能番号35).....	85
ディスプレイの照明の明るさ/点灯時間 を設定する(照明)(機能番号36).....	85
節電画面を設定する(節電画面) (機能番号37).....	85
画面の配色を設定する(配色設定) (機能番号38).....	85

●セキュリティ機能の設定 86

タイマーを設定してダイヤルロックを かける(タイマーロック) (機能番号41).....	86
タイマーロックを設定/解除する.....	86
ダイヤルロックを解除する.....	86
ダイヤルロックを一時的に解除する.....	87
着信拒否する電話番号を設定する (着信拒否)(機能番号42).....	87
各種機能の操作にロックをかける (操作ロック)(機能番号43).....	89
使用制限を設定/解除する.....	89
登録した電話番号以外に電話をかけられ なくする(発信先一覧)(機能番号432).....	90
操作ロック中の一時解除について.....	90
シークレット表示設定を設定する (シークレット表示設定)(機能番号44).....	91

暗証番号を変更する (暗証番号変更) (機能番号45).....	91	ダイヤルメモを使う (ダイヤルメモ).....	111
登録内容や各機能の設定をリセットする (本体リセット) (機能番号46).....	92	ダイヤルメモを登録する.....	111
遠隔操作で本機を他の人が使えないように にする (リモートロック) (機能番号47)	93	ダイヤルメモを呼び出して使う.....	111
リモートロックの事前設定をする.....	93	通信中の電話の着信を設定する (通信中着信) (機能番号16).....	112
遠隔操作を許可する電話番号を登録する (着信番号一覧/SMS番号一覧) (機能番号472/474).....	94	プロフィールを登録/確認する (プロフィール) (機能番号0).....	113
リモートロックをかける.....	95	プロフィールの詳細を登録する.....	113
電話をかけてリモートロックをかける.....	95	登録したプロフィールの詳細を確認する.....	113
SMSを送信してリモートロックをかける.....	96	プロフィール詳細表示画面のメニューを 使う.....	114
My Y!mobileからリモートロックを かける.....	96	通話時間を表示する.....	115
リモートロックを解除する.....	96	通話時間の合計を表示する (累積通話時間) (機能番号11).....	115
電話をかけてリモートロックを解除する.....	97	通話中に通話時間を表示させる (通話時間目表示) (機能番号12).....	115
SMSを送信してリモートロックを 解除する.....	97	エニーキーアンサーを設定/解除する (エニーキーアンサー) (機能番号14).....	115
My Y!mobileからリモートロックを 解除する.....	97	上下キーに機能を設定する (上下キー割り当て) (機能番号92).....	116
管理者による機能制限を行う (管理者ロック) (機能番号48).....	98	センターキーの長押しに機能を設定する (センターキー長押し割り当て) (機能番号93).....	116
管理者用暗証番号を変更する (管理者用暗証番号変更).....	98	電卓を使う (電卓).....	117
管理者ロックを設定/解除する.....	99	現在の位置情報を通知する.....	118
電話帳に登録されている 電話番号以外の発信を制限する (発信を電話帳内の番号に限定).....	100	L機能を設定する (L設定) (機能番号91).....	118
電話帳に登録されている 電話番号以外の着信を制限する (着信を電話帳内の番号に限定).....	101	通知許可番号と通知許可パスワードを 登録する.....	119
電話帳の編集を制限する (電話帳の編集を許可).....	101	通知許可番号と通知許可パスワードを 表示/編集/削除する.....	119
メールの使用を制限する (メールの使用を許可).....	102	位置情報通知機能をリセットする.....	119
赤外線通信の使用を制限する (赤外線通信の使用を許可).....	102	相手から位置情報通知の要求があったとき 所在位置を登録する.....	120
セキュリティ設定の変更を制限する (セキュリティの変更を許可).....	102	所在位置のみ登録する.....	120
位置情報機能の設定変更を制限する (位置情報機能の設定変更を許可).....	102	所在位置とステータスコードを登録する.....	120
タイマーロック設定の変更を制限する (タイマーロックの設定変更を許可).....	102	緊急速報を利用する (緊急速報) (機能番号94).....	120
電話帳の閲覧を制限する (電話帳の閲覧を許可).....	103	受信した緊急速報を読む.....	120
発信履歴の閲覧を制限する (発信履歴の閲覧を許可).....	103	緊急速報機能を設定する (緊急速報受信) (機能番号941).....	121
管理者ロック目的別設定例.....	104	過去に受信した緊急速報を確認する (緊急速報受信履歴) (機能番号942).....	121
●その他の便利な機能 106		各機能の情報を削除する.....	121
アラーム機能を使う (アラーム) (機能番号54).....	106	●赤外線通信の使いかた 122	
アラーム設定を登録/編集する.....	106	赤外線通信について.....	122
アラーム設定を削除する.....	108	赤外線を受信する.....	123
アラームを止める.....	108	赤外線で送信する.....	124
カレンダーを表示する.....	109	●ワイモバイルの各種サービス 126	
日付を指定して表示する.....	109	留守番電話サービスについて.....	126
メモ帳を使う.....	110	(お申し込み必要) (機能番号17).....	126
メモ帳を登録する.....	110	メッセージを確認する.....	126
メモ帳のメニューを使う.....	110	メッセージを聞く.....	127
詳細を表示する.....	110	留守番電話サービスの設定を変更する.....	127
		迷惑電話かどうかをお知らせする (迷惑電話チェッカー) (お申し込み必要)	128
		割込通話について (お申し込み必要).....	128
		着信転送サービスについて (お申し込み不要).....	129

分計サービスについて (お申し込み必要).....	130
分計で電話をかける.....	130
着信お知らせ機能について (圏外時着信通知) (お申し込み不要).....	130

●ソフトウェアの更新 132

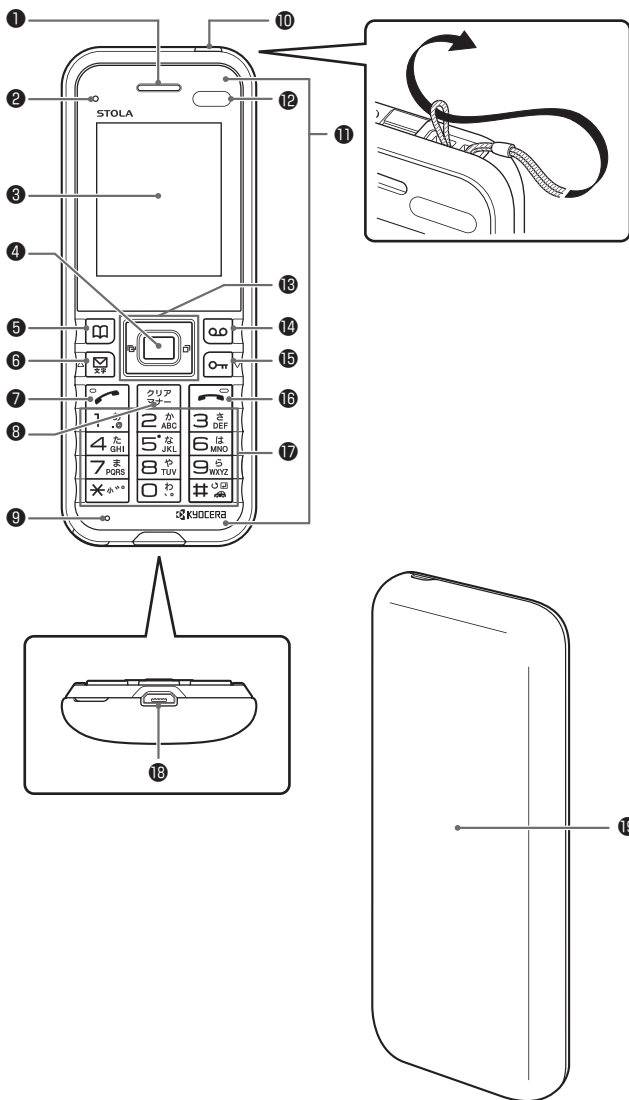
最新のソフトウェアをダウンロードして 使う (ソフトウェア更新開始) (機能番号71).....	132
ソフトウェア更新が必要であることを自動で お知らせする (ソフトウェア更新通知) (機能番号72).....	132

●付録 134















主な仕様.....	134
バッテリーの交換.....	134
故障とお考えになる前に.....	137
アフターサービスについて.....	140
保証書について.....	140
修理を依頼されるときは.....	140
補修用性能部品について.....	140
アフターサービスについて.....	140
本体以外の付属品について.....	140
機能一覧.....	141
各機能の選択項目一覧.....	145
索引.....	146
京セラへのお問い合わせ	
ワイモバイルへのお問い合わせ	

ご使用になる前に

● 各部の名称と機能



ご使用になる前に


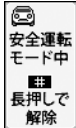






- ① **イヤースピーカー（受話口）**
通話中に相手の声が聞こえます。また、音声着信音やSMS受信音などが鳴ります。
- ② **ランプ**
電話がかかってきたときや充電中などに点滅／点灯します。
- ③ **ディスプレイ**
〔ディスプレイの見かた〕20ページ〕
- ④ **センターキー** 
各機能の登録や設定をするとき、また選択した項目を確定するときに押します。また、操作ガイド表示エリアの中央に表示している機能を実行するときに押します。
- ⑤ **電話帳キー** 
電話帳を利用するときや、操作ガイド表示エリアの左側に表示している機能を実行するときに押します。
- ⑥ **メールキー** 
SMSを利用するときや押します。また、ページをめくるときや、文字入力時の入力モードを切り替えるときに押します。
- ⑦ **発信・通話キー** 
電話をかけるときや受けるときに押します。
- ⑧ **クリア／マナーキー** 
入力した文字を訂正するときや1つ前の操作に戻るときに押します。また、マナートーク／マナーモードを設定するときに押します。
- ⑨ **マイク（送話口）**
通話中に自分の声を相手に伝えます。
- ⑩ **ハンドストラップ取付部**
 **ご注意**
● ハンドストラップはバッテリーカバーを取り外した状態で取り付けてください。
- ⑪ **アンテナ（内蔵）**
 **ご注意**
● アンテナは本体に内蔵されています。電波が弱い状態のときにアンテナ付近に触れると、電話がつかない、通話が途切れる、電話が切れることがありますので、アンテナ付近（表面、裏面）を指などで覆わないでください。
- ⑫ **赤外線ポート**
赤外線通信を行うとき、データの送受信部になります（122ページ）。
- ⑬ **フロントジョグキー** 
画面上的カーソルを移動するときに押します。待受中は以下のように使用します。
・  は着信履歴を表示
・  は発信履歴を表示
・  は「上下キー割り当て」（116ページ）で設定した機能の操作
- ⑭ **音声／伝言メモキー** 
音声／伝言メモ機能を利用するときや、操作ガイド表示エリアの右側に表示している機能を実行するときに押します。
- ⑮ **キーロックキー** 
キーロックをかける／解除するときに長く（1秒以上）押します。また、ページをめくるときに押します。
- ⑯ **電源・終話キー** 
電源を入れるときや切るときに長く（2秒以上）押します。また、通話や機能を終了するときに押します。
- ⑰ **ダイヤルキー**
電話番号や文字を入力するときに押します。
- ⑱ **充電端子**
ACアダプタ（オプション品）やUSBケーブル（別売）を接続して充電するための端子です。
本機で使用するUSBケーブルは「USB（A）オスーUSB（Micro-B）オス」です。
- ⑲ **バッテリーカバー**

● ディスプレイの見かた



ご使用になる前に

アイコンの説明		アイコンの解除操作
(バッテリー残量、充電中は点滅)	(ピンク) なし (要充電)	- *2
	少 (要充電)	
	中	
	十分	
*1 (電波状態)		- *2
	圏外 微弱 ← → 強	
未読のSMSあり		未読メールをすべて既読にする
電話に出られなかった着信あり		待受画面で を押す
通話中		を押す
通信中		-
位置情報通知設定中		118ページ
キーロック中		28ページ
時刻表示		-
	標準マナーモード	待受画面で を長く (1秒以上) 押す
	オリジナル1マナーモード	
	オリジナル2マナーモード	
	サイレントマナーモード	
音声着信の音量「OFF」に設定中		77ページ
音声着信のバイブレータ「ON」に設定中		77ページ
アラーム設定中		106ページ
シークレット表示設定を「表示する」に設定中		91ページ
タイマーロック設定中／ダイヤルロック中		86ページ
伝言メモ設定中		38ページ
音声／伝言メモあり		40ページ

	アイコンの説明	アイコンの解除操作
 	安全運転モード設定中	待受画面で[#]を長く（1秒以上）押す
 ~  *3	音声／伝言メモの録音件数	40ページ
 *4 ソフトウェア更新 をしてください 	ソフトウェアの更新が必要	ソフトウェア更新をする 待受画面で  7  1 132ページ


*1：分計発信時には、「」が水色に表示されます。

*2：アイコンを解除することはできません。

*3：未再生の伝言メモがあるときは、赤く表示されます。

*4：本機には、ソフトウェアがバージョンアップされたり、新しいサービスが追加された場合に、ソフトウェアの更新が必要であることを自動でお知らせする機能が搭載されています。



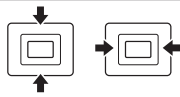



 **ご注意**

- 本書内の画面表記では、ピクト表示エリアを省略している場合があります。
- 本書内の画面表記は実際の画面と書体や形状、明るさが異なる場合があります。
- バッテリー残量が「」になると、ディスプレイの明るさが「照明の明るさ」（85ページ）で設定した明るさより暗くなります。

● キー操作の基本

ここでは、各キーの使いかたと、本書内でのキー表記について説明します。

カーソルを動かして選択／確定する（フロントジョグキー／センターキー）








本書内の表記	キーの操作	説明
 または 		項目を選択したり、文字入力中にカーソルを動かしたりするときに使用します。  を押し続けると画面をスクロールすることができます。
		選択されている項目の確定や、文字入力中の変換候補の確定に使用します。また、操作ガイドエリアの中央に表示されている機能を実行するときにも使用します（「ソフトキーの操作について」23ページ）。

ご使用になる前に

■ 各種メニュー画面で項目を選択して決定する場合



数字キーを使って項目を選択する（ダイヤルキー）

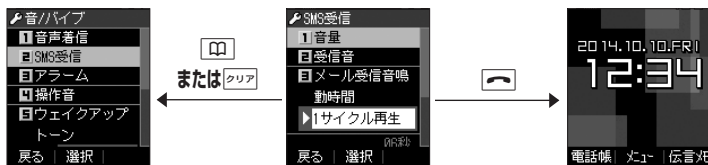
メニュー項目の左側に番号やアイコン（～、、、、）が表示されているときは、（カーソルを合わせで選択する以外に）対応するダイヤルキーを押して選択／決定することができます。

例：項目2を選択する場合



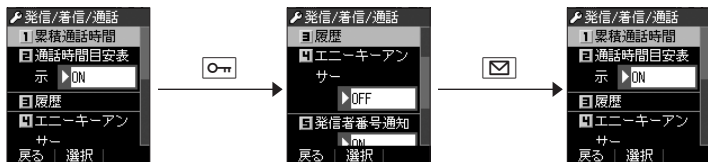
一つ前の画面に戻る／操作を中止する（クリアキー／電源・終話キー）

途中操作がわからなくなったときや間違えたときは、**クリア**または**戻る**（操作ガイド表示エリアに**戻る**が表示されている場合）を押すと前の画面に戻ることができます。また、**電源**を押すと操作を中止して待受画面に戻ることができます。SMSなどの一部画面では、表示している画面により**電源**を押した後に戻る画面が異なります。



ページをめくる（メールキー／キーロックキー）

すべての項目が1画面で表示しきれない場合に、**メール**（メールキー）、**キーロック**（キーロックキー）を使って画面単位で前／次の画面に切り替える（ページをめくる）ことができます。このとき、画面右にスクロールバーが表示されます。



ソフトキーの操作について

ディスプレイの操作ガイド表示エリアに表示されている機能を表示／実行するときは、表示位置に対応するキーを押します。

本書での表記	説明
	操作ガイド表示エリアの左側に表示された機能を実行します（右図では【戻る】で1つ前の画面に戻ります）。
	操作ガイド表示エリアの中央に表示された機能を実行します（右図では【登録】で項目を登録します）。
	操作ガイド表示エリアの右側に表示された機能を実行します（右図では【メニュー】でメニューを表示します）。

The diagram shows a screen with three soft keys at the bottom: '戻る' (Back), '登録' (Register), and 'メニュー' (Menu). Arrows point from these keys to the corresponding icons in the table above. The '戻る' key points to the book icon, the '登録' key points to the square icon, and the 'メニュー' key points to the open book icon.

● ご使用前の準備

バッテリーの充電について

お買い上げ時、バッテリーは十分に充電されていません。初めてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、必ず充電用機器（オプション品）で充電してからご使用ください。
※バッテリーの取り付けかたについては、「バッテリーの交換」（134ページ）をご参照ください。

■ 充電時間とご利用可能時間

充電時間	約2.5時間	空のバッテリーを充電用機器（オプション品）を利用して充電したときにかかる時間
連続待受時間	約1020時間	電源を入れたまま、キー操作や通話を行わないで待受状態を続けられる時間
連続通話時間	約10.5時間	通話を続けられる時間

● ご注意

- 「連続待受時間」とは、十分に充電された新品のバッテリーを装着し、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態で算出した平均的な計算値です。電波の届きにくい場所（ビル内、カバンの中、サービスエリア内外の移動など）では、ご利用時間が半分以下になることがあります。
- 実際のご利用可能時間は、発信、着信の回数によって異なり、実際に使用された通話時間や移動距離が長い場合には短くなります。また、電波の届きにくい場所（ビル内、カバンの中、サービスエリア内外の移動など）での待受、移動距離、バッテリーの充電状態、機能の設定状態、気温などの使用環境により通話/待受時間は半分以下になる場合があります。
- 充電完了前でも、充電可能な温度でなくなると充電を停止する場合があります。充電が停止したときは、ランプは消灯します。充電可能な温度になると、充電を再開します。
- 高温な場所で充電中に本機を使用すると、本体が高温になり充電が停止されることがあります。この場合は本体の温度が下がるのを待って再度充電してください。
- ディスプレイの照明が点灯している状態でのご利用（電話帳操作/メール操作など）が多い場合、連続待受時間、連続通話時間が短くなります。
- ディスプレイの照明/節電画面の設定やキーバックライトの点灯時間の設定によって、ご利用できる時間が短くなります。
- バッテリーを空の状態では放置しないでください。バッテリーが空の状態では放置されると、充電できなくなる場合があります。長期間使用しないときは、ときどき充電をして空の状態を避けてください。
- バッテリーには寿命があります。長時間のキー操作や充電しながらの長時間使用、または頻繁な充電の繰り返しにより、バッテリーの寿命が短くなります。バッテリーが膨らんできたり、最初に比べて利用時間が半分程度になってきたら交換時期です。指定の新しいバッテリー（LB07K0）をお買い求めください。なお、バッテリーの寿命は使用状態などにより異なります。
- 充電するときは、本機のバッテリー残量表示が1本になってから充電することをおすすめします。
- 不要になったバッテリーは一般のゴミと一緒に捨てないでください。



Li-ion00

環境保護のため、寿命がきたバッテリーは一般のゴミと一緒に捨てずにワイモバイルショップ・ワイモバイルカスタマーセンター、またはリサイクル協力店にお持ちください。

充電式電池の収集・リサイクルおよびリサイクル協力店に関する問い合わせ先：

社団法人電池工業会

TEL：03-3434-0261

ホームページ：http://www.baj.or.jp

充電する

お買い上げ時、バッテリーは十分に充電されていません。初めてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、必ず充電用機器（オプション品）で充電してからご使用ください。

ご注意

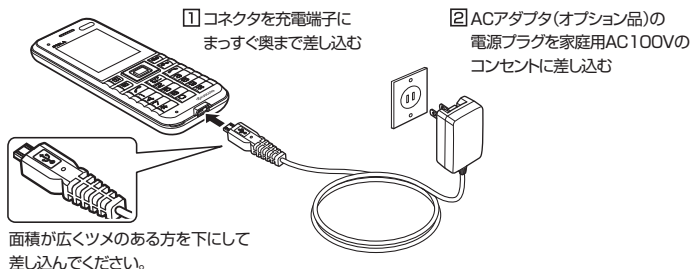
- 25ページと26ページに記載している充電方法以外を利用した場合に発生した損害などについては、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

お知らせ

- 充電中のディスプレイとランプの表示は以下のとおりです。

箇所	充電中		充電完了	
	電源ON時	電源OFF時	電源ON時	電源OFF時
ディスプレイ	📱の点滅	表示なし	📱の点灯	表示なし
ランプ	点灯		消灯	

■ ACアダプタ（オプション品）を使って充電する



ご注意

- 充電の前に、USBコネクタの内部に異物等が付着していないことを確認してください。
- 充電の際、充電が完了していないにもかかわらず、ランプが短時間で消灯したときは、ACアダプタを接続し直してください。それでも消灯したままの場合は、電源プラグを抜いてワイモバイル カスタマーセンター、京セラテクニカルサービスセンターにご連絡ください。
- 充電端子の温度が、充電可能な温度でなくなると、警告音・バイブレーション・ランプ・警告表示などでお知らせします。充電中の場合は充電を停止します。
- 警告が表示された場合、本機、ACアダプタ（特にUSBコネクタ周辺）が高温になっている可能性があります。火傷に注意しながら、速やかにACアダプタをコンセントから抜いてください。
- 警告が表示された場合、温度が下がるまで本機の操作ができなくなります。
- 充電が完了した後、本機をACアダプタから取りはずし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ACアダプタを本機に差し込むときは、向きに注意して、必ずコネクタ部分を持ってまっすぐ差し込んでください。また、取りはずすときはコード部分を引っ張らないで、必ずコネクタ部分を持って抜いてください。
- 充電が完了した後、本機をACアダプタから取りはずすときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。汚れていると接触不良の原因となります。
- 金属製ストラップを使用している場合は、ACアダプタをコンセントから抜くときにストラップが触れないよう注意してください。
- バッテリーおよびバッテリーカバーが確実に取り付けられているかご確認ください（「バッテリーの交換」134ページ）。
- 「充電時LCD」を「ON」に設定しているときの充電時間は、「充電時LCD」を「OFF」に設定したときよりも長くなります。

お知らせ

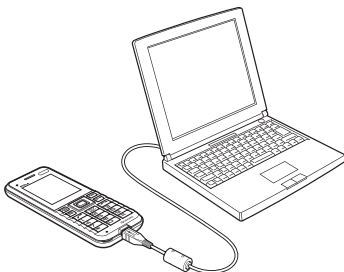
- ACアダプタを使って充電する場合、充電中のディスプレイの照明は、「充電時LCD」の設定によって常時ONにすることもできます（「充電中の画面照明を設定する」85ページ）。
- バッテリー残量によっては、ランプが点灯するまで数分～20分程度かかる場合があります。

■ パソコンとUSBケーブル（別売）を使って充電する

USBケーブル（別売）でパソコンと接続中に、充電することができます。

● ご注意

- 充電の前に、USBコネクタの内部に異物等が付着していないことを確認してください。
- USBケーブルで本機を充電するときは、直接パソコンに接続してください。このとき、パソコンの高温排気が本機にあたらないように、パソコンと本機を離してください。
- USBケーブルを本機に差し込むときは、向きに注意して、必ずコネクタ部分を持ってまっすぐ差し込んでください。また、取りはずすときはコード部分を引っ張らないで、必ずコネクタ部分を持って抜いてください。
- 充電端子の温度が、充電可能な温度でなくなると、警告音・バイブレータ・ランプ・警告表示などでお知らせします。充電中の場合は充電を停止します。
- 警告が表示された場合、本機、USBケーブル（特にUSBコネクタ周辺）が高温になっている可能性があります。火傷に注意しながら、速やかにUSBケーブルをパソコンから抜いてください。
- 警告が表示された場合、温度が下がるまで本機の操作ができなくなります。



● お知らせ

- USBケーブルで充電した場合の充電時間は約3.5時間です。ただし、接続するパソコンによって異なります。
- パソコンとUSBケーブルを使った充電は補助的な充電であり、ACアダプタ（オプション品）で充電した場合と充電時間は異なります。

● 電源をON / OFFにする

電源をONにする	☞を長く（2秒以上）押す 起動アニメーション表示時に電源がONになったことをお知らせする「ウエイクアップトーン」（80ページ）が鳴ります。電源ONのアニメーションが表示された後、待受画面が表示されます。
電源をOFFにする	☞を長く（2秒以上）押す 「設定を保存しています。バッテリーを外さないでください」のメッセージの後、電源OFFのアニメーションが表示され、電源が切れます。

● 時計を設定する（日時設定）

機能番号51

待受画面などに表示される日付と時刻を設定します。アラームの設定や、着信履歴、発信履歴、SMSの送信日時、カレンダーなどは、ここで設定した日付に従って動作または表示します。

お買い上げ時：
「2014年1月1日00：00」
(停止した状態)

待受画面で ▶ **5** ▶ **1** ▶ **西暦 (4桁)、月 (2桁)、日 (2桁)、時刻 (24時制)** を入力し、 **[確定]**

🔔 ご注意

- 以下のような場合、「日時設定」がお買い上げ時の設定に戻ることがあります。再度設定を行ってください。
 - ・長時間お使いにならなかった場合
 - ・バッテリーをはずしていた場合
 - ・バッテリー残量が完全になくなってしまった場合
- 日時設定を行わないと、アラーム機能を使用することができません。

🔔 お知らせ

- 入力できる日付は、2014年1月1日～2090年12月31日までです。
- 時計の表示は12時間表示と24時間表示があり、「壁紙オプション」(83ページ)で設定した方法で表示されます。

● 自動時刻補正の設定を行う（自動時刻補正）

機能番号52

待受画面などに表示する日付と時刻の補正を行うかどうかを設定します。

お買い上げ時：
「ON」

待受画面で ▶ **5** ▶ **2** ▶ **1** 「ON」 または **2** 「OFF」

🔔 お知らせ

- 自動時刻補正は、以下のような場合に行われます。
 - ・お買い上げ時
 - ・バッテリーを取りはずし、再度取り付けた場合
- お客様ご自身で日付と時刻を入力することもできます（「時計を設定する」27ページ）。

● 時計に日付を表示させる（ピクト時計）

機能番号53

ピクト表示エリアの時計表示に、日付を表示させるかどうかを設定します。

お買い上げ時：
「日付+時刻」

待受画面で ▶ **5** ▶ **3**

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 1 日付+時刻	日付と時刻を表示します。
<input type="checkbox"/> 2 時刻	時刻のみを表示します。

🔔 お知らせ

- 時計の表示は12時間表示と24時間表示があり、「壁紙オプション」(83ページ)で設定した方法で表示されます。



● キーロックをかける／解除する

本機を鞆の中などに入れたとき、誤ってキーが押されないように、すべてのキーにロックをかけることができます。

キーロック中でも通常どおり電話を受けることができます。

■ キーロックをかける場合

○を長く(1秒以上) 押す

キーロック中(キーロックがかかった状態)となります。

■ キーロックを解除する場合


キーロック設定中に、○を長く(1秒以上) 押す

● ご注意

● キーロック中は、「110番」(警察)、「119番」(消防・救急)、「118番」(海上保安本部)への発信もできなくなります。

● お知らせ

● キーロック中は、ディスプレイで以下のように表示されます。

・ピクト表示エリア : 「」

・操作ガイド表示エリア : 「キー操作無効中」

● キーロック中でも、以下の操作を行うことができます。

・電話を受ける(36ページ)

・着信中に、着信音量を調節や、マナー着信(44ページ)、伝言メモ(38ページ)

・通話中に、受話音量を調節(44ページ)や、フッシュ信号の送信(37ページ)、ミュート(37ページ)、マナートーク(44ページ)、しっかリンク(30ページ)

・アラーム鳴動中にいずれかのキーを押して、アラームを停止させる

・SMSでの通知時の各種操作

● キーロック中にを押すと、ディスプレイとキーバックライトの点灯／消灯を行うことができます。

● キーロック中は、「照明」の「点灯時間」(85ページ)または「節電画面」(85ページ)の設定にかかわらず、5秒後に節電画面になります。

● 「センターキー長押し割り当て」(116ページ)で「キーロック」を設定している場合は、以下の手順でキーロックの設定と解除ができます。

■ キーロックをかける場合

待受画面でを長く(1秒以上) 押す

■ キーロックを解除する場合

キーロック設定中に、を長く(1秒以上) 押す

<キーロック中>



例：待受画面

基本的な使いかた

● 電話をかける

電話番号を入力してかける

待受画面で 電話番号を入力し、 ▶ **通話が終わったら**

ご注意

- 一般電話へかける場合には、必ず市外局番から入力してください。
- PHS／携帯電話へかける場合には、「0」から始まる11桁の電話番号を入力してください。
- 受話口から「ツーツ」と聞こえるときは以下のいずれかの状態です。
 - ・ 電波が非常に弱い地域
いったん電話を切り、電波状態のよいところへ移動してから再度かけ直してください。
 - ・ 回線が混んでいる／相手が通話中
いったん電話を切り、しばらくしてから再度かけ直してください。
- 通話時間の表示は目安です。
- 操作ロック（89ページ）の「ダイヤル発信」が「禁止」に設定されているときは、電話をかけるときに暗証番号を入力する必要があります。また、「発信先限定」が「限定」に設定されているときは、「発信先一覧」（90ページ）に登録されている電話番号と完全一致、または前方一致する電話番号にのみ、電話をかけることができます。
- 管理者ロックの「発信を電話帳内の番号に限定」（100ページ）が「限定する」に設定されているときは、電話帳に登録されていない電話番号へ電話をかけることができません。ただし、「110番」（警察）や「119番」（消防・救急）などの特別な番号への電話はかけることができます。

お知らせ

- 入力できる電話番号は32桁までです。
- ダイヤル画面では以下の操作を行うことができます。

■ 入力した電話番号を編集する

ダイヤル画面で でカーソルを移動 ▶ ダイヤルキーで番号を追加、または で番号を削除

■ 発信方法を選択して電話をかける

ダイヤル画面で 【メニュー】を押す
以下の項目から選択します。

184発信	入力した電話番号に184発信（自分の電話番号を通知しない）します。
186発信	入力した電話番号に186発信（自分の電話番号を通知する）します。
分計発信	入力した電話番号に分計サービスを利用して電話をかけます（「分計サービスについて（お申し込み必要）」130ページ）。
184分計発信	入力した電話番号に、184発信（自分の電話番号を通知しない）と分計サービスを利用して電話をかけます（「分計サービスについて（お申し込み必要）」130ページ）。
186分計発信	入力した電話番号に、186発信（自分の電話番号を通知する）と分計サービスを利用して電話をかけます（「分計サービスについて（お申し込み必要）」130ページ）。

ダイヤル画面



- 相手がPHS／携帯電話の電源を切っているときや、電波の届かない地域にいるときは、音声ガイダンスでお知らせします。
- 最初に を押してから電話番号を入力してかけることもできます。
- 特定のISDN端末へ電話をかけるには、以下の手順で行います。

電話番号を入力 ▶ ▶ サブアドレス（ISDN独自の番号） ▶
- 入力できるダイヤル桁数（電話番号＋＋サブアドレスの桁数の合計）は32桁までです。
- 待受中または通話中に「しっかリンク」を起動すると、その時点で最も強い電波を選択し、切り替えることができます。ただし、場所によっては電波状況が変わらないこともあります。通話中は、1回の通話につき3回まで起動できます。

「しっかリンク」を起動するには、以下の手順で行います。

待受画面または通話中に を長く（1秒以上）押す

- 通話中に電波状態が悪くなり通話が切れそうになると、「ピーピー」という圏外警告音が鳴ります。圏外警告音を鳴らすかどうかは設定を変更することができます（80ページ）。
- 一度の通話時間が2時間を超える場合、2時間ごとに「ピピッ」というお知らせ音が鳴ります。
- 通話中に□【メニュー】を押すと、以下のメニューが表示されます。
 - ・機能
 - ・電話帳
 - ・カレンダー
 - ・アクセサリ
 - ・メモ
 - ・着信拒否に登録
- 通話中にバッテリー残量が不足すると、「ピーピーピーピーピー」というバッテリー残量警告音が鳴ります。できるだけ早く充電してください。バッテリー残量警告音を鳴らさないように設定することはできません。
- 電話番号を入力時に[*]を長く（1秒以上）押すと「-（ハイフン）」を、[#]を長く（1秒以上）押すと「P（ポーズ）」を入力することができます。「-（ハイフン）」または「P（ポーズ）」を入力する場合、以下の点にご注意ください。
 - ・電話番号が1桁も入力されていないときは、「-」や「P」は入力できません。
 - ・「-」や「P」を続けて入力することはできません。
 - ・「-」は電話番号の1桁分、「P」は2桁分入力したことになります。
- 「+（プラス）」付きの電話番号に発信すると、「+（プラス）」が「010」に変換されて発信されます。「+」は3桁分入力したことになります。ただし、「+81」と入力した場合は「+81」が「0」に変換されて発信されます。この場合は1桁分入力したことになります。
- 通話開始時は「節電画面」（85ページ）の設定にかかわらず、5秒後に節電画面になります。

■ 緊急通報を行う


緊急の場合は、「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）などの特別な番号へ通報してください。

待受画面で 、、またはを入力し、

 ご注意

- 本機で緊急通報後、以下の設定・操作をしていても5分程度の間はいかなる電話番号からも音声着信します。通報する場合は、通話が切れないように移動せずに通報し、通報後はすぐに電源を切らず、着信のできる状態にしておいてください。
 - ・安全運転モード（43ページ）
 - ・着信拒否（87ページ）
 - ・管理者ロックの「着信を電話帳内の番号に限定」（101ページ）

以前にかけた相手の電話番号やかかってきた相手の電話番号は、それぞれ新しいものから30件まで記憶されます。30件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。発信履歴や着信履歴から電話をかけることができます。

待受画面で (発信履歴) または (着信履歴) ▶ 発信履歴／着信履歴を選択し、


例：発信履歴表示画面



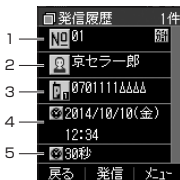
 ご注意

- シークレット表示設定を「表示しない」に設定しているときは、シークレット指定されている電話帳の情報（名前）は表示されません（「シークレット表示設定を設定する」91ページ）。
- 管理者ロックの「発信履歴の閲覧を許可」（103ページ）が「許可しない」に設定されているときは、発信履歴／着信履歴を利用することができません。

 お知らせ

- 発信履歴／着信履歴を選択するときは、以下の手順で行います。
 - ：新しい履歴順に表示します。
 - ：古い履歴順に表示します。
- 発信履歴／着信履歴はを押して切り替えることができます。
- 発信履歴／着信履歴／不在着信履歴を表示するには、以下の手順でも行えます。待受画面で▶ 1 ▶ 3 ▶ 1「発信履歴」、 2「着信履歴」、または 3「不在着信履歴」

発信履歴詳細表示画面




- 発信履歴／着信履歴の詳細（発信履歴／着信履歴詳細表示画面）を表示するには、以下の手順で行います。





発信履歴／着信履歴表示画面で履歴を選択し、【表示】

- ・ 発信履歴／着信履歴の詳細表示画面
 - 1：履歴番号、アイコン
 - 2：名前
 - 3：電話番号または非通知理由（着信履歴の場合）
 - 4：発信／着信日時・曜日
 - 5：通話時間

- 発信履歴画面に表示されるアイコンは、以下のとおりです。

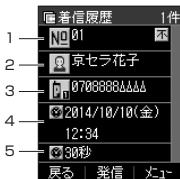
アイコン	説明
	分計発信（分計発信（130ページ）した場合）

- 分計発信した発信履歴から電話をかけるときは、分計発信になります。
- 着信履歴画面に表示されるアイコンは、以下のとおりです。

アイコン	説明
<input type="checkbox"/>	不在着信（電話に出られなかった場合）
	ワン切りの可能性あり（着信時間が3秒未満の不在着信があった場合）
	着信拒否（着信拒否機能により着信を拒否した場合「着信拒否する電話番号を設定する」87ページ）
	伝言メモあり（伝言メモ（38ページ）／安全運転モード（43ページ）で相手のメッセージを録音している場合）
	圏外時着信通知（圏外時に着信があった場合「圏外のときの着信を通知する」81ページ）

- 発信履歴／着信履歴には通話できなかった場合も記憶されます。

着信履歴詳細表示画面



■ 発信履歴画面／着信履歴画面のメニューを使う

待受画面で **▷ (発信履歴) または ◻ (着信履歴) ▷ 発信履歴／着信履歴を選択 ▷ ◻◻ [メニュー]**

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択した履歴画面により異なります。

1 伝言メモの再生* ¹	伝言メモを再生します。	
2 発信	<ul style="list-style-type: none"> ■ 選択した電話番号に電話をかける場合 <ul style="list-style-type: none"> ▷ <input checked="" type="checkbox"/> または ◻ 【発信】 ■ 選択した電話番号を編集して電話をかける場合 <ul style="list-style-type: none"> ▷ 電話番号を編集し、<input checked="" type="checkbox"/> または ◻ 【発信】 ■ 選択した電話番号に特番を付加して電話をかける場合 <ul style="list-style-type: none"> ▷ ◻◻ 【メニュー】 ▷ 1 「184発信」、2 「186発信」、3 「分計発信」、4 「184分計発信」、または 5 「186分計発信」 	
3 電話帳へ登録	1 新規	選択した履歴の電話番号を電話帳に新規登録します（「電話帳に登録する」54ページ）。
	2 追加	<ul style="list-style-type: none"> ▷ 追加登録する電話帳データを選択し、◻ 【選択】 ▷ 登録先を「電話番号1～3」から選択し、◻ 【選択】 ▷ ◻ 【登録】 ▷ 1 「はい」 選択した履歴の電話番号を、すでに登録されている電話帳データに追加登録します。
4 SMS作成	選択した履歴の電話番号を宛先としたSMSを作成します（「SMSを作成して送信する」67ページ）。	
5 発信先限定へ登録* ²	選択した電話番号を発信先限定の発信先一覧に登録します（「登録した電話番号以外に電話をかけられなくする」90ページ）。	
6 着信拒否へ登録	選択した電話番号を着信拒否の指定番号一覧に登録します（「着信拒否する電話番号を設定する」87ページ）。	
7 削除	<ul style="list-style-type: none"> ▷ 1 「1件」、2 「選択」、または 3 「全件」 発信履歴／着信履歴を削除します（「各機能の情報を削除する」121ページ）。 	


*¹：伝言メモのある着信履歴を選択しているときのメニューで表示されます。

*²：発信履歴画面のメニューを表示しているときに表示されます。

スピードダイヤルを使う

スピードダイヤルを使って素早く電話をかけることができます。

■ スピードダイヤルで電話をかける



電話帳の電話帳No.000～099に登録している電話番号へかける場合は、電話帳No.の下1桁または下2桁を入力し、を押すだけで電話をかけることができます。

待受画面で **電話をかけたい電話帳No.** ~ を入力し、

ご注意

- 操作ロック (89ページ) の「スピードダイヤル」、「電話帳閲覧」、または「ダイヤル発信」が「禁止」に設定されているときは、暗証番号を入力する必要があります。
- 管理者ロックの「電話帳の閲覧を許可」(103ページ) が「許可しない」に設定されているときは、スピードダイヤルを利用できません。
- シークレット指定した電話帳No.へは、シークレット表示設定を「表示する」に設定中のみスピードダイヤルで電話をかけることができます (「シークレット表示設定を設定する」91ページ)。

お知らせ

- 電話帳に登録されていない電話帳No.を入力しを押すと、該当する電話帳データがないことを伝える画面が表示されます。
- 電話番号が複数登録されているときは、通常使用電話番号に電話をかけます。
- スピードダイヤルで、登録されている電話番号宛のSMS作成画面を表示するには以下の操作を行います。
待受画面で電話帳No.を入力 ▶ を長く (1秒以上) 押す

自分の電話番号を相手に通知する (発信者番号通知)

機能番号15

「発信者番号通知」を「ON」に設定すると、電話をかけるとき、自分の電話番号を相手に通知します。

お買い上げ時：
「ON」

待受画面で ▶ ▶ ▶ 「ON」 または 「OFF」

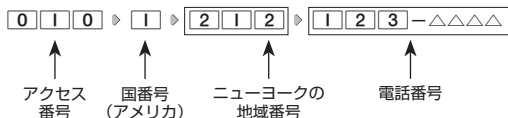
国際電話をかける

ワイモバイルの国際電話サービス（手続き不要）を利用して、世界約240の国と地域へかんたんなダイヤル方法で手軽に国際電話をかけることができます。

■ 本機から海外へかける場合

例：アメリカの「212-123-△△△△」へかける場合

待受画面で



📢 ご注意

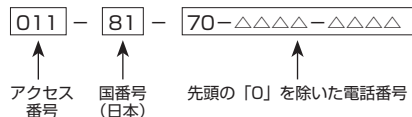
- 相手先電話番号が「0」から始まる場合は、「0」を除いてダイヤルしてください（一部の国と地域を除く）。

📢 お知らせ

- ワイモバイル国際電話サービスについて
 - ・ 国際電話をご利用の際、ワイモバイルへのお申し込みは不要です。
 - ・ 国際電話サービスは毎月のご利用限度額の制限はありません。一定の上限金額を設定するサービス（セーフティープラン）や、ご利用料金が一定額を超えるとメールでお知らせするサービス（一定額お知らせサービス）がご利用いただけます。詳しくはワイモバイル カスタマーセンターまでお問い合わせください。
 - ・ 国際電話サービスは、30秒単位での課金となります。
 - ・ 国際通話料金は、毎月のワイモバイルのご利用料金と合算してのご請求となります。
 - ・ ご利用を希望されない場合は、お申し込みにより国際電話サービスを利用不可にすることもできます。詳しくはワイモバイル カスタマーセンターへお問い合わせください。
 - ・ 無料通話を含む料金プランをご契約いただいている場合、国際電話の通話料は無料通話の対象となります。

■ 海外から日本国内の本機へかける場合

例：アメリカから本機「070-△△△△-△△△△」へかける場合



📢 ご注意

- アクセス番号は、国によって異なります。

電話を受ける

着信中に を押す

電話を受けることができます。

エニーキーアンサーを設定している場合は、**[0]**～**[9]**、**[*]**、**[#]**、**[M]**、**[*]**のいずれかのキーでも電話を受けることができます（「エニーキーアンサーを設定/解除する」115ページ）。









ご注意

- 着信したときの着信音量は、音量1から1段階ごとに、設定した音量まで一定の間隔で音が大きくなります（「音声着信の音/バイブレータを設定する」77ページ）。
- 電話の着信は、ほほすべての操作よりも優先して行われます。
- 着信拒否（87ページ）が設定されているときは、着信できる電話番号に制限がかかります。
- 赤外線通信中は、電話の着信ができません。
- 赤外線通信での全件データ登録中は、電話の着信ができません。
- 操作ロック（89ページ）の「電話帳閲覧」が「禁止」、または管理者ロックの「電話帳の閲覧を許可」（103ページ）が「許可しない」に設定されていると、電話帳に登録した電話番号から電話がかかっても、電話帳に登録されていない電話番号からの電話を受けることができません。

お知らせ

- 着信中は、以下の操作を行うことができます。

	着信音量を調節します。
	着信音を停止させてバイブレータの振動に切り替えます（「着信中に着信音をバイブレータに切り替える」44ページ）。
	着信音のみを停止させます。
	着信音量およびバイブレータを「OFF」にします。
	伝言メモで応答します（「電話に出られないときに応答して相手の声を録音する」38ページ）。
	<p>■ 着信拒否の指定番号一覧に登録して電話を切る場合</p> <p>▶ [1] 「切る+登録する」</p> <p>■ 電話を切る場合</p> <p>▶ [2] 「切る+登録しない」</p> <p>着信中の電話を切る操作をします。 着信拒否（87ページ）で「拒否メッセージあり」に設定しているときは、「切る+登録する」を押すと電話を切るときに拒否メッセージが再生されます。</p>

- 電源をOFFしているときや、サービスエリア外にいるときにかかってきた電話を、他の電話に転送することができます（「着信転送サービスについて（お申し込み不要）」129ページ）。
- 通話中に電波状態が悪くなり通話が切れそうになると、「ピーピー」という圏外警告音が鳴ります。圏外警告音を鳴らすかどうかは設定を変更することができます（80ページ）。
- 電話をかけてきた相手が発信者番号を非通知にしている場合や、公衆電話からかけてきた場合などは、以下のように表示されます。

表示内容	非通知理由
ユーザ非通知	相手が番号通知を拒否している
通知不可能	番号通知ができないエリアや電話機からかけている
公衆電話発信	公衆電話からかけている

- 発信者番号にサブアドレスが含まれている場合は、電話番号の上の行にサブアドレスが表示されます。
- 通話中に**[*]**【メニュー】を押すと、以下のメニューが表示されます。

- ・ 機能
- ・ 電話帳
- ・ カレンダー
- ・ アクセサリ
- ・ メモ
- ・ 着信拒否に登録

- 通話中にバッテリー残量が不足すると、「ピーピーピーピーピー」というバッテリー残量警告音が鳴ります。できるだけ早く充電してください。バッテリー残量警告音を鳴らさないように設定することはできません。
- 通話開始時は「節電画面」(85ページ)の設定にかかわらず、5秒後に節電画面になります。
- 通話中に別の電話を受けることができます。「割込通話について(お申し込み必要)」128ページ)。

通話中に保留する(ミュート)

通話中に相手に待っていただけます。保留中はお互いに相手の声が聞こえません。

通話中に

1 **【#】を長く(1秒以上)押す**

相手には「少々お待ちください」の音声が続きます。

2 通話できる状態になったら **▶ 【#】を長く(1秒以上)押す**

相手と通話ができます。



通話中にプッシュ信号を送る

“ピッポッパッ”というプッシュ信号を送ることにより、留守番電話のリモート操作、チケット予約や宅配便の再配達依頼などのプッシュホンサービスを利用することができます。電話帳や発信履歴のダイヤルキーをプッシュ信号で送出する際に、番号と番号の間に「P(ポーズ)」を入れることにより、「P」の後の番号を一時停止させることができます。

例：△△運輸の配達に関するお問い合わせ「12」→配達状況の確認「34」の順に送信する場合*
*：電話帳データに電話番号として「12P34」を登録しておきます。

△△運輸通話中に

1 **▶ 【電話帳】を選択し、▶ 【選択】 ▶ 【1】「一覧」▶ 電話帳データを選択し、▶ 【詳細】 ▶ プッシュ番号を登録した項目を選択 ▶ 【メニュー】**

2 **▶ 【一括送出】を押す**

配達に関するお問い合わせ「12」までを送信します。

3 **▶ 【確認】を押す**

配達状況の確認「34」を送信します。

⚠️ ご注意

- 電波状態が悪いと送れないことがあります。
- 通話中に「P」を入力することはできません。「P」は電話をかける前に入力しておくか、電話帳に登録しておく必要があります。
- 通話中にダイヤルキーを押して、番号を画面に表示しているときは、各種操作ができません。各種操作をするときは【キャンセル】を押して番号を削除してください。

📢 お知らせ



- 通話中にダイヤルキーでプッシュ信号を送るには、以下の手順で行います。
通話中にダイヤルキーを押す
- 電話帳の登録画面でP(ポーズ)を入力するには、以下の手順で行います。
番号入力画面でP(ポーズ)を入力する前までの番号を入力 ▶ 【P】 [-/P] を押すまたは【#】を長く(1秒以上)押す
入力した番号の後にP(ポーズ)が表示されます。

● 音声メモ／伝言メモを使う

音声メモを使って通話中に相手の声を録音したり、伝言メモで電話に出られないときに応答メッセージを流して相手の伝言を録音することができます。






- 伝言メモを設定しているときは、待受画面に「」が表示されます。
- 音声メモや伝言メモが録音されている場合は、待受画面に以下のアイコンと録音件数が表示されます。

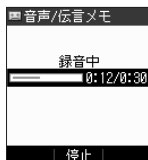
アイコン	状態
	伝言メモ未設定
	伝言メモ設定中

- 録音件数は、音声メモ・伝言メモ・安全運転モード（43ページ）時に録音した相手のメッセージと合わせて、3件まで録音できます。1件の録音時間は約30秒までです。

通話中に相手の声を録音する（音声メモ）

通話中に相手の声を録音します。

通話中に  ▶ 「メモ」を選択し、 「選択」 ▶ **2** 「音声／伝言メモ」 ▶ **1** 「音声メモ録音」 ▶ 約30秒経過または  「停止」で録音終了



- 録音件数がすでに3件登録されている場合は、録音はできません。



- 録音できるのは相手の声だけです。自分の声は録音されません。

電話に出られないときに応答して相手の声を録音する（伝言メモ）

電話に出られないとき、自動的に応答メッセージを流して相手の伝言を録音します。



- 録音中に録音時間がなくなったときは、録音を終了し、電話を切ります。
- 録音件数がすでに3件登録されている場合は、伝言メモ応答時に応答メッセージを再生し、録音を行わずに電話を切ります。

■ 伝言メモを設定／解除する（伝言メモ設定）

機能番号61

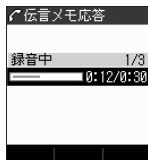
待受画面で  ▶ **6** ▶ **1** ▶ **1** 「ON」または **2** 「OFF」




お買い上げ時：
「OFF」



- マナーモード（41ページ）、安全運転モード（43ページ）設定中は、伝言メモの設定をすることができません。

伝言録音中画面



- 伝言メモの設定／解除は、以下の手順でも行えます。
待受画面で  ▶ 「電話」を選択し、 「選択」 ▶ **2** 「音声／伝言メモ」 ▶ **3** 「伝言メモ設定」 ▶ **1** 「伝言メモ設定」 ▶ **1** 「ON」または **2** 「OFF」
または
待受画面で  ▶ **3** 「伝言メモ設定」 ▶ **1** 「伝言メモ設定」 ▶ **1** 「ON」または **2** 「OFF」

- ワイモバイルで提供している留守番電話サービス（「留守番電話サービスについて（お申し込み必要）」126ページ）とは異なります。
- 本機の伝言メモと、留守番電話サービスの両方を利用されているときは、本機の伝言メモ応答時間と留守番電話センター呼び出し時間で短く設定されている方が優先されます。伝言メモ応答時間を変更するには「応答時間を設定する」（39ページ）、留守番電話センターの呼び出し回数を変更するには「留守番電話サービスの設定を変更する」（127ページ）をご参照ください。

- 伝言メモの設定にかかわらず、着信中に以下の操作で応答メッセージが流れ、相手の伝言を録音できます。
着信中に 【メモ】を押す
- 伝言メモ録音動作中（応答メッセージ再生中や録音中）に、を押すと、伝言メモ録音動作を中断し、通話をするができます。中断までの内容は録音されています。
- 応答メッセージは、固定メッセージとオリジナルメッセージから選択することができます（「応答メッセージを設定する」39ページ）。

■ 伝言メモの応答メッセージを録音する（応答メッセージ録音） 機能番号62

「応答メッセージ選択」（39ページ）で「オリジナル」を設定した場合に流れる応答メッセージを録音します。

応答メッセージは1件、約15秒まで録音できます。

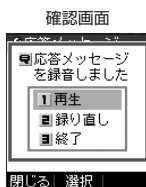
待受画面で 6 2 録音開始

約15秒経過または 【終了】で録音終了

確認画面が表示されます。

確認画面では以下の操作を行うことができます。

1 再生	録音した応答メッセージを再生します。
2 録り直し	応答メッセージを録音し直します。
3 終了	応答メッセージを保存します。



基本的な使いかた

■ 応答メッセージを設定する（応答メッセージ選択） 機能番号63

応答メッセージは、自分で録音するオリジナルメッセージと固定メッセージから選択できます。

お買い上げ時：
「固定メッセージ」

待受画面で 6 3

以下の項目から選択します。

1 固定メッセージ	「ただ今電話に出ることができません。ピーッと鳴りましたらメッセージをどうぞ。」
2 オリジナル	自分で録音した応答メッセージが流れます（「伝言メモの応答メッセージを録音する」39ページ）。



- 録音件数がすでに3件登録されている場合は、録音できません。「ただいま電話に出ることができません。後程おかけ直してください。」というメッセージが再生されます。

■ 応答時間を設定する（伝言メモ応答時間） 機能番号64

電話がかかってきてから伝言メモで応答を開始するまでの時間を設定します。応答時間は、「00秒」～「30秒」（1秒単位）の範囲で設定できます。

お買い上げ時：
「15秒」

待受画面で 6 4 伝言メモ応答時間（00秒～30秒）を入力し、

【確定】

音声メモや伝言メモを再生／削除する（音声／伝言メモ一覧）機能番号66

音声メモと伝言メモに録音された内容や、安全運転モード時に録音された相手のメッセージの内容を待受中や通話中に聞くことができます。

待受画面で **6** **6**

音声／伝言メモ
一覧画面

以下の操作を行います。

再生する	メッセージを選択し、【再生】
削除する	メッセージを選択し、【削除】 「1件」、「2」【選択】、または 「3」【全件】*



*:メッセージ選択後の操作は「各機能の情報を削除する」(121ページ)をご参照ください。

ご注意

- 通話中にミュート（37ページ）を設定しているときは再生できません。

お知らせ

- 音声／伝言メモ一覧画面は以下の操作でも表示できます。

■ 待受画面から音声／伝言メモ一覧画面を表示する場合

待受画面で 「2」【音声／伝言メモ一覧】
待受画面で を長く（1秒以上）押す
待受画面で 【電話】を選択し、【選択】 「2」【音声／伝言メモ】 「2」【音声／伝言メモ一覧】

■ 通話中に音声／伝言メモ一覧画面を表示する場合

通話中に 【メモ】を選択し、【選択】 「2」【音声／伝言メモ】 「2」【音声／伝言メモ一覧】

- 未再生の伝言メモがあるときは、待受画面に表示される録音件数のアイコンが赤く表示されます。
- 通話中に音声メモを再生すると、音声メモの内容は相手と自分の両方に聞こえます。
- 再生中は、以下の操作を行うことができます。
 - ・ : 音量を調節できます。
 - ・ : 前または次の音声メモ／伝言メモを選択します。再生するには 【開始】を押します。
 - ・ 【停止】: 再生が停止します。
 - ・ 【削除】: 音声メモ／伝言メモを削除します。
- 音声／伝言メモを再生したときの音量と、受話音量（44ページ）は同じ音量になります。また、どちらかの音量を変更するともう一方の音量も同じ大きさになります。
- 音声／伝言メモ一覧画面に表示されるアイコンは以下のとおりです。

	音声メモ
	伝言メモ
	伝言メモが未再生

● マナーモードを設定／解除する(マナーモード)

機能番号*

公共の場所で音を鳴らさないようにしたいときなどは、マナーモードにします。本機には4つのモードが用意されています。お買い上げ時は「マナーモード解除」に設定されており、初めてマナーモードを起動した場合は「標準マナーモード」が起動します。

お買い上げ時：
「マナーモード解除」

各マナーモード設定時に待受画面に表示されるアイコンは以下のとおりです。

標準マナーモード		オリジナル1マナーモード	
サイレントマナーモード		オリジナル2マナーモード	

■ 設定する場合

待受画面で **クリア** を長く(1秒以上) 押す

前回選択したモードでマナーモードが設定されます。

■ 解除する場合

待受画面で **マナーモード設定中の状態で、クリア** を長く(1秒以上) 押す



- マナーモードを設定した場合、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- モードを選択して設定する場合は、「モードを選択して設定する」(41ページ)をご参照ください。
- マナーモードの解除は、以下の手順でも行えます。

待受画面で(マナーモード設定中の状態で) **□** **✳** **▶** **5** 「マナーモード解除」

モードを選択して設定する

待受画面で **□** **▶** **✳** **▶** **1** 「標準マナー」、**2** 「サイレントマナー」、**3** 「オリジナル1マナー」、または**4** 「オリジナル2マナー」

マナーモード設定中は以下の設定になります。

機能		「標準マナー」	「サイレントマナー」	「オリジナル1マナー」	「オリジナル2マナー」
音声着信	音量	OFF	OFF	各マナーの設定によります (「オリジナルマナーを登録する」 42ページ)。	
	バイブレータ設定	ON 「パターン1」	OFF		
SMS受信	音量	OFF	OFF		
	バイブレータ設定	ON 「パターン1」	OFF		
アラーム	音量	OFF	OFF		
	バイブレータ設定	ON 「パターン1」	OFF		
操作音		OFF	OFF		
ウェイクアップトーン		OFF	OFF		
伝言メモ設定		ON	ON		
圏外時着信通知	音量	OFF	OFF		
	バイブレータ設定	ON 「パターン1」	OFF		



- 以下の手順でも、モードを選択して設定することができます。

待受画面で **クリア** **▶** **1** 「標準マナー」、**2** 「サイレントマナー」、**3** 「オリジナル1マナー」、または**4** 「オリジナル2マナー」

オリジナルマナーを登録する（オリジナルマナー編集）

マナーモードの設定をお好みに合わせて変更し、オリジナルマナーとして2種類登録できます。

待受画面で

1 「オリジナル1マナー」または「オリジナル2マナー」を選択し、 [設定]

以下の項目から選択します。

1 音声着信	1 音量	で音量を調節し、 [OK] 音量を設定します。 電話がかかってきたときは、音量1から1段階ごとに、設定した音量まで音が大きくなります。
	2 バイブレータ設定	1 [OFF]、またはパターンを選択し、 [選択] 電話がかかってきたときのバイブレータを設定します。
2 SMS受信	1 音量	で音量を調節し、 [OK] 音量を設定します。 SMSを受信したときは、音量1から1段階ごとに、設定した音量まで音が大きくなります。
	2 バイブレータ設定	1 [OFF]、またはパターンを選択し、 [選択] SMSを受信したときのバイブレータを設定します。
3 アラーム	1 音量	で音量を調節し、 [OK] 音量を設定します。 アラームが鳴動したときは、音量1から1段階ごとに、設定した音量まで音が大きくなります。
	2 バイブレータ設定	1 [OFF]、またはパターンを選択し、 [選択] アラーム鳴動時のバイブレータを設定します。
4 操作音	で音量を調節し、 [OK] キーを押したときの音量を設定します。	
5 ウェイクアップトーン	1 [ON] または 2 [OFF] 電源を入れたときの確認音を鳴らすかどうかの設定をします。	
6 伝言メモ設定	1 [ON] または 2 [OFF] 伝言メモ応答するかどうかの設定をします。	
7 圏外時着信通知	1 音量	で音量を調節し、 [OK] 音量を設定します。 圏外時着信通知を受信したときは、音量1から1段階ごとに、設定した音量まで音が大きくなります。
	2 バイブレータ設定	1 [OFF]、またはパターンを選択し、 [選択] 圏外時着信通知を受信したときのバイブレータを設定します。

2 [登録] を押す

ご注意

- オリジナルマナー設定中は、設定中のオリジナルマナーのみ各種設定を変更することができます。他のマナーモードに設定中の場合はいったんマナーモードを解除する、または変更したいオリジナルマナーに設定してから各種設定を行ってください。

● 安全運転モードを設定／解除する（安全運転モード）

運転中に電話がかかってきたとき、運転の妨げにならないように、着信音やバイブレータを「OFF」に切り替えることができます。このとき相手には、運転中のため通話ができないことをお知らせし、相手のメッセージを録音できます。録音件数は、安全運転モード時に録音した相手のメッセージ・伝言メモ（38ページ）・音声メモ（38ページ）と合わせて3件まで録音できます。メッセージの再生／削除方法は「音声メモや伝言メモを再生／削除する」（40ページ）をご参照ください。

■ 設定する場合

待受画面で **[#]**を長く（1秒以上）押す

確認画面が表示されます。表示を消すには**[□]**、**[OFF]**、または**[←]**のいずれかのキーを押します。



■ 解除する場合

待受画面で **安全運転モード設定中の状態で**、**[#]**を長く（1秒以上）押す

ご注意

- 緊急通報（31ページ）後、5分程度の間は安全運転モードを設定していても、いかなる電話番号からも音声着信します。
- 安全運転モード設定中は、伝言メモ設定を変更することができません。
- 伝言メモ設定中の場合、安全運転モードを設定すると、伝言メモ設定は解除されます。また、安全運転モードを解除すると伝言メモは設定中の状態に戻ります。
- 応答メッセージ再生中や、相手のメッセージを録音しているときは、**[↵]**を押しても通話できません。

お知らせ

- 安全運転モードに設定すると、待受画面に「」と「」が表示されます。また、設定中であることをお知らせするアイコンが表示されます。
- 安全運転モードに設定すると、相手には以下のようなメッセージでお知らせします。

伝言の録音ができるとき	「ただ今車を運転しています。ピーッと鳴りましたらメッセージをどうぞ。」
伝言の録音ができないとき	「ただ今車を運転しています。後程おかけ直してください。」

- 安全運転モード設定中でも、通常どおり電話をかけることができます。
- 安全運転モードを解除すると、着信音やバイブレータは安全運転モードを設定する前の設定に戻ります。

応答先を設定する

機能番号65

安全運転モードの応答先を、本機（電話機応答）とワイモバイルの留守番電話センター（ネットワーク応答）から設定することができます。

お買い上げ時：
「電話機応答」

待受画面で   **6**  **5**

以下の項目から選択します。

1 電話機応答	本機で応答し、相手のメッセージを本機に録音します。
2 ネットワーク応答*	ワイモバイルの留守番電話センターで応答し、相手のメッセージをワイモバイルの留守番電話センターに録音します（「留守番電話サービスについて（お申し込み必要）」126ページ）。サービスの詳細については、ワイモバイル カスタマーセンターまでお問い合わせください。

*：メッセージの再生方法については、「メッセージを聞く」（127ページ）をご参照ください。


● 小さな声で話せるように設定する（マナートーク®）

公共の場所や静かな場所で、まわりの方に迷惑をかけないように小さな声で話せるように設定します。マナートーク中は小さな声でお話しても、相手には通常の声の大きさで伝わります。

お買い上げ時：
「OFF」

通話中に  を長く（1秒以上）押す



- マナートーク設定中に、再度  を長く（1秒以上）押すと解除されます。また、通話を終了すると解除されます。
- マナートーク設定中は、相手の声も少し大きく聞こえます。ただし、受話音量を最大にしているときは変わりません。




● 着信中に着信音をバイブレータに切り替える（マナー着信）

着信中、鳴っている着信音を停止させてバイブレータの振動に変えることができます。

着信中に  を長く（1秒以上）押す



- マナー着信に切り替えてから電話を受けるには、 を押します。エンキーアンサーを「ON」に設定している場合は、**0**～**9**、*****、**#**、**□**、**☒**でも電話を受けることができます（「エンキーアンサーを設定／解除する」115ページ）。

● 通話中に受話音量を調節する

通話中に相手の声の大きさを「音量1」（最小）～「音量5」（最大）の5段階に調節します。

お買い上げ時：
「音量3」

通話中に  で音量を調節する



文字の入力と設定

● 文字を入力する

文字入力モードの切り替え


漢字・ひらがな、カタカナ、英字、数字など、入力する文字によって入力モードを切り替えます。

文字入力画面で ▶ 入力モードを選択

以下の項目から選択します。選択可能な入力モードは、利用中の機能により異なります。


<input type="checkbox"/> 漢あ	漢字・ひらがなモード	<input type="checkbox"/> 絵文字	絵文字入力モード
<input type="checkbox"/> カナ	全角カタカナモード	<input type="checkbox"/> か	半角カタカナモード
<input type="checkbox"/> aA	全角英字モード	<input type="checkbox"/> aA	半角英字モード
<input type="checkbox"/> 1 2	全角数字モード	<input type="checkbox"/> 0 1 2	半角数字モード
<input type="checkbox"/> ? &	全角記号モード	<input type="checkbox"/> * ? &	半角記号モード
<input type="checkbox"/> コード	コード入力モード	<input type="checkbox"/> # (^ ` ^ `)/	顔文字入力モード



● 文字入力画面で  を押すと、絵文字入力モードに切り替えることができます。一部利用できない機能があります。

各キーに割り当てられた文字について

各キーに割り当てられている文字は以下のとおりです。

キー	入力モード			
	漢字・ひらがなモード	カタカナモード (全角/半角)	英字モード (全角/半角)	数字モード (全角/半角)
<input type="checkbox"/> 1	あいうえおあいうえお	アイウエオアイウエオ	. @ _ : / ; ' ~	1
<input type="checkbox"/> 2	かきくけこ	カキクケコ	abcABC2	2
<input type="checkbox"/> 3	さしすせそ	サシスセソ	defDEF3	3
<input type="checkbox"/> 4	たちつてとっ	タチツテトッ	ghiGHI4	4
<input type="checkbox"/> 5	なにぬねの	ナニヌネノ	jklJKL5	5
<input type="checkbox"/> 6	はひふへほ	ハヒフヘホ	mnoMNO6	6
<input type="checkbox"/> 7	まみむめも	マミムメモ	pqrPQRS7	7
<input type="checkbox"/> 8	やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	tuvTUV8	8
<input type="checkbox"/> 9	らりるれろ	ラリルレロ	wxyzWXYZ9	9
<input type="checkbox"/> 0	わをんわー (長音)、。!? ☐ (スペース)	全角 ワヲン ー (長音) 。!? ☐ (スペース)	半角 ワヲン ー (長音) 。!? ☐ (スペース)	。 _ : / ; ' ~ ☐ (スペース) 0
<input type="checkbox"/> *	* (濁点) * (半濁点) 大文字/小文字切り替え		大文字/小文字切り替え	*
<input type="checkbox"/> #	文字が未確定のとき : 逆順表示 文字が確定しているとき :  (改行)			#

- ・ 英字モードの「」(チルダ)は、全角英字モードの場合には「~」になります。
- ・ * で濁音や半濁音に変換する際、濁音や半濁音にできない文字や半角カタカナの場合は、次の文字として「」が入力されます。
- ・ 例: 「か」に、「」(濁点)を付ける場合、 こととなります。
- ・ ただし、ひらがなやカタカナの小文字変換が可能な文字の場合、 * で濁音や半濁音にはできません。文字確定後、 * で入力します。
- ・ 例: 「つ」に、「」(濁点)を付ける場合は、「つ」を確定した後 * で入力します。



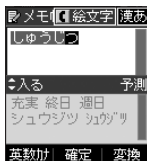
- 文字を確定していないとき、**[#]**を押すと逆の順序で文字が表示されます（逆順表示）。
例：「お」を入力する場合は、**[1]** ▶ **[#]**で入力できます。
ただし、**[*]**で濁音や半濁音に変換した後や、大文字／小文字に切り替えた後は逆順表示することができません。
- 文字を入力した後、**[*]**を押すと小文字に変換することができます。
例：「ゆ」を入力する場合は、「ゆ」を入力した後**[*]**で入力できます。
- 文字を確定した後、**[⇐]**を押しても改行することができます。
ただし、予測変換の候補が表示されているときは改行できません。
- 同じキーに割り当てられている文字を続けて入力したいときは、最初の文字を入力後に**[⇐]**を押してから、続けて入力します。
例：「あお」と入力する場合は、**[1]**を1回「あ」▶ **[⇐]**▶ **[1]**を5回「お」で入力できます。

文字を入力する

ダイヤルキーを繰り返し押して、文字を入力します。

例：「しゅうじつ」を入力

漢字・ひらがなモードで **[3]**を2回「し」▶ **[8]**を2回「ゆ」▶ **[*]**を1回「ゆ」
▶ **[1]**を3回「う」▶ **[3]**を2回「し」▶ **[*]**を1回「じ」▶ **[4]**を3回「つ」▶
[■] **[確定]**



- 入力できる最大文字数が決まっている場合、文字によっては入力できる文字数が少なくなることがあります。



- 確定した文字を削除するには、以下の手順で行います。
[⇐]で削除したい文字の前にカーソルを合わせる ▶ **[DEL]**
- 確定した文字をすべて削除するには、以下の手順で行います。
入力されている文字の最初または最後にカーソルを置く ▶ **[DEL]**を長く（1秒以上）押す
文字がすべて削除されます。入力されている文字の最初と最後以外にカーソルを置いた場合は、カーソル以降の文字が削除されます。

漢字に変換する

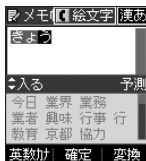
漢字変換の方法には、予測変換と通常変換があります。予測変換設定を「ON」に設定していると、過去に一度変換した単語は、すべての文字を入力しなくても、変換候補として表示され、その中から選択することができます。お買い上げ時は、予測変換設定が「ON」に設定されています。

例：「きょう」を入力して、「京」に変換する

漢字・ひらがなモードで

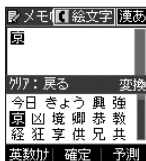
1 [2]を2回「き」▶ [8]を3回「よ」▶ [✖]を1回「よ」▶ [1]を3回「う」

予測変換画面



2 [変換] ▶ [] ▶ []で「京」を選択し、[] [確定]

通常変換画面



例：「かいてき」を「快適」と変換した後、再度、同様に変換するとき

[2]を1回「か」▶ [] ▶ []で「快適」を選択し、[] [確定]

予測変換に設定中は、[変換]を押すと通常の変換候補が表示されます。

例：電話帳の名前入力画面（予測変換）



- 予測変換を解除して、通常変換で入力することもできます（「予測変換を設定する」52ページ）。通常変換では、文字の入力後[]を押すと、変換候補が表示されます。また通常変換では一度にたくさんの文字を入力した後に変換する場合、自動的に文節を区切って入力されます。[]を押すと、文節を区切り直すことができます。ただし、「候補選択キー設定」（52ページ）を「上下左右」に設定しているときに、変換候補を選択中は[]を押すと、[]で文節を区切りなおす操作ができます。
- 変換時の候補は、過去に変換した順に表示されます。
- 変換候補の選択を[]で行うように設定することができます（「変換候補を選択するキーを設定する」52ページ）。
- 変換時の候補は、過去に文節に区切って変換した単語も表示します。
例：はじめに「あいかかさ」と入力し、「赤い傘を」と変換した場合
次回入力時には、「あ」→「赤い」、「か」→「傘を」を候補として表示します。
- 文字を確定すると、その文字に続く助詞や単語などの予測候補が表示されます。
- 予測変換で学習した情報は削除することができます（「学習情報を削除する」53ページ）。
- 変換候補表示中に、[] [英数カナ]を押すと、英数カナのみの候補が表示されます。

● 文字入力メニューを使う

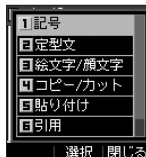
記号や文字列を選択／引用して入力する場合は、入力したい位置にカーソルを移動してから、以下の操作を行います。

文字入力画面で [メニュー] を押す

文字入力画面のメニュー

以下の項目から選択します。表示される項目および順番は、利用中の機能により異なります。

記号	記号を入力します（「記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する」49ページ）。
定型文	定型文を入力します（「記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する」49ページ）。
絵文字／顔文字	絵文字／顔文字を入力します（「記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する」49ページ）。
コピー／カット	文字をコピー／カットします（50ページ）。
貼り付け	コピー／カットした文字を貼り付けます（50ページ）。
引用	電話帳 ▶ 電話帳データを選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ 引用したい項目を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 電話帳に登録されている内容を引用して、電話番号やEメールアドレス、URLなどを入力することができます。
	プロフィール ▶ 引用したい項目を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 プロフィール、メモ帳に登録されている内容を引用して、電話番号やEメールアドレス、URLなどを入力することができます。
	メモ帳 ▶ 引用したい項目を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 プロフィール、メモ帳に登録されている内容を引用して、電話番号やEメールアドレス、URLなどを入力することができます。



文字の入力と設定

記号／定型文／絵文字／顔文字を入力する

文字入力画面のメニューで


以下の項目から選択します。表示される項目および順番は、利用中の機能により異なります。

1 記号	1 半角 ▶ 記号を選択し、 <input type="checkbox"/> 【確定】
	2 全角
	3 コード入力 ▶ 文字コードを入力し、 <input type="checkbox"/> 【確定】 読みのわからない文字を、JIS X 0213文字コードを使って入力します。文字コード入力での数字の入力は、ダイヤルキーもしくは <input type="checkbox"/> または <input type="checkbox"/> を押します。
2 定型文	▶ 定型文を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】
3 絵文字／顔文字	1 絵文字 ▶ 絵文字を選択し、 <input type="checkbox"/> 【確定】
	2 顔文字 ▶ 顔文字を選択し、 <input type="checkbox"/> 【確定】





ご注意

- PHSや携帯電話またはパソコンなどに絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。

お知らせ

- 定型文／顔文字の内容については、「各機能の選択項目一覧」(145ページ)をご参照ください。
- 文字入力画面でを押すと、絵文字入力モードに切り替えることができます。一部利用できない機能があります。
- 過去に絵文字を入力している場合は、絵文字選択画面の最初に絵文字履歴が表示されます。絵文字履歴は削除することもできます(「絵文字の履歴を削除する」53ページ)。
- 記号または絵文字は連続して選択できます。

例：一度に2種類の絵文字を入力
絵文字選択画面で1つ目の絵文字を選択し、【連続】▶2つ目の絵文字を選択▶【確定】(または【連続】▶【閉じる】)





- 絵文字を選択中にを押すと、一番新しく選択された絵文字は削除され、入力画面に戻ります。
- 定型文選択中は、【表示】を押すと選択した定型文を表示し、確認することができます。編集する場合は、再度【編集】を押して定型文を編集し、【登録】を押します。

文字をコピー／カット／貼り付けする

入力した文字をコピー(複写)やカット(移動)することができます。また、コピー／カットした文字を別の画面へ貼り付け(ペースト)することができます。

文字入力画面のメニューで

以下の項目から選択します。

[4] コピー／カット	[1] コピー	▶  でコピー／カットしたい範囲の始点を選択し、  【始点】▶ ▶  で終点を選択し、  【終点】
	[2] カット	
[5] 貼り付け	現在カーソルがある場所に、コピー／カットした文字を貼り付けます。	

ご注意

- コピー／カットした文字列は、電源をOFFにすると消去されます。
- 画面によって使用できない文字が含まれている場合は、貼り付けできません。

お知らせ

- コピー／カットは1件のみ、全角・半角共に512文字まで記憶されます。

● 定型文を編集する（定型文登録）

機能番号86

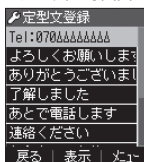
登録されている定型文の内容をお好みに合わせて書き換えることができます。定型文は10件まで登録でき、その内の9件を編集することができます。

待受画面で

1 ▶ 8 ▶ 6 ▶ 編集したい定型文を選択

2 [メニュー] ▶ 1 [編集] ▶ 定型文を編集し、 [登録]

定型文登録画面



ご注意

- 定型文を削除することはできません。ただし、編集したり、リセットでお買い上げ時の状態に戻すことは可能です。

お知らせ

- 入力できる文字数は全角・半角共に40文字までです。
- 定型文の内容については、「各機能の選択項目一覧」（145ページ）をご参照ください。
- 定型文の詳細（定型文詳細表示画面）を表示するには、以下の手順で行います。
定型文登録画面で登録されている定型文を選択し、 [表示]
- 定型文登録画面で以下の操作を行うと、選択した定型文の内容をコピーして、他の定型文を書き換えることができます。
定型文登録画面でコピーしたい定型文を選択、またはコピーしたい定型文の詳細表示画面を表示 ▶ [メニュー] ▶ 「コピー」を選択し、 [選択] ▶ コピー先を指定し、 [選択] (▶ 「はい」)*
- * : 登録したい場所にすでに定型文が登録されている場合に操作します。
- 定型文をお買い上げ時の状態に戻すには、以下の操作を行います。
定型文登録画面／詳細表示画面で [メニュー] ▶ 「リセット」を選択し、 [選択] ▶ 暗証番号を入力 ▶ 「はい」
- 選択した定型文の順番を変更するには、以下の手順で行います。ただし、自分の電話番号の並び替えはできません。
定型文登録画面で順番を変更したい定型文を選択 ▶ [メニュー] ▶ 4 「並び替え」 ▶ 移動したい場所を選択し、 [選択] ▶ 「はい」

● 顔文字を編集する（顔文字登録）

機能番号87

登録されている顔文字の内容をお好みに合わせて書き換えることができます。顔文字は25件あり、すべて編集することができます。

待受画面で

▶ 8 ▶ 7 ▶ 編集したい顔文字を選択し、 [編集]

▶ 顔文字を編集し、 [登録]

顔文字登録画面



ご注意

- 顔文字を削除することはできません。ただし、編集したり、リセットでお買い上げ時の状態に戻すことは可能です。

お知らせ

- 入力できる文字数は全角・半角共に17文字までです。
- 顔文字の内容については、「各機能の選択項目一覧」（145ページ）をご参照ください。
- 編集した顔文字をお買い上げ時の状態に戻すには、以下の操作を行います。

顔文字登録画面で [メニュー] ▶ 「リセット」

以下の項目から選択します。

1 1件	▶ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「はい」を押す 選択している顔文字をお買い上げ時の状態に戻します。
2 全件	▶ 暗証番号を入力 ▶ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「はい」 すべての顔文字をお買い上げ時の状態に戻します。

よく使う単語を登録／編集／削除する（ユーザ辞書）

機能番号81

よく使う文字や記号を短い読みで変換できるよう、辞書に単語を100件まで登録できます。単語は全角・半角共に20文字まで、読みは20文字まで登録できます。

登録できる文字は以下のとおりです。読みはひらがなで登録します。

- ・漢字、ひらがな、絵文字、顔文字
- ・全角英数字、記号、カタカナ
- ・半角英数字、記号、カタカナ

待受画面で

1 ▶ 8 ▶ 1

■ はじめて単語を登録する場合

2 **【登録】** ▶ **単語を入力し、** **よみを入力** ▶ **【登録】**

■ すでに単語が登録されている場合

2 **【メニュー】** を押す

以下の項目から選択します。

1 <input type="checkbox"/> 登録	▶ 単語を入力し、 <input type="checkbox"/> よみを入力 ▶ <input type="checkbox"/> 【登録】
2 <input type="checkbox"/> 編集	▶ 単語を編集し、 <input type="checkbox"/> よみを編集 ▶ <input type="checkbox"/> 【登録】 選択した単語を編集します。
3 <input type="checkbox"/> 削除	▶ <input type="checkbox"/> 「1件」、 <input type="checkbox"/> 「選択」、 または <input type="checkbox"/> 「全件」 単語を削除します（「各機能の情報を削除する」121ページ）。

ユーザ辞書一覧画面

ユーザ辞書

登録がありません

戻る | 登録

ユーザ辞書登録
内容表示画面

ユーザ辞書

単語 永遠

よみ とわ

戻る | 編集 | 削除

お知らせ

- ユーザ辞書の登録内容（ユーザ辞書登録内容表示画面）を表示するには、以下の手順で行います。
ユーザ辞書一覧画面で登録されているユーザ辞書を選択し、 **【表示】**
- ユーザ辞書の1件削除は、以下の手順でも行えます。
ユーザ辞書登録内容表示画面で **【削除】** ▶ **【はい】**

予測変換を設定する（予測変換設定）

機能番号82

文字を入力すると、入力した文字の後に続く予測される文字（単語）を予測変換候補として表示します。すべての文字を入力しなくても目的の文字を表示させ、入力することができます。

お買い上げ時：
「ON」待受画面で ▶ 8 ▶ 2 ▶ 1 **「ON」** または 2 **「OFF」**

変換候補を選択するキーを設定する（候補選択キー設定）

機能番号83

変換候補を選択するキーを、 または に設定することができます。

お買い上げ時：
「上下左右」待受画面で ▶ 8 ▶ 3 ▶ 1 **「上下左右」** または 2 **「上下」**

● 学習情報を削除する（学習内容リセット）

機能番号84

文字変換の学習情報や予測変換の情報をすべて削除し、お買い上げ時の状態に戻します。

待受画面で □ ▶ 8 ▶ 4 ▶ 暗証番号を入力 ▶ 1 「はい」

● 絵文字の履歴を削除する（絵文字履歴リセット）

機能番号85

過去に絵文字を入力している場合は、絵文字選択画面の最初に絵文字履歴が表示されます。
絵文字履歴は削除することができます。

待受画面で □ ▶ 8 ▶ 5 ▶ 1 「はい」

電話帳の使いかた

● 電話帳に登録する

電話帳には、電話帳データを1000件まで登録できます。

● ご注意

● 以下のロック機能が設定されているときは、電話帳の使用が制限されます。

ロック機能		設定値	制限される機能	参照先
操作 ロック	電話帳閲覧	禁止	電話帳を起動するときに暗証番号を入力する必要があります。	89ページ
管理者 ロック	電話帳の編集を許可	許可しない	電話帳の登録／編集／削除の利用不可	101ページ
	赤外線通信の使用を許可	許可しない	電話帳データの赤外線送受信不可	102ページ
	電話帳の閲覧を許可	許可しない	電話帳の起動／登録項目の利用不可	103ページ

● お知らせ

● 電話帳にシークレット指定する場合は、シークレット表示設定を「表示する」に切り替えてから電話帳データの指定を行います（「シークレット表示設定を設定する」91ページ）。

電話帳データの各項目を登録する






待受画面で を長く（1秒以上）押す ▶ 登録する項目を選択 ▶ 各内容を入力または選択 ▶ 【登録】 または 【登録】

電話帳登録画面



以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> (電話帳No.)	▶ <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ 電話帳No. (000～999) を入力し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 電話帳データ1件ごとの番号です。空いている一番小さい電話帳No.がはじめに表示されますが、 <input type="checkbox"/> で変更することもできます。
<input type="checkbox"/> グループ登録	▶ <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ グループを選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 友人や会社関係などのグループに分類して登録しておく、電話をかけるときに簡単に探し出すことができます。登録できるグループは「グループ00」～「グループ19」までで、グループを設定しない場合は「グループ00」に登録されます。また、グループには名前を付けたり、着信パターンを設定できます（「グループを設定する」64ページ）。
<input type="checkbox"/> (名前)	▶ 名前を入力する 名前を入力します（全角・半角共に24文字まで）。
<input type="checkbox"/> (読み)	名前を入力した後、自動的に入力されます（半角カナ・半角英数字で24文字まで）。 ■ 読みを修正する場合 ▶ <input type="checkbox"/> 【読み】を選択し、ヨミガナを修正する
<input type="checkbox"/> (電話番号*) (電話番号種別)	▶ 電話番号を入力 ▶ <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ 種別を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 電話帳データ1件につき、電話番号を3つまで登録できます（32桁まで）。電話番号を登録すると、次の電話番号欄が表示されます。 「-（ハイフン）」や「P（ポーズ）」を入力するには <input type="checkbox"/> 【-/P】を押します。 <input type="checkbox"/> 【-/P】を押すごとに「-」と「P」の表示が切り替わります。また、 <input type="checkbox"/> 【*】を長く（1秒以上）押すと「-（ハイフン）」を、 <input type="checkbox"/> 【#】を長く（1秒以上）押すと「P（ポーズ）」を入力することもできます。

 分計設定 お買い上げ時：「OFF」	<input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ 1 「ON」または 2 「OFF」 分計発信のON/OFFを設定します（「分計サービスについて（お申し込み必要）」130ページ）。 複数の電話番号を登録した場合、それぞれに分計設定を行います。
   (メールアドレス*) (メールアドレス種別)	<input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ 1 メールアドレスを入力 ▶ <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ 種別を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 電話帳データ1件につき、Eメールアドレスを3つまで登録できます（半角英数字、半角記号で64文字まで）。
 (住所) (住所種別)	<input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ 住所を入力 ▶ <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ 種別を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 住所を入力します（全角・半角共に40文字まで）。
URL (URL)	<input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ URLを入力する URLを入力します（半角英数字・半角記号で255文字まで）。
 血液型	<input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ 1 ~ 5 (血液型を選択)
 誕生日	<input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ 誕生日を入力し、 <input type="checkbox"/> 【確定】 入力できる日付は、1900年1月1日~2090年12月31日までです。 誕生日を入力中に  【リセット】 を押し、入力していた誕生日がリセットされ、「0000年00月00日」に戻ります。
 星座	誕生日を入力した後、12星座が自動的に入力されます。13星座で入力したいなど、自動で入力された星座に修正が必要な場合は、手動で星座を修正してください。 ■ 星座を修正する場合 <input type="checkbox"/> 【★】星座 を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ 「牡羊座」～「魚座」、または「不明」 を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】
 (趣味)	<input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ 趣味を入力する 趣味を入力します（全角・半角共に10文字まで）。
 (メモ)	<input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ メモを入力する メモを入力します（全角・半角共に80文字まで）。
 シークレット指定*2	<input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ 1 「指定する」または 2 「指定しない」 「指定する」に設定すると、データをシークレット指定できます。
 着信設定	着信/SMS受信時にお知らせする音の設定をします（「着信/SMS受信時の音を設定する」56ページ）。

*1：電話番号/メールアドレスを2つ以上登録した場合、通常使用する電話番号を設定します。設定は以下の手順で行います。

「通常使用電話番号」を選択し、 **【選択】** ▶ **通常使用する電話番号を選択し、** **【選択】**

*2：シークレット表示設定が「表示する」のときに表示されます（「シークレット表示設定を設定する」91ページ）。

ご注意

- 相手が一般電話の場合は、必ず市外局番から入力してください。PHS/携帯電話の場合は必ず「0」から始まる11桁の番号を入力してください。
- 空いている電話帳No.を入力した場合に、「登録できません。電話帳No.を変更してください」と表示されるときは、そのNo.はシークレット指定が「指定する」になっている電話帳データとして、すでに登録されています。シークレット指定されている電話帳データを置き換えて登録するには、シークレット表示設定を「表示する」にしてから上書き登録してください（「シークレット表示設定を設定する」91ページ）。
- ひとつの電話帳データを複数のグループに登録することはできません。
- 名前は必ず入力してください。名前を入力しないと電話帳に登録できません。

 お知らせ

- 電話帳データの作成中に、着信などによって作成が中断した場合は、作成内容が一時的に保存されます。再度、電話帳データの新規登録を開始すると確認画面が表示されます。「はい」を押すと、作成を再開できます。「いいえ」を押すと、作成中のデータは破棄され電話帳データを新規に作成することができます。
- 電話帳No.の入力は以下の手順でも行えます。

空いている一番小さい電話帳No.を入力する	▶ <input type="checkbox"/> * を押す
百の位を指定して、一番小さい電話帳No.を入力する	▶ <input type="checkbox"/> 0 ~ <input type="checkbox"/> 9 (百の位) ▶ <input type="checkbox"/> *
百の位と十の位を指定して、一番小さい電話帳No.を入力する	▶ <input type="checkbox"/> 0 ~ <input type="checkbox"/> 9 (百の位) ▶ <input type="checkbox"/> 0 ~ <input type="checkbox"/> 9 (十の位) ▶ <input type="checkbox"/> *
電話帳No.を選択する	▶ <input type="checkbox"/> * (一つ大きい番号) または <input type="checkbox"/> (一つ小さい番号) を押して番号を選択し、 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 【選択】

- 入力した電話帳No.がすでに登録されている場合は、上書き確認画面が表示されます。すでにある電話帳No.と置き換えて登録するには、「はい」を押します。
- シークレット表示設定を「表示しない」に設定中のシークレット指定した電話帳データについて（「シークレット表示設定を設定する」91ページ）
 - ・シークレット指定した電話帳データの相手から電話がかかってきたとき、名前は表示されずに電話番号が表示されます。
 - ・シークレット指定した電話帳データから電話をかけたり、内容を修正したりするときは、シークレット表示設定を「表示する」に設定してから行ってください。
- シークレット表示設定を「表示する」に設定しているときシークレット指定した電話帳データは、電話帳一覧表示画面（58ページ）で「」が表示されます。
- 「電話番号」で電話番号（電話番号を複数登録した場合は通常使用電話番号）の分計設定を「ON」に設定した電話帳データは、電話帳一覧表示画面（58ページ）で「」が表示されます。
- 「+（プラス）」付きの電話番号を入力する場合、「+」を直接入力することはできません。「+」を入力するには以下のような方法で入力します。
 - ・メモ帳などのテキストからコピー／カットして貼り付ける。
 - ・着信履歴／発信履歴や、電話帳データの受信／インポートなどで「+」付きの電話番号を電話帳登録し、引用する。

■ 着信／SMS受信時の音を設定する

電話帳に登録している相手から音声着信があったとき、またはSMSを受信したときの音の種類の設定をします。

電話帳登録画面で **着信設定** を選択し、 **【選択】**

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 音声着信音 お買い上げ時： 「設定なし」	<input type="checkbox"/> 設定なし	「音声着信の音／バイブレータを設定する」（77ページ）で設定した着信音が鳴ります。
	<input type="checkbox"/> 固定パターン	▶ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> でパターンを選択し、 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 【選択】 着信音をあらかじめ用意されている8種類のパターンから選択します。
<input type="checkbox"/> SMS受信音 お買い上げ時： 「設定なし」	<input type="checkbox"/> 設定なし	「SMSの受信音／バイブレータを設定する」（78ページ）で設定した受信音が鳴ります。
	<input type="checkbox"/> 固定パターン	▶ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> でパターンを選択し、 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 【選択】 受信音をあらかじめ用意されている8種類のパターンから選択します。

 お知らせ

- 音声着信音、またはSMS受信音を選択しているときに **【再生】** で、選択している着信音または受信音を再生できます。再生中に **【停止】** を押すと、再生を終了します。

他の機能から電話帳に登録する

電話帳に他の機能から電話帳データの新規登録や追加登録をすることができます。
登録できる機能は以下のとおりです。

- ・ 電話番号入力画面
- ・ 発信履歴、着信履歴、ダイヤルメモ
- ・ SMSの宛先、本文

例：着信履歴から電話番号を追加登録する

待受画面で ◀ ▶ 登録したい電話番号の着信履歴を選択 ▶ ☎ [メニュー] ▶ 3 「電話帳へ登録」

以下の項目から選択します。

1 新規	選択した履歴の電話番号を電話帳に新規登録します（「電話帳に登録する」54ページ）。
2 追加	▶ 追加登録する電話帳データを選択し、□【選択】 ▶ 登録先を「電話番号1～3」から選択し、 □【選択】 ▶ □【登録】 ▶ 1 「はい」 すでに登録されている電話帳データに、着信履歴の電話番号を追加登録します。

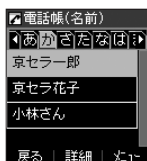
● 電話帳データを呼び出す

電話帳データを呼び出すと一覧画面が表示されます。検索したい項目を入力してから電話帳データを呼び出すこともできます（「電話帳データを呼び出すときの検索方法を設定する」64ページ）。

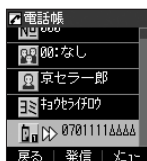
待受画面で  ▶ 内容を確認したい電話帳データを選択し、 [詳細]

選択した電話帳データの詳細画面が表示されます。

電話帳一覧表示画面




電話帳詳細表示画面



お知らせ

- シークレット指定した電話帳データは、シークレット一時表示（61ページ）、またはシークレット表示設定（91ページ）を「表示する」に設定中に表示することができます。
- 電話帳の表示順を「名前順」、「電話帳No.順」、「グループ順」に設定することができます（「電話帳の各種設定をする」63ページ）。
- 電話帳一覧画面表示中にダイヤルキーを押すと、以下の操作ができます。ただし、電話帳に電話帳データが登録されていない場合はヨミ検索できません。

キー操作	表示順設定		
	名前順	電話帳No.順	グループ順
 ~ 	カナ検索	ヨミ検索	ヨミ検索
 ~  を長く（1秒以上）	ヨミ検索	ヨミ検索	ヨミ検索
	—	ヨミ検索	ヨミ検索
 を長く（1秒以上）	ヨミ検索	ヨミ検索	ヨミ検索
	—	—	—
 を長く（1秒以上）	—	—	—

※カナ検索：59ページ／ヨミ検索：62ページをご参照ください。

カナ検索で電話帳データ呼び出す

電話帳一覧画面が「名前順」で表示されているときは、数字キーを押すとキーに割り当てられた行（あかさたな〜）のタブを切り替えることができます。また、すでに表示されている行（あかさたな〜）の数字キーを押すたびに、その行（あかさたな〜）の段（あいうえお）を切り替えます。

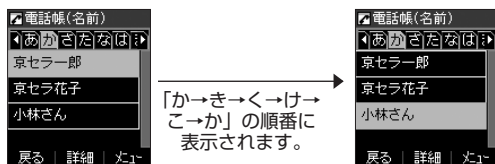
例：か行を表示する

電話帳一覧画面（名前順表示中）で **2** を押す



例：「こ」から始まる電話帳データを表示する

電話帳一覧画面（名前順表示中）で「か行」表示中に **2** を押す



時短検索で電話帳データ呼び出す

待受画面で数字キーを長く（1秒以上）押して、キーに割り当てられた行（あかさたな〜）の電話帳一覧表示画面を呼び出すことができます。

例：か行の電話帳一覧表示画面を呼び出す

待受画面で **[2]** を長く（1秒以上）押す

さらに電話帳データを検索するときは、「カナ検索」（59ページ）で検索できます。

 ご注意

- 「位置情報通知機能」（118ページ）が「ON」に設定されているときは、時短検索できません。

 お知らせ

- 時短検索では、電話帳一覧画面が以下のように表示されます。











キー（長押し）	表示されるタブ
[1]	あ
[2]	か
[3]	さ
[4]	た
[5]	な
[6]	は
[7]	ま
[8]	や
[9]	ら
[0]	わ

- 時短検索をしたときは、設定にかかわらず以下のように表示されます。
 - ・ 「表示順設定」（63ページ） : 「名前順」
 - ・ 「呼び出し時検索設定」（63ページ） : 「なし（一覧表示）」

■ 一覧表示画面 / 詳細画面のメニューを使う

一覧表示画面 / 詳細画面で 電話帳データを選択 ▶ 【メニュー】

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している項目により異なります。

新規登録*1	電話帳データを新規登録します（「電話帳に登録する」54ページ）。
検索*1	登録した電話帳データを名前や電話番号などで検索することができます（「電話帳データを検索する」62ページ）。
発信*2	<p>■ 選択した電話番号に電話をかける場合</p> <p>▶  または  【発信】</p> <p>■ 選択した電話番号を編集して電話をかける場合</p> <p>▶ 電話番号を編集し、 または  【発信】</p> <p>■ 選択した電話番号に特番を付加して電話をかける場合</p> <p>▶  【メニュー】 ▶  「184発信」、 「186発信」、 「分計発信」、 「184分計発信」、または  「186分計発信」</p>
SMS作成*2	選択した電話帳データの電話番号を宛先としたSMSを作成します（「SMSを作成して送信する」67ページ）。
編集	選択した電話帳データを編集します。各項目の編集方法については、「電話帳データの各項目を登録する」（54ページ）をご参照ください。
1件削除*3	電話帳データを削除します（「各機能の情報を削除する」121ページ）。
設定*1	電話帳の表示や呼び出し順の切り替えおよび登録件数の確認などを行います（「電話帳の各種設定をする」63ページ）。
削除*1	電話帳データを削除します（「各機能の情報を削除する」121ページ）。
シークレット 一時表示*4	<p>▶ 暗証番号を入力</p> <p>一時的にシークレット表示設定を「表示する」に設定し、シークレット指定されている電話帳データの情報を表示します。電話帳を終了すると、シークレット表示設定が「表示しない」に戻ります。</p>
一括送出*5	選択した電話帳データの電話番号を、通話中にプッシュ信号として送出します。
赤外線送信	電話帳データを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」124ページ）。

*1：一覧表示画面のみ表示されます。





*2：「電話番号」を登録しているときのみ表示されます。

*3：詳細画面のみ表示されます。

*4：シークレット表示設定（91ページ）を「表示する」に設定中は表示されません。

*5：通話中（電話帳データに電話番号が登録済み）のみ表示されます。

お知らせ

- 「発信」、「SMS作成」で1件の電話帳データに複数の電話番号が登録されているときは、「通常使用電話番号」に登録した電話番号が使用されます。
- 通常使用以外の電話番号へ電話をかけたり、SMSを送信するには、以下の手順で行います。
 一覧表示画面で  【詳細】 ▶  で発信 / 送信する電話番号を選択 ▶  【メニュー】 ▶ 「発信」または「SMS作成」を選択し、 【選択】

● 電話帳データを検索する

登録した電話帳データを名前や電話番号などで検索することができます。

一覧表示画面で **【メニュー】** ▶ **【検索】**

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 名前	▶ 検索する名前を入力し、 <input type="checkbox"/> 【検索】 名前を入力して検索します（全角・半角共に24文字まで）。名前を入力しないで <input type="checkbox"/> 【検索】 を押すと、名前順の一覧表示画面になります。
<input type="checkbox"/> ヨミ	▶ 検索する読みを入力し、 <input type="checkbox"/> 【検索】 読みを入力して検索します（半角カナ・半角英数字で24文字まで）。読みを入力しないで <input type="checkbox"/> 【検索】 を押すと、名前順の一覧表示画面になります。
<input type="checkbox"/> キーワード	▶ 検索するキーワードを入力し、 <input type="checkbox"/> 【検索】 名前などに含まれるキーワードを入力して検索します（全角・半角共に24文字まで）。
<input type="checkbox"/> グループ	▶ 検索するグループを選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 グループに登録されている電話帳データを名前順に表示します。
<input type="checkbox"/> 電話帳No.	▶ <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ 検索する電話帳No.を入力し、 <input type="checkbox"/> 【検索】 電話帳No.を入力して検索します。
<input type="checkbox"/> 電話番号	▶ 検索する電話番号を入力し、 <input type="checkbox"/> 【検索】 電話番号の一部を入力して、その番号を含む電話帳データを検索して表示します（32桁まで）。

ご注意

● シークレット指定した電話帳データは、シークレット一時表示（61ページ）、またはシークレット表示設定（91ページ）を「表示する」に設定中に検索することができます。

お知らせ

- 検索結果の表示方法は、検索の種類によって異なります。
- 「名前」検索は前方一致で検索します。
- 「ヨミ」検索には以下の文字が使用できます。
・アイ〜ワア*（長音） aAb~zZ01~89!#`*.-/:;?@_スペース
- 「名前」 / 「ヨミ」 / 「電話帳No.」検索で、入力した文字 / 電話帳No.の電話帳データがないときは、「該当するデータがありません」と表示された後、検索した文字 / 電話帳No.に一番近い、次の文字 / 電話帳No.の電話帳データを表示します。ただし、「名前」検索で漢字・絵文字が含まれている場合は一番近い次の文字は表示されません。
- 「キーワード」 / 「電話番号」検索で、入力した文字 / 電話番号の電話帳データがないときは、「該当するデータがありません」と表示します。
- 「キーワード」検索で「+（プラス）」を入力すると「+（プラス）」が含まれた電話帳データを検索します。
- 「電話番号」検索で電話番号に「P（ポーズ）」が含まれている場合は、ポーズ前までの番号で検索されます。また、「-（ハイフン）」、「+（プラス）」は除外して検索されます。

● 電話帳から発信する

電話帳データ呼び出して電話をかけることができます。

電話帳データ呼び出すと一覧画面が表示されます。検索したい項目を入力してから電話帳データ呼び出すこともできます（「電話帳データ呼び出すときの検索方法を設定する」64ページ）。

待受画面で ▶ 電話帳データを選択し、

お知らせ

● 1件の電話帳データに複数の電話番号の登録があるときは、「通常使用電話番号」に登録した電話番号が使用されます。

● 通常使用以外の電話番号にかけるときは、以下の手順で行います。

待受画面で ▶ 電話帳データを選択し、 ▶ で発信する電話番号を選択し、 【発信】または

または

▶ 【電話】を選択し、 【選択】 ▶ 【電話帳】 ▶ 【一覧】 ▶ データを選択し、 【詳細】 ▶ で発信する電話番号を選択し、 【発信】または

● 電話帳からのSMS送信については、「一覧表示画面／詳細画面のメニューを使う」（61ページ）をご参照ください。

● 電話帳の各種設定をする

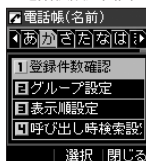
電話帳の表示切り替えや表示順の設定および登録件数の確認を行います。

一覧表示画面で 【メニュー】 ▶ 【設定】

以下の項目から選択します。

登録件数確認	現在の登録件数と登録できる残りの件数などを表示します。シークレット表示設定（91ページ）を「表示する」に設定時には、シークレット指定されている電話帳の件数も表示されます。	
グループ設定	電話帳のグループ名を登録したり、電話やSMSの着信時に、グループによって着信パターンを設定できます（「グループを設定する」64ページ）。	
表示順設定	名前順	電話帳を名前順で表示します。
	電話帳No.順	電話帳を電話帳No.順で表示します。
	グループ順	電話帳をグループ順で表示します。
呼び出し時検索設定	電話帳を呼び出したときの電話帳データの検索方法を設定します（「電話帳データ呼び出すときの検索方法を設定する」64ページ）。	

電話帳設定画面



グループを設定する

電話帳のグループ名を登録したり、電話やSMSの着信時に、グループによって着信パターンを設定できます。

電話帳設定画面で **2** 「グループ設定」 ▶ 設定したいグループを選択 ▶ **00** 【メニュー】

以下の項目から選択します。

1 グループ名登録	▶ グループ名を入力し、 0 【確定】 電話帳のグループにお好みの名前を付けることができます（全角・半角共に16文字まで）。「グループ00」のグループ名は変更できません。
2 着信設定	グループによって、着信／SMS受信時にお知らせする音の設定を変更できます。詳しい操作手順は、「着信／SMS受信時の音を設定する」（56ページ）の表内をご参照ください。

電話帳データを呼び出すときの検索方法を設定する

電話帳データを呼び出すときの検索方法を設定することができます。

電話帳設定画面で **4** 「呼び出し時検索設定」を押す

お買い上げ時：
「なし（一覧表示）」

以下の項目から選択します。

1 名前	「名前」検索（62ページ）で電話帳データを検索して表示します。
2 ヨミ	「ヨミ」検索（62ページ）で電話帳データを検索して表示します。
3 キーワード	「キーワード」検索（62ページ）で電話帳データを検索して表示します。
4 グループ	「グループ」検索（62ページ）で電話帳データを検索して表示します。
5 電話帳No.	「電話帳No.」検索（62ページ）で電話帳データを検索して表示します。
6 電話番号	「電話番号」検索（62ページ）で電話帳データを検索して表示します。
7 なし（一覧表示）	検索画面は表示せず、「表示順設定」（63ページ）で設定されている方法で電話帳データを表示します。

メールの使いかた

SMSについて

本機はSMS対応の電話機です。SMSは電話番号を使用して、SMS対応の電話機どうして文字メッセージをやり取りできるサービスです。

本機では、SMSを使用してライトメール*対応端末とも文字メッセージのやり取りができます。できることは以下の通りです。

- ・ライトメールの受信
- ・ライトメール対応端末へのSMS送信（相手はライトメールとして受信します）

*：ワイモバイルのライトメール対応端末どうして、電話番号を利用した文字メッセージのやり取りができるサービスです。

● ご注意

- 操作ロック（89ページ）の「メール」が「禁止」に設定されているときは、メール機能利用時に暗証番号を入力する必要があります。また、メールを受信したときにピクトインフォメーション（82ページ）が表示されません。
- 管理者ロックの「メールの使用を許可」（102ページ）が「許可しない」に設定されているときは、メール機能を利用することができません。

SMS機能の仕様

メッセージに入力できる文字数は、日本語（半角英数記号以外）で670文字、英語（半角英数記号）で1530文字までです。

本文が日本語（半角英数記号以外）で70文字、英語（半角英数記号）のみで160文字を超えた場合は連結SMSとして送信されます。

項目	最大件数	備考
受信メール	100件	・保護できるのは最大件数の半分です。
送信メール	100件	
未送信メール	30件	

● ご注意

- 連結SMSは、ワイモバイルのSMSに対応したPHS間でのみ送受信可能です。
- SMSを送信するときは、送信先がSMSもしくはライトメール対応機種である必要があります。
- ライトメール対応端末にSMSを送信した場合、送信できる文字数は全角45文字、半角90文字までです。
- SMSは、分計サービス（130ページ）を使用して送信することはできません。
- SMSを引用返信する場合、SMSで送信可能な絵文字に制限される為、アニメーションを含む絵文字が一部削除される場合があります。

メールメニューについて

メールメニューは、メールに関するさまざまな機能の入り口になります。

待受画面で  を押す

以下の項目から選択します。

1 受信BOX	すべての受信メールが表示されます（「受信BOXから受信したメールを読む」71ページ）。
2 送信BOX	送信済みのメールが表示されます。
3 未送信BOX	未送信のメールや送信を中止したメール、送信に失敗したメールが表示されます。
4 メール作成	SMSの作成を行います（「SMSを作成して送信する」67ページ）。
5 配信レポート	◆ 「受信する」または「受信しない」を選択し、 <input type="checkbox"/> 【決定】
お買い上げ時： 「受信しない」	送信したSMSを相手が受け取ったかどうかの通知を受信するか設定します。

SMSを作成して送信する

新しくSMSを作成して送信します。

作成したSMSは、すぐに送信せずに下書き保存しておくこともできます（「作成したSMSを下書き保存する」69ページ）。

待受画面で

1 ▶ **4** 「メール作成」

SMS作成画面が表示されます。

以下の項目を入力または選択します。

To (宛先)	SMSの宛先（電話番号）を入力します（「To（宛先）を入力する（SMS）」68ページ）。
本文入力欄	SMSの本文を入力します（「SMSの本文を入力する」68ページ）。

2 「送信」*を選択し、 「選択」

*：宛先と本文が入力されていない場合は選択することができません。

送信したSMSは、「送信BOX」に保存されます。


ご注意

- 連結SMSは、ワイモバイルのSMSに対応したPHS間でのみ送受信可能です。
- 相手の電話機がSMS非対応でライトメール対応の場合、SMSを送信すると全角45文字、半角90文字までのライトメールとして受信します。相手の電話機がライトメール/SMSともに非対応の場合は、SMSの送信失敗となります。
- 相手の電話機の種類によっては一部表示できない文字があります。
- 送信メールは100件まで、未送信メールは30件まで保存されます。それぞれ100件、30件を超えると古いメール（保護されていないメール）から自動的に削除されます。
- 通話中は、SMSを送信することはできません。

お知らせ


- SMS作成画面を表示するには、以下の操作でも行えます。

待受画面でを長く（1秒以上）押し

- 送信に失敗したSMSは、「未送信BOX」に保存されます。
- 「送信BOX」に保存できる件数を超えると、古いメールから自動的に削除されます。ただし、保護されているメールは削除されません。
- SMS作成画面で【メニュー】を押すと、以下の項目が表示されます。

1 送信*	作成したSMSを送信します。
2 保存*	作成したSMSを「未送信BOX」に保存します（「作成したSMSを下書き保存する」69ページ）。
3 プレビュー	プレビュー画面が表示されます。
4 配信レポート	相手がSMSを受け取ったことをお知らせするかどうか、設定します。

*：宛先と本文が入力されていない場合は選択できません。

- 手順1の後にキーを押してもメールを送信することができます。
- 「+（プラス）」付きの電話番号にSMSを送信すると、「+（プラス）」が「010」に変換されて送信されます。ただし、「+81」と入力した場合は「+81」が「0」に変換されて送信されます。

To (宛先) を入力する (SMS)

宛先の電話番号を入力します。入力できる電話番号は18桁までです。

SMS作成画面で  で「**To (宛先)**」を選択し、 **【選択】**

以下の項目から選択します。

1 発信履歴	▶ 引用したい発信履歴を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 発信履歴に記憶されている電話番号を選択します。
2 着信履歴	▶ 引用したい着信履歴を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 着信履歴に記憶されている電話番号を選択します。
3 電話帳を開く	▶ 電話帳データを選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ 電話番号を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 電話帳に登録されている電話番号を選択します。
4 直接入力	電話番号を直接入力します。
5 削除	入力した電話番号を削除します。

お知らせ

● 4 「直接入力」を選択して入力中に  **【引用】** を押すと、以下の項目が表示されます。

1 電話帳	▶ 電話帳データを選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 ▶ 電話番号を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 電話帳に登録されている電話番号を選択します。
2 発信履歴	▶ 引用したい電話番号を選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】
3 着信履歴	発信履歴／着信履歴／ダイヤルメモ／プロフィールから電話番号を選択します。
4 ダイヤルメモ	
5 プロフィール	

SMSの本文を入力する

SMSの本文を入力します。日本語（半角英数記号以外）で670文字、英語（半角英数記号）で1530文字まで入力できます。

本文が日本語（半角英数記号以外）で70文字、英語（半角英数記号）のみで160文字を超えた場合は連結SMSとして送信されます。

SMS作成画面で

1  で本文入力欄を選択し、 **【選択】** ▶ **本文を入力**

2 **【確定】** を押す

ご注意

● 連結SMSは、ワイモバイルのSMSに対応したPHS間でのみ送受信可能です。

お知らせ

- 文字入力の方法については、「文字の入力と設定」（46ページ）をご参照ください。
- 本文を入力するときは、文字入力メニューを利用してさまざまな方法で引用や入力ができます（「文字入力メニューを使う」49ページ）。

作成したSMSを下書き保存する

後で編集を加えてから送信したいSMSは下書き保存しておきます。
下書き保存したSMSを「下書きSMS」と呼びます。

SMS作成画面で  [メニュー] ▶  「保存」

下書きSMSは、「未送信BOX」に保存されます。

相手がSMSを受け取ったか確認する

相手がSMSを受け取ったことをお知らせするかどうか、設定することができます。

SMS作成画面で  [メニュー] ▶  「配信レポート」

下書きSMSを編集して送信する

待受画面で

1  ▶  「未送信BOX」 ▶ 下書きSMSを選択 ▶  [メニュー] ▶  「編集」

2 SMSを編集 ▶ 「送信」*を選択し、 [選択]

*：宛先と本文が入力されていない場合は選択することができません。

送信せずに下書き保存することもできます（「作成したSMSを下書き保存する」69ページ）。

 お知らせ

- 保護された下書きSMSは編集できません。編集操作を行う前に、メールの保護を解除してください（「メールを保護する」76ページ）。

● メールを受信／返信／転送する

🔔 ご注意

- アニメーション絵文字を含むSMSを引用返信する場合、アニメーション絵文字は削除されます。

🔔 お知らせ

- 「ピクトインフォメーション」(82ページ)を設定している場合、新しいメールを受信すると、受信したメールの差出人、本文、件数などの情報をディスプレイのピクト表示エリアに通知します。

受信したメールを読む

■ メールを自動的に受信して読む

SMSを受信した場合、メール受信音や待受画面の表示で、メールの受信をお知らせします。この新着情報の表示中に **【選択】** を押すだけで最新のメールを確認することができます。

待受画面 (新着情報表示画面) で **新着情報表示を確認し、** **【選択】 または** **▶ 受信メール一覧から確認したいメールを選択し、** **【選択】**

選択した受信メールの内容が表示されます (受信メール詳細画面)。

🔔 ご注意

- メールを受信したときの受信音量は、音量1から1段階ごとに、設定した音量まで一定の間隔で音が大きくなります (「SMSの受信音／バイブレータを設定する」78ページ)。
- 新着メールを後で確認したい場合は、 または を押してください。この場合、新着メールの確認は、「受信BOX」から行います (「受信BOXから受信したメールを読む」71ページ)。
- SMSの受信メールは、100件まで保存されます。100件を超えると、既読の古いメール (保護されていないメール) から自動的に削除されます。

■ 受信BOXから受信したメールを読む







受信したメールは「受信BOX」に保存されます。確認したい受信メールを選択すると、内容が表示されます。



待受画面で  ▶  「受信BOX」 ▶ メールを選択し、 【選択】

選択した受信メールの内容が表示されます（受信メール詳細画面）。

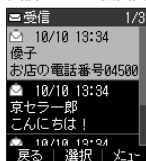
 お知らせ

● 受信メール詳細画面では、以下の操作を行うことができます。

- ・  : 1行ずつ表示をスクロールします。
- ・  : 前後のメールを表示します。
- ・  : 次のページヘッスクロールします。
- ・  : 前のページヘッスクロールします。
- ・  : メール一覧画面に戻ります。
- ・  : 待受画面に戻ります。

- ・  【メニュー】: メニューを表示し、メールの返信や削除など、さまざまな機能を使用できます（「受信／送信／未送信メール詳細画面のメニューを使う」75ページ）。
- SMSの受信メールは100件まで保存されます。100件を超えると既読の古いメール（保護されていないメール）から自動的に削除されます。
- 受信メール詳細画面の本文中に、電話番号、Eメールアドレス、URLがある場合、それらの文字列を選択し、 【選択】を押すと、直接電話をかけたり、SMSの作成、電話帳への登録などが行えます（「メール本文の電話番号／Eメールアドレス／URLを直接利用する」73ページ）。

受信メール一覧画面



メール本文中の文字列	できること
URL	電話帳登録（新規登録／追加登録）、コピー
Eメールアドレス	電話帳登録（新規登録／追加登録）、コピー
電話番号	発信（通常発信／特番付発信）、SMS作成、電話帳登録（新規登録／追加登録）、コピー

- 連結SMS受信時に未受信の連結SMSが存在する（連結未完了状態）場合、SMSの本文を参照時、未受信部分は「・・・」と表示されます。

受信したSMSに返信する

受信したSMSに返信します。

受信BOX（メール一覧）画面／受信メール詳細画面で  [メニュー] ▶  「返信」 ▶ 本文を編集
▶ 「送信」*を選択し、 「選択」

*：宛先と本文が入力されていない場合は選択することができません。

受信したSMSに引用返信する

受信したSMSの本文を引用して返信します。

受信BOX（メール一覧）画面／受信メール詳細画面で  [メニュー] ▶  「引用返信」 ▶ 本文を編集 ▶ 「送信」*を選択し、 「選択」

*：宛先と本文が入力されていない場合は選択することができません。

受信したSMSを転送する

受信したSMSを、他のSMS対応電話機に転送することができます。

受信BOX（メール一覧）画面／受信メール詳細画面で  [メニュー] ▶  「転送」 ▶ 宛先と本文を編集 ▶ 「送信」*を選択し、 「選択」

*：宛先と本文が入力されていない場合は選択することができません。














● 宛先電話番号の入力方法については、「To（宛先）を入力する（SMS）」（68ページ）をご参照ください。

受信／送信／未送信メール詳細画面の差出人や宛先を利用する

受信／送信／未送信SMS詳細画面の差出人や宛先の電話番号を利用して、電話をかけたり、SMS作成、電話帳への登録などを行うことができます。

受信／送信／未送信SMS詳細画面で 「差出人」または「宛先」を選択し、 「選択」

以下の項目から選択します。

 発信	▶  「発信」を押す 選択した電話番号に電話をかけます。電話番号を編集して電話をかけることもできます。
 2 メール作成	選択した電話番号を宛先としたSMSを作成します（「SMSを作成して送信する」67ページ）。
 3 電話帳へ登録	 1 新規 選択した電話番号を電話帳に新規登録します（「電話帳データの各項目を登録する」54ページ）。
	 2 追加 ▶ 追加登録する電話帳データを選択し、  「選択」 ▶ 登録先を「電話番号1～3」から選択し、  「選択」 ▶  「登録」 ▶  「はい」 すでに登録されている電話帳データに、電話番号を追加登録します。*
 4 コピー	選択した電話番号をコピーします（50ページ）。

*：追加登録したい項目（電話番号）にすでに登録したデータがあるときは上書きされます。

メール本文の電話番号/Eメールアドレス/URLを直接利用する

メール本文に、電話番号やEメールアドレス、URLがある場合、直接電話をかけたり、SMSの作成、電話帳への登録などを行います。

受信/送信メール詳細画面で **本文中の電話番号/Eメールアドレス/URLを選択し、【選択】**

以下の項目から選択します。

電話番号を選択した場合	<input type="checkbox"/> 発信	<p><input type="checkbox"/> 【発信】を押す</p> <p>選択した電話番号に電話をかけます。電話番号を編集して電話をかけることもできます。</p>
	<input type="checkbox"/> 2]メール作成	<p>選択した電話番号を宛先としたSMSを作成します（「SMSを作成して送信する」67ページ）。</p>
	<input type="checkbox"/> 3]電話帳へ登録	<p><input type="checkbox"/> 1]新規</p> <p>選択した電話番号を電話帳に新規登録します（「電話帳データの各項目を登録する」54ページ）。</p> <p><input type="checkbox"/> 2]追加</p> <p> <input type="checkbox"/> 追加登録する電話帳データを選択し、<input type="checkbox"/>【選択】 <input type="checkbox"/> 登録先を「電話番号1~3」から選択し、<input type="checkbox"/>【選択】 <input type="checkbox"/> 【登録】 <input type="checkbox"/> 【はい】</p> <p>すでに登録されている電話帳データに、電話番号を追加登録します。*</p>
	<input type="checkbox"/> 4]コピー	<p>選択した電話番号をコピーします（50ページ）。</p>
Eメールアドレス/URLを選択した場合	<input type="checkbox"/> 1]電話帳へ登録	<p><input type="checkbox"/> 1]新規</p> <p>選択したEメールアドレス/URLを電話帳に新規登録します（「電話帳データの各項目を登録する」54ページ）。</p> <p><input type="checkbox"/> 2]追加</p> <p> <input checked="" type="checkbox"/> Eメールアドレスの場合</p> <p> <input type="checkbox"/> 追加登録する電話帳データを選択し、<input type="checkbox"/>【選択】 <input type="checkbox"/> 登録先を「Eメールアドレス1~3」から選択し、<input type="checkbox"/>【選択】 <input type="checkbox"/> 【登録】 <input type="checkbox"/> 【はい】</p> <p> <input checked="" type="checkbox"/> URLの場合</p> <p> <input type="checkbox"/> 追加登録する電話帳データを選択し、<input type="checkbox"/>【選択】 <input type="checkbox"/> 【登録】 <input type="checkbox"/> 【はい】</p> <p>すでに登録されている電話帳データに、Eメールアドレス/URLを追加登録します。*</p>
	<input type="checkbox"/> 2]コピー	<p>選択したEメールアドレス/URLをコピーします（50ページ）。</p>

*：追加登録したい項目にすでに登録したデータがあるときは上書きされます。

● メールを管理する

- 受信メールの管理について
 - ・ 受信したメールは「受信BOX」に保存されています。
 - ・ 「受信BOX」のメール一覧画面、およびメール詳細画面でメールの削除などの管理が行えます。
- 送信メールの管理について
 - ・ 送信したメールは「送信BOX」に保存されます。
 - ・ 未送信のメール（下書き保存したメール）や送信に失敗したメールは「未送信BOX」に保存されます。
 - ・ 「送信BOX」、「未送信BOX」のメール一覧画面、およびメール詳細画面でメールの削除などの管理が行えます。
- 配信レポートについて
 - ・ 配信レポートは、送信したSMSを相手が受け取ったかどうかを確認することができます。送信BOX画面のアイコンで確認することができます。



- 受信/送信/未送信BOX画面のアイコン表示は、以下のとおりです。

	未読SMSアイコン		既読連結SMSアイコン (未受信SMSあり)
	既読SMSアイコン		既読返信済み連結SMSアイコン (未受信SMSなし)
	送信済みSMSアイコン		既読返信済み連結SMSアイコン (未受信SMSあり)
	返信/転送済みSMSアイコン		送信済みSMSアイコン (配信レポート: 配信成功)
	下書きSMSアイコン		送信済みSMSアイコン (配信レポート: 配信失敗)
	未読連結SMSアイコン (未受信SMSなし)		送信済みSMSアイコン (配信レポート: 配信失敗 (コンカチ規制))
	未読連結SMSアイコン (未受信SMSあり)		保護アイコン
	既読連結SMSアイコン (未受信SMSなし)		

※コンカチ規制とは、相手側のネットワークが連結SMSに対応していなかったことを示します。

受信/送信/未送信BOX (メール一覧) 画面のメニューを使う

受信/送信/未送信BOX (メール一覧) 画面で [メニュー] を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している画面により異なります。

返信 ^{*1}	選択した受信メールの差出人に返信します (「受信したSMSに返信する」72ページ)。
編集 ^{*2}	選択したメールを編集します (「下書きSMSを編集して送信する」69ページ)。
送信 ^{*3}	選択したメールを送信します。
転送 ^{*1}	選択した受信メールを転送します (「受信したSMSを転送する」72ページ)。
引用返信 ^{*1}	選択した受信メールの差出人に、受信メールの本文を引用して返信します (「受信したSMSに引用返信する」72ページ)。
削除	メールを削除します (「メールを削除する」75ページ)。
保護/保護解除	選択したメールを保護/保護解除します (「メールを保護する」76ページ)。

*1: 受信BOX画面の場合のみ表示されます。

*2: 送信BOX画面と未送信BOX画面の場合のみ表示されます。

*3: 未送信BOX画面の場合のみ表示されます。

受信／送信／未送信メール詳細画面のメニューを使う

受信／送信／未送信メール詳細画面で  **【メニュー】** を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している画面により異なります。

返信*1	表示している受信メールの差出人に返信します（「受信したSMSに返信する」72ページ）。
編集*2	表示しているメールを編集します（「下書きSMSを編集して送信する」69ページ）。
送信*3	表示しているメールを送信します。
転送*1	表示している受信メールを転送します（「受信したSMSを転送する」72ページ）。
引用返信*1	表示している受信メールの差出人に、受信メールの本文を引用して返信します（「受信したSMSに引用返信する」72ページ）。
削除	表示しているメールを削除します（「メールを削除する」75ページ）。
保護／保護解除	表示しているメールを保護／保護解除します（「メールを保護する」76ページ）。
コピー	表示しているメールの本文をコピーします（「文字をコピー／カット／貼り付ける」50ページ）。

*1：受信メール詳細画面の場合のみ表示されます。

*2：送信メール詳細画面と未送信メール詳細画面の場合のみ表示されます。

*3：未送信メール詳細画面の場合のみ表示されます。

メールを削除する



 **ご注意**

●一度削除したメールは復元できません。まとめて削除する場合は特にご注意ください。

■ 受信／送信／未送信BOX（メール一覧）画面から削除する

受信／送信／未送信BOX（メール一覧）画面で  **【メニュー】** ▶ **「削除」** を選択し、 **【選択】**

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 1件	▶ <input type="checkbox"/> 「はい」 を押す 選択したメールを削除します。
<input type="checkbox"/> 2 選択	▶ 削除するメールを選択し、 <input type="checkbox"/> 【選択】 を繰り返す ▶  【削除】 ▶ <input type="checkbox"/> 「はい」 複数のメールを選択して削除します。選択を解除するには、選択済みのメールを再度選択し、 <input type="checkbox"/> 【解除】 を押します。 メール選択中に  【詳細】 を押すと、メールの詳細を確認することができます。
<input type="checkbox"/> 3 全件	下書きのみ*1 ▶ <input type="checkbox"/> 暗証番号を入力 ▶ <input type="checkbox"/> 「はい」 既読のみ*2 保護以外 全件 選択した条件に合ったすべてのメールを削除します。

*1：未送信BOXのみ表示されます。

*2：受信BOXのみ表示されます。

■ メール詳細画面から削除する

受信／送信／未送信メール詳細画面で  **【メニュー】** ▶ **「削除」** を選択し、 **【選択】** ▶ **「はい」**

メールを保護する

送受信したメールは、本機の最大件数を超えると、送受信日時の古い既読メールから自動的に削除されます。大事なメールが自動削除されたり、誤って削除してしまわないように保護を設定することができます。

受信 / 送信 / 未送信BOX (メール一覧) / メール詳細画面で  [メニュー] ▶ 「保護 / 保護解除」を選択し、 [選択]

設定した保護を解除する場合は、もう一度同じ操作を行ってください。



- 保護されたメールには、「」が表示されます。
- SMSの保護設定の最大件数は、受信BOXが50件、送信BOXが50件、未送信BOXが15件です。

音／バイブレータの設定

● 音声着信の音／バイブレータを設定する (音声着信) 機能番号21





電話がかかってきたときの着信音の音量や種類、バイブレータのパターンを設定します。

待受画面で ▶ **[2]** ▶ **[1]**

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 音量 お買い上げ時: 「音量3」	▶ <input type="checkbox"/> で音量を調節し、 <input type="checkbox"/> 【OK】 「OFF」、「音量1」～「音量5」、「音量STEP」に調節できます。 ■ 音量1～5に設定する場合 設定した音量で音が鳴ります。 着信したときは、音量1から1段階ごとに、設定した音量まで短い間隔で音が大きくなります。 ■ 音量STEPに設定する場合 音量5を設定した場合よりも長い間隔で音が大きくなります。
<input checked="" type="checkbox"/> 着信音 お買い上げ時: 「パターン1」	▶ パターンを選択し、<input type="checkbox"/> 【選択】 着信音をあらかじめ用意されている8種類のパターンから選択します。
<input checked="" type="checkbox"/> バイブレータ設定 お買い上げ時: 「OFF」	▶ <input type="checkbox"/> 【OFF】 、または [2]～[4] (パターンを選択) 電話がかかってきたときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。

お知らせ

- **[1]**「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、**[2]**「着信音」で設定した音が鳴ります。ただし、マナーモード (41ページ)、安全運転モード (43ページ) 設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- 着信音を選択しているときに  **【再生】** で、選択している着信音を再生できます。再生中に  **【停止】** を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード (41ページ)、安全運転モード (43ページ) 設定中は、着信音の再生はできません。
- **[3]**「バイブレータ設定」で「OFF」以外を設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- **[1]**「音量」を「OFF」に設定すると、待受画面のディスプレイに  を表示します。
- **[3]**「バイブレータ設定」で「OFF」以外を設定すると、待受画面のディスプレイに  を表示します。
- マナーモード設定中は、マナーモードの音声着信音量が優先されます (「マナーモードを設定／解除する」41ページ)。
- ここで設定した着信音量は、ウェイクアップトーン (80ページ)、位置情報通知時の通知確認音 (118ページ) にも反映されます。ただし、「ウェイクアップトーン」(80ページ) を「ON」に設定しているときは、着信音量を「OFF」に設定しても、ウェイクアップトーンが鳴ります。
- 相手によって着信音の種類を変えることができます (「着信／SMS受信時の音を設定する」56ページ)。ただし、バイブレータ設定は変えられません。

メールを受信したときの受信音の音量や種類、音を鳴らす長さ、バイブレータのパターンを設定します。

待受画面で **2** **2** 「SMS受信」

以下の項目から選択します。

1 音量 お買い上げ時： 「音量3」	▶ で音量を調節し、 【OK】 「OFF」、「音量1」～「音量5」、「音量STEP」に調節できます。 ■ 音量1～5に設定する場合 設定した音量で音が鳴ります。 受信したときは、音量1から1段階ごとに、設定した音量まで短い間隔で音が大きくなります。 ■ 音量STEPに設定する場合 音量5を設定した場合よりも長い間隔で音が大きくなります。	
2 受信音 お買い上げ時： 「メール受信音1」	▶ パターンを選択し 、 【選択】 受信音をあらかじめ用意されている8種類のパターンから選択します。	
3 メール受信音 鳴動時間 お買い上げ時： 「1サイクル再生」	1 1サイクル再生 2 秒数指定	設定した受信音を1回再生します。 ▶ 【選択】 ▶ で鳴動時間を選択し、 【確定】 受信音の鳴る長さを「01秒」～「30秒」に設定できます。 ダイヤルキーで秒数を入力することもできます。
4 バイブレータ設定 お買い上げ時： 「OFF」	▶ 1 「OFF」、または 2 ～ 4 (パターンを選択) メールを受信したときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。	

お知らせ

- **1** 「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、**2** 「受信音」で設定した音が鳴ります。ただし、マナーモード (41ページ)、安全運転モード (43ページ) 設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- 受信音を選択しているときに 【再生】 で、選択している受信音を再生できます。再生中に 【停止】 を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード (41ページ)、安全運転モード (43ページ) 設定中は、受信音の再生はできません。
- **4** 「バイブレータ設定」で「OFF」以外を設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードの受信音量が優先されます (「マナーモードを設定/解除する」41ページ)。
- メール受信鳴動時間で設定した秒数より受信音が短い場合、設定した秒数になるまで繰り返し受信音が鳴ります。
- 相手によって受信音の種類を変えることができます (「着信/SMS受信時の音を設定する」56ページ)。ただし、バイブレータ設定は変えられません。

● アラームの音量/バイブレータを設定する (アラーム)

機能番号23

アラームの音量やバイブレータのパターンを設定します。

待受画面で ▶ 2 ▶ 3

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 音量 お買い上げ時： 「音量3」	<input type="checkbox"/> [2] で音量を調節し、 <input type="checkbox"/> [OK] 「OFF」、[音量1] ~ [音量5]、[音量STEP] に調節できます。 ■ 音量1~5に設定する場合 設定した音量で音が鳴ります。 アラームが鳴ったときは、音量1から1段階ごとに、設定した音量まで短い間隔で音が大きくなります。 ■ 音量STEPに設定する場合 音量5を設定した場合よりも長い間隔で音が大きくなります。
<input type="checkbox"/> 2 バイブレータ設定 お買い上げ時： 「OFF」	▶ <input type="checkbox"/> 1 「OFF」、または <input type="checkbox"/> 2 ~ <input type="checkbox"/> 4 (パターンを選択) アラームが鳴ったときのバイブレータのパターンを「OFF」、[パターン1] ~ [パターン3] から選択します。

お知らせ

- アラーム音の種類は、アラームを登録するときの「アラーム音」で設定します（「アラーム設定を登録/編集する」106ページ）。
- 1 「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、あらかじめ用意されている「アラーム音」が鳴ります。ただし、マナーモード（41ページ）、安全運転モード（43ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- 2 「バイブレータ設定」で「OFF」以外を設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードのアラーム音量が優先されます（「マナーモードを設定/解除する」41ページ）。

● キーの操作音量を設定する (操作音)

機能番号24

キーを押したときの音量を「OFF」、[音量1] ~ [音量5] の6段階に調節できます。

お買い上げ時：
「OFF」

待受画面で ▶ 2 ▶ 4 ▶ [2] で音量を調節し、 [OK]

お知らせ

- マナーモード設定中は、マナーモードの操作音量が優先されます（「マナーモードを設定/解除する」41ページ）。
- 圏外発信時などのエラー音は、「操作音」で設定した音量で鳴ります。

● 電源を入れたときの音を設定／解除する(ウェイクアップトーン)

機能番号25

電源を入れたときに確認音(ウェイクアップトーン)を鳴らすかどうか設定します。

お買い上げ時：
「ON」待受画面で □ ▶ **2** ▶ **5** ▶ **1** 「ON」または **2** 「OFF」

🔊 お知らせ

- ウェイクアップトーンは、音声着信の「音量」で設定した音量で鳴ります(「音声着信の音/バイブレータを設定する」77ページ)。音声着信の「音量」が「OFF」または「STEP」の場合、ウェイクアップトーンは「音量1」で鳴ります。
- マナーモード設定中は、マナーモードのウェイクアップトーンの設定が優先されます(「マナーモードを設定／解除する」41ページ)。

● 圏外のときの音を設定／解除する(圏外警告音)

機能番号26

通話中に電波状態が悪くなり、通話が切れそうになったときに警告音を鳴らすかどうか設定します。

お買い上げ時：
「ON」待受画面で □ ▶ **2** ▶ **6** ▶ **1** 「ON」または **2** 「OFF」

🔊 ご注意

- 圏外警告音は「ピーピー」と鳴ります。

● 緊急速報を受信した時の音量／マナーモード時動作を設定する(緊急速報警報音)

機能番号27

緊急速報を受信したときの音量や、マナーモード時に警報音を鳴らすかどうかの設定、警報音の確認ができます。

待受画面で □ ▶ **2** ▶ **7**

以下の項目から選択します。

1 警報音設定 お買い上げ時： 「音量5」	▶ 1 ~ 5 (音量を選択)、または 6 「鳴動しない」 警報音の音量を「鳴動しない」、「音量1」~「音量5」に調節できます。
2 マナーモード時 警報音設定 お買い上げ時： 「鳴動する」	▶ 1 「鳴動する」または 2 「鳴動しない」 マナーモード時に警報音を鳴らすかどうかを設定します。
3 警報音確認	1 緊急地震速報 ▶ 1 「はい」 緊急地震速報の警報音を再生できます。
	2 津波警報発表 ▶ 1 「はい」 津波警報発表の警報音を再生できます。
	3 緊急地震速報(取消) ▶ 1 「はい」 緊急地震速報(取消)の警報音を再生できます。

🔊 ご注意

- 「警報音確認」で再生中は警報音のみ確認できます。バイブレータ振動とランプ点灯は確認できません。
- 警報音設定を「鳴動しない」にしている場合、警報音は「音量1」で再生されます。

● 圏外のときの着信を通知する（圏外時着信通知）

機能番号28

着信お知らせ機能による通知（圏外時着信通知）があったときの受信音の音量や種類、音を鳴らす長さ、バイブレータのパターンを設定します。

● 着信お知らせ機能については、「着信お知らせ機能」（130ページ）をご参照ください。

待受画面で

□ ▶ **2** ▶ **8**

以下の項目から選択します。

<p>1 音量</p> <p>お買い上げ時： 「音量3」</p>	<p>▶ 2 で音量を調節し、□ 【OK】</p> <p>「OFF」、「音量1」～「音量5」、「音量STEP」に調節できます。</p> <p>■ 音量1～5に設定する場合 設定した音量で音が鳴ります。 受信したときは、音量1から1段階ごとに、設定した音量まで短い間隔で音が大きくなります。</p> <p>■ 音量STEPに設定する場合 音量5を設定した場合よりも長い間隔で音が大きくなります。</p>	
<p>2 受信音</p> <p>お買い上げ時： 「効果音」</p>	<p>▶ パターンを選択し、□ 【選択】</p> <p>受信音をあらかじめ用意されている8種類のパターンから選択します。</p>	
<p>3 圏外時着信通知鳴動時間</p> <p>お買い上げ時： 「1サイクル再生」</p>	<p>1 1 サイクル再生</p>	<p>設定した受信音を1回再生します。</p>
	<p>2 2 秒数指定</p>	<p>▶ □ ▶ □ 【選択】 ▶ 2 で鳴動時間を選択し、□ 【確定】</p> <p>受信音の鳴る長さを「01秒」～「30秒」に設定できます。 ダイヤルキーで秒数を入力することもできます。</p>
<p>4 バイブレータ設定</p> <p>お買い上げ時： 「OFF」</p>	<p>▶ 1 1 「OFF」、または 2 ～ 4 (パターンを選択)</p> <p>圏外時着信通知を受けたときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。</p>	

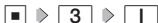
 お知らせ

- **1** 「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、**2** 「受信音」で設定した音が鳴ります。ただし、マナーモード（41ページ）、安全運転モード（43ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- 受信音を選択しているときに **□** **【再生】** で、選択している受信音を再生できます。再生中に **□** **【停止】** を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード（41ページ）、安全運転モード（43ページ）設定中は、受信音の再生はできません。
- **4** 「バイブレータ設定」で「OFF」以外を設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードの受信音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」41ページ）。
- 圏外時着信通知鳴動時間で設定した秒数より受信音が短い場合、設定した秒数になるまで繰り返し受信音が鳴ります。

● ディスプレイを設定する（ディスプレイ）

機能番号31

待受画面で

ディスプレイ
設定画面

以下の項目から選択します。

1 壁紙設定 お買い上げ時： 「ブラック」	1 固定画像	▶ 固定画像を選択し、<input type="checkbox"/>【選択】 待受画面に表示する画像を選択します。
	2 表示なし	待受画面に画像を表示しません。
2 壁紙オプション	待受画面に表示する時計／カレンダーの表示方法を設定します（「待受画面」に表示するオプションを設定する」83ページ）。	
3 音声発信画面 4 音声着信画面 お買い上げ時： 「表示あり」	1 表示あり	あらかじめ用意されているアニメーションが表示されます。
	2 表示なし	アニメーションを表示しません。
5 ピクトインフォメーション	▶ 1「ON(再表示あり)」 、 2「ON(再表示なし)」 、または 3「OFF」 メールを受信したときに、差出人、本文、件数などの情報をディスプレイのピクト表示エリアに表示します。	





- 「固定画像」を選択し 【再生】 で、選択した画像を再生することができます。 【戻る】 を押すと再生を終了します。
- 「固定画像」再生中に / を押すと、前／次の固定画像を再生できます。

待受画面に表示するオプションを設定する（壁紙オプション） 機能番号312


ディスプレイ設定画面で **2** 「壁紙オプション」を押す

お買い上げ時：
「時計（24H）」

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 1 時計（12H）	<p>◆  で表示する位置を調節し、<input type="checkbox"/> 【決定】</p> <p>今日の日付と時刻（12H）を表示します。</p>
<input type="checkbox"/> 2 時計（24H）	<p>◆  で表示する位置を調節し、<input type="checkbox"/> 【決定】</p> <p>今日の日付と時刻（24H）を表示します。</p>
<input type="checkbox"/> 3 カレンダー	<p>◆ 表示する位置を確認し、<input type="checkbox"/> 【決定】</p> <p>今日の日付を含む1ヶ月分のカレンダーを表示します。</p>
<input type="checkbox"/> 4 表示なし	時計やカレンダーを表示しません。



- **1** 「時計（12H）」を選択した場合、ピクト表示エリアには時計が12時間表示で表示され、それ以外を選択した場合、24時間表示の時計が表示されます。ピクト表示エリアについては、「ディスプレイの見かた」（20ページ）をご参照ください。
- **3** 「カレンダー」に設定すると、待受画面で  を押すだけでカレンダー画面を呼び出すことができます。

● ランプを設定する（ランプ点灯）

機能番号32

電話の着信やSMSを受信したときにランプを点灯するかどうかを設定します。

お買い上げ時：
「点灯する」

待受画面で □ ▶ 3 ▶ 2 ▶ 1 「点灯する」または 2 「点灯しない」



- 2 「点灯しない」に設定していても、充電中はランプが点灯します。

● キーバックライトの点灯時間を設定する（キーバックライト点灯時間）

機能番号33

キーバックライトの点灯時間を設定します。設定時間は「点灯しない」、「5秒」、「10秒」～「60秒」（10秒単位）に設定できます。

お買い上げ時：
「5秒」

待受画面で □ ▶ 3 ▶ 3 ▶ 1 「点灯しない」、または 2 ～ 8 （点灯時間を選択）



- 点灯時間を「10秒」以上に設定している場合、バッテリーの消耗が早くなり、本機のご利用時間（24、134ページ）が短くなる場合があります。

● 電話を受けたときの名前の表示方法を設定する（名前表示）

機能番号34

電話帳に登録している電話番号から電話がかかってきたとき、ディスプレイにその名前を表示します。

お買い上げ時：
「ON」

待受画面で □ ▶ 3 ▶ 4 ▶ 1 「ON」または 2 「OFF」



- 以下の場合は、「名前表示」を「ON」に設定しても、電話帳に登録した名前を表示することができません。
 - ・シークレット表示設定（91ページ）が「表示しない」、および該当する電話帳の「シークレット指定」（55ページ）が「指定する」に設定されているとき
 - ・操作ロック（89ページ）の「電話帳閲覧」が「禁止」に設定されているとき
 - ・管理者ロックの「電話帳の閲覧を許可」（103ページ）が「許可しない」に設定されているとき

● 充電中の画面照明を設定する（充電時LCD）

機能番号35

充電中のディスプレイの照明、キーバックライトを点灯させるかどうかを設定します。

お買い上げ時：
「OFF」

待受画面で ▶ 3 ▶ 5 ▶ 1 「ON」または 2 「OFF」



- 1 「ON」に設定すると、ACアダプタ（オプション品）で充電中は「照明」（85ページ）で設定した点灯時間にかかわらず、ディスプレイの照明が点灯します。ただし、24時間を経過すると節電画面になります。

● ディスプレイの照明の明るさ／点灯時間を設定する（照明）

機能番号36

ディスプレイの明るさの調整と何も操作していないときの点灯時間を設定します。

お買い上げ時：
照明の明るさ：「3」
点灯時間：「10秒」

待受画面で ▶ 3 ▶ 6

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 1 照明の明るさ	▶ <input type="checkbox"/> 1 ~ <input type="checkbox"/> 6（明るさを選択） ディスプレイの明るさを「明るさ0」～「明るさ5」に調整できます。 設定中は選択している明るさでディスプレイが点灯します。
<input type="checkbox"/> 2 点灯時間	▶ <input type="checkbox"/> 1 「常時点灯」、または <input type="checkbox"/> 2 ~ <input type="checkbox"/> 7（秒数を選択） 点灯時間を「常時点灯」、「10秒」～「60秒」（10秒単位）に調整できます。 「常時点灯」に設定した場合、何も操作しなくてもそのままの明るさで点灯し続けます。



- 以下の設定の場合、バッテリーの消費が早くなり、本機のご利用時間（24、134ページ）が短くなる場合があります。
 - ・「照明の明るさ」が「明るさ4」または「明るさ5」に設定されているとき
 - ・「点灯時間」が「20秒」以上または「常時点灯」に設定されているとき
- バッテリー残量が「」になると、ディスプレイの明るさが「照明の明るさ」で設定した明るさより暗くなります。



- 着信中など、点灯時間に関係なくディスプレイが点灯することがあります。

● 節電画面を設定する（節電画面）

機能番号37

待受画面や通話中画面、SMS起動中画面で何も操作しなかったとき、設定した節電時間後に節電画面になるように設定します。設定時間は「30秒」、「1分」～「5分」（1分単位）に設定できます。

お買い上げ時：
「30秒」

待受画面で ▶ 3 ▶ 7 ▶ 1 ~ 6（節電時間を選択）



- 通話開始時やキーロック中は「節電画面」の設定にかかわらず、5秒後に節電画面になります。

● 画面の配色を設定する（配色設定）

機能番号38

ディスプレイに表示される配色を設定します。

お買い上げ時：
「ブルー」

待受画面で ▶ 3 ▶ 8 ▶ 1 ~ 6（配色設定を選択）

セキュリティ機能の設定

● タイマーを設定してダイヤルロックをかける(タイマーロック) 機能番号41

タイマーロックを設定すると、設定した時間内にキー操作を行わない場合に、すべてのキーにロック(ダイヤルロック)をかけることができます。

お買い上げ時：
「OFF」

タイマーロックを設定/解除する

待受画面で ▶ **4** ▶ **1** ▶ 暗証番号を入力


以下の項目から選択します。

1 即時	自動的に待受画面に戻り、即時にダイヤルロックがかかります。また、暗証番号を入力して一時解除(87ページ)を行うと、同時にダイヤルロックが解除され、タイマーロックの設定が「OFF」になります。
2 10秒	待受画面では、操作を行わないまま設定した時間が経過するとダイヤルロックがかかります。待受画面以外では、操作を行わないまま設定した時間が経過すると、待受画面に戻ったときにダイヤルロックがかかります。
3 1分	
4 5分	
5 10分	
6 30分	
7 OFF	

● ご注意

- ダイヤルロック中でも、電源をOFFにできます。ただし、電源をOFFにしたり、バッテリーを取りはずしたりしても、ダイヤルロックは解除されません。
- 管理者ロックの「タイマーロックの設定変更を許可」(102ページ)が「許可しない」に設定されているときは、タイマーロックの設定を変更することができません。
- キーロックとダイヤルロックを同時に設定されている時に、各種ロックを解除する場合は、 を長押ししてキーロックを解除してからダイヤルロックを解除してください。

● お知らせ

- タイマーロック設定中またはダイヤルロック中は、待受画面に「」が表示されます。また、ダイヤルロック中は、操作ガイド(20ページ)には何も表示されません。
 - ダイヤルロック中でも、以下の操作を行うことができます。
 - ・ 電話を受ける(36ページ)
 - ・ 着信中に、着信音量の調節や、マナー着信(44ページ)、伝言メモ(38ページ)
 - ・ 通話中に、受話音量の調節や、プッシュ信号の送信*1(37ページ)、ミュート(37ページ)、マナーロック(44ページ)、しっかりリンク(30ページ)
 - ・ アラーム鳴動中にいずれかのキーを押して、アラームを停止させる*2
 - ・ 「110番」(警察)、「119番」(消防・救急)、「118番」(海上保安本部)に電話をかける
- 待受画面で **0**、 **9**、または **8** を入力(暗証番号入力画面の表示部分に「***」が表示される) ▶
- *1: 「一括送付」をすることはできません。
*2: 連続アラームを解除する場合は、アラーム停止後に 【解除】を長く(1秒以上)押ししてください。待受画面に戻って ▶ を押ししても解除できません。
- タイマーカウント中(一時解除も含む)に電話をかけた受けたりした場合、通話中にキー操作をせずに設定時間が経過してもダイヤルロックはかかりません。終話後に待受画面に戻るとダイヤルロックがかかります。

ダイヤルロックを解除する

ダイヤルロック中に

1 暗証番号を入力する

ダイヤルロックが一時的に解除されます。

2 ▶ **4** ▶ **1** ▶ 暗証番号を入力 ▶ **7** 「OFF」

ダイヤルロックを一時的に解除する

ダイヤルロック中に 暗証番号を入力する

ダイヤルロックが一時的に解除されます。キー操作が何も行われなくなると、その時点から再度タイマーが作動し、設定時間内にキー操作が行われないと、ダイヤルロックがかかります。ただし、「即時」を設定している場合は、ダイヤルロックの一時解除を行うとタイマーロックの設定が「OFF」になります。

着信拒否する電話番号を設定する（着信拒否） 機能番号42

特定の電話番号や、電話番号が通知されない着信を拒否することができます。また、着信を拒否するときに相手にメッセージを流すかどうか／拒否した着信の履歴を保存するかどうかを設定できます。着信拒否する電話番号は、拒否電話番号として100件まで登録できます。

待受画面で 4 2 暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 指定番号拒否 お買い上げ時： 「拒否メッセージなし」	指定番号一覧に登録した拒否電話番号からの着信を拒否します。 <input type="checkbox"/> 拒否メッセージあり*1 「指定番号一覧」に登録した拒否電話番号から着信があった場合、「この電話番号からの電話はお受けできません。」とメッセージを再生し、着信を拒否します。 <input type="checkbox"/> 拒否メッセージなし 「指定番号一覧」に登録した拒否電話番号から着信があった場合、メッセージを再生しないで着信を拒否します。 <input type="checkbox"/> 解除 着信拒否を解除します。
<input checked="" type="checkbox"/> 指定番号一覧	■ 新規登録する場合 ▶ 電話番号が空欄の行を選択し、 <input type="checkbox"/> 【編集】▶ 着信拒否したい電話番号を入力し、 <input type="checkbox"/> 【登録】 ■ 編集する場合 ▶ 登録されている電話番号を選択し、 <input type="checkbox"/> 【編集】▶ 着信拒否したい電話番号を編集し、 <input type="checkbox"/> 【登録】 ■ 削除する場合 ▶ 登録されている電話番号を選択 ▶ <input type="checkbox"/> 【メニュー】▶ <input type="checkbox"/> 2「削除」▶ <input type="checkbox"/> 1「1件」または <input type="checkbox"/> 2「全件」▶ <input type="checkbox"/> 1「はい」
<input checked="" type="checkbox"/> ユーザ非通知拒否 <input checked="" type="checkbox"/> 公衆電話発信拒否 <input checked="" type="checkbox"/> 通知不可能拒否*2 お買い上げ時： 「解除」	拒否電話番号の登録／編集画面 ダイヤル入力 0709999▲▲▲▲ — 登録 マユ <input type="checkbox"/> ユーザ非通知拒否メッセージ*1 着信拒否をそれぞれの拒否メッセージで設定します。 ■ ユーザ非通知拒否設定の場合 「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直してください。」 ■ 公衆電話発信拒否の場合 「公衆電話からの電話はお受けできません。」 <input type="checkbox"/> 拒否メッセージ*1 着信拒否を共通の拒否メッセージで設定します。「この電話番号からの電話はお受けできません。」 <input type="checkbox"/> 解除 着信拒否を解除します。
<input checked="" type="checkbox"/> 着信履歴保存 お買い上げ時： 「保存」	▶ <input type="checkbox"/> 1「保存」または <input type="checkbox"/> 2「破棄」 拒否した着信の履歴を保存するかどうかを設定します。
<input checked="" type="checkbox"/> 着信拒否全解除	▶ <input type="checkbox"/> 1「はい」を押す 着信拒否設定をすべて解除します。ただし、指定番号一覧に登録した電話番号は削除されません。

*1: メッセージを選択中、【再生】を押すと、応答メッセージを再生することができます。【停止】を押すと再生を終了します。



*2: 5「通知不可能拒否」を選択した場合は、1「拒否メッセージ」（「この電話番号からの電話はお受けできません。」）と2「解除」のみが表示されます。

 **ご注意**













- 拒否メッセージの内容を変更することはできません。
- 「110番」(警察)、「119番」(消防・救急)、「118番」(海上保安本部)は、着信拒否できません。
- 緊急通報(31ページ)後、5分程度の間は着信拒否を設定していても、いかなる電話番号からも音声着信します。








































 **お知らせ**

- 拒否電話番号入力中に以下の操作を行うと、発信履歴や電話帳、ダイヤルメモから電話番号を引用することができます。

拒否電話番号入力中に  【メニュー】 ▶  「引用」

以下の項目から選択します。

 1 着信履歴	▶  で登録する電話番号を選択し、  【選択】 着信履歴から拒否する電話番号を登録します。
 2 発信履歴	▶  で登録する電話番号を選択し、  【選択】 発信履歴から拒否する電話番号を登録します。
 3 電話帳	▶ 引用したい電話帳データを選択し、  【選択】 ▶ 登録する電話番号を選択し、  【選択】 電話帳から拒否する電話番号を登録します。
 4 ダイヤルメモ	▶  で登録する電話番号を選択し、  【選択】 ダイヤルメモから拒否する電話番号を登録します。

- 拒否電話番号入力中に以下の操作を行うと、登録/編集を中止して指定番号一覧画面に戻ります。
拒否電話番号入力中に  【メニュー】 ▶  「編集中止」
- 着信した電話での通話中に拒否電話番号として登録するには以下の操作を行います。
通話中に  ▶ 「着信拒否に登録」を選択し、 【選択】 ▶  「切る+登録する」
- 入力できる電話番号は32桁までです。
- 拒否電話番号入力中に  【-】を押す、または  【*】を長く(1秒以上)押し、 【- (ハイフン)】が入力できます。
-  「ユーザ非通知拒否」、 「公衆電話発信拒否」、および  「通知不可能拒否」は、ワイモバイルで提供している番号非通知ガードサービスとは異なります。
-  「ユーザ非通知拒否」に設定した場合、電話番号を通知してこないSMSも受信できません。
- 登録する着信拒否指定番号には  【*】(ワイルドカード)を利用することができます。例えば、    【*】と入力した場合は、先頭に「33」が付くすべての電話番号が着信拒否指定番号になります。
ただし、以下の電話番号は登録できません。
 - ・先頭が  【*】の電話番号 (例:     )
 - ・  【*】以降に数字がある電話番号 (例:      )
 - ・  【*】が複数ある電話番号 (例:      )
- 指定番号一覧に登録した拒否電話番号の内容を確認するには、以下の操作を行います。
指定番号一覧画面で確認したい拒否電話番号を選択し、 【メニュー】 ▶  「内容確認」

電話をかけたり、SMSの内容を閲覧するなどの操作を制限することができます。

使用制限を設定／解除する

待受画面で ▶ **4** ▶ **3** ▶ 暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

1 発信先限定 お買い上げ時：「解除」	▶ 1 「限定」または 2 「解除」 発信先一覧に登録した電話番号以外への発信やSMS送信を制限します。 ただし、管理者ロックの「発信を電話帳内の番号に限定」の設定により、制限が異なります。詳しくは、「電話帳に登録されている電話番号以外の発信を制限する」(100ページ)をご参照ください。
2 発信先一覧*	「発信先限定」を「限定」に設定したときの発信を許可する電話番号を登録します（「登録した電話番号以外に電話をかけられなくなる」90ページ）。
3 ダイヤル発信 お買い上げ時：「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 本機からの発信、SMSの送信を制限します。
4 電話帳閲覧 お買い上げ時：「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 電話帳の使用を制限します。 <input type="checkbox"/> 1 「禁止」に設定した場合、発信したり着信した電話番号が電話帳に登録しているものと同じ番号でも、電話帳に登録した名前を表示しません。 管理者ロックの「電話帳の閲覧を許可」が「許可しない」に設定されているときは、電話帳を使用できません。詳しくは、「電話帳の閲覧を制限する」(103ページ)をご参照ください。
5 スピードダイヤル お買い上げ時：「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 スピードダイヤルを使用した電話の発信を制限します。
6 メール お買い上げ時：「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 SMSの使用を制限します。 ただし、管理者ロックの「メールの使用を許可」が「許可しない」に設定されているときは、メールを使用できません。詳しくは、「メールの使用を制限する」(102ページ)をご参照ください。

*：「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）の番号は登録できません。



- **1** 「発信先限定」を **1** 「限定」に設定しているとき、または**3** 「ダイヤル発信」を **1** 「禁止」に設定しているときでも、「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）に電話をかけることができます。

■ 登録した電話番号以外に電話をかけられなくする（発信先一覧） 機能番号432

「発信先限定」（89ページ）を「限定」に設定したときに、発信先一覧に登録した電話番号と完全一致、または前方一致する電話番号にのみ、電話をかけることやSMSを送信することができるように制限します。発信先一覧には20件まで登録できます。

お買い上げ時：
未登録

待受画面で **4** **3** 暗証番号を入力 **2** **「発信先一覧」** **登録番号を選択し、** **「編集」** **許可する電話番号を入力/編集し、** **「登録」**

発信先一覧画面



お知らせ

- 電話番号入力中に以下の操作を行うと、着信履歴や電話帳、ダイヤルメモから電話番号を引用することができます。

電話番号入力中に **「メニュー」** **「引用」**

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 1 着信履歴	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> で登録する電話番号を選択し、 <input type="checkbox"/> 「選択」 着信履歴から電話番号を引用します。
<input type="checkbox"/> 2 発信履歴	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> で登録する電話番号を選択し、 <input type="checkbox"/> 「選択」 発信履歴から電話番号を引用します。
<input type="checkbox"/> 3 電話帳	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 引用したい電話帳データを選択し、 <input type="checkbox"/> 「選択」 <input type="checkbox"/> 登録する電話番号を選択し、 <input type="checkbox"/> 「選択」 電話帳から電話番号を引用します。
<input type="checkbox"/> 4 ダイヤルメモ	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> で登録する電話番号を選択し、 <input type="checkbox"/> 「選択」 ダイヤルメモから電話番号を引用します。

- 電話番号入力時に以下の操作を行うと、編集を中止して発信先一覧画面に戻ります。

電話番号入力中に **「メニュー」** **3** **「編集中止」**

- 入力できる電話番号は32桁までです。
- 電話番号を入力中に **「-**」を押す、または **「*」**を長く（1秒以上）押すと「-（ハイフン）」が入力できます。
- 「+（プラス）」付きの電話番号を入力する場合、「+」を直接入力することはできません。「+」を入力するには以下のような方法で入力します。
 - ・メモ帳などのテキストからコピー/カットして貼り付ける。
 - ・着信履歴/発信履歴や、電話帳データの受信/インポートなどで「+」付きの電話番号を電話帳登録し、引用する。
- 発信先一覧に登録した電話番号を削除するには、以下の手順で行います。
発信先一覧画面で削除したい電話番号を選択 **「メニュー」** **2** **「削除」** **「1件」**または **2** **「全件」** **「はい」**
- 発信先一覧に登録した電話番号の内容を確認するには、以下の操作を行います。
発信先一覧画面で確認したい電話番号を選択し、 **「メニュー」** **「内容確認」**
- 「発信先限定」が「限定」に設定されていても、「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）への発信は可能です。これらの緊急番号は発信先一覧に登録できません。
- 前方一致を利用すると、以下のように発信を制限することができます。
例：070から始まる電話番号（070-XXXX-XXXX）へのみ発信する場合
発信先一覧に「070」を登録します。

操作ロック中の一時解除について

操作ロックされた機能呼び出すと、暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号を入力すると一時的に制限が解除されますが、操作を終了すると再度操作ロックされた状態に戻ります。ただし、「発信先限定」は一時解除できません。

制限設定中に **制限設定された機能呼び出す** **暗証番号を入力**

● シークレット表示設定を設定する(シークレット表示設定) 機能番号44


他の人に見られたくない電話帳データをシークレット指定で保護し、通常は表示できないように設定することができます。

シークレット指定するには、シークレット表示設定を「表示する」に設定して電話帳(54ページ)の指定操作(シークレット指定で「指定する」に設定)を行い、指定後にシークレット表示設定を「表示しない」に戻します。

お買い上げ時：
「表示しない」

待受画面で ▶ 4 ▶ 4 ▶ 暗証番号を入力 ▶ 1 「表示する」または 2 「表示しない」



- シークレット表示設定を「表示する」に設定中は、待受画面に「」が表示されます。
- シークレット表示設定を「表示する」に設定中は、シークレット指定されたデータと通常のデータをすべて表示することができます。
- シークレット指定した内容を確認/編集するには、シークレット表示設定を「表示する」に設定中に電話帳を呼び出して確認/編集を行います。
- 電話帳では、一時的にシークレット表示設定を「表示する」に設定することができます。シークレット一時表示中はシークレット指定やシークレット指定されたデータの確認を行うことができます。

● 暗証番号を変更する(暗証番号変更) 機能番号45

本機の暗証番号を変更します。お客様の個人情報を保護するため、お買い上げ時の設定からお好みの番号に変更することをおすすめします。

お買い上げ時：
「1234」

待受画面で ▶ 4 ▶ 5 ▶ 暗証番号を入力 ▶ 新暗証番号を4桁の数字で入力
▶ 再度、新暗証番号を4桁の数字で入力



- 暗証番号は必ず手元にお控えください。万一暗証番号をお忘れになった場合は、本機とワイモバイルの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書(顔写真が入ったもの)をご用意のうえ、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくこととなりますのでご注意ください(預かり修理・有償)。
- 暗証番号は、ご契約の際にお申し込み書にご記入いただいた暗証番号とは異なります。

登録内容や各機能設定をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。

待受画面で

1 ▶ 4 ▶ 6

以下の項目から選択します。

<p><input type="checkbox"/> 1 メモリリセット</p>	<p>本機に登録した以下の内容をすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。 発信着信履歴／音声メモの録音データ／伝言メモの録音データ／応答メッセージの録音データ／定型文／顔文字／ユーザ辞書／学習内容／絵文字履歴／クリップボード／電話帳／メールデータ／アラームデータ／メモ帳／ダイヤルメモ／プロフィール(本機の電話番号以外)／迷惑電話チェッカーの情報／ソフトウェア更新必要情報／緊急速報受信履歴</p>
<p><input type="checkbox"/> 2 機能リセット</p>	<p>以下の設定内容をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。 ・各種機能(機能設定のみ)の設定内容(時計設定もリセットされます) ・マナーモードの設定内容(41ページ) ・ユーザ辞書(52ページ) ・学習内容／絵文字履歴(53ページ) ・電話帳の設定内容(63ページ)</p>
<p><input type="checkbox"/> 3 完全消去＋初期化</p>	<p>本機の登録、設定内容をすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。「累積通話時間」で取得した情報、リモートロックの設定もリセットされます。</p>

2 暗証番号を入力 ▶ 1 「はい」

 ご注意

- 2 「機能リセット」でリセットされる機能の一覧については、「機能一覧」(141ページ)をご参照ください。ただし、「累積通話時間」、「応答メッセージの録音内容」、「リモートロックの設定」については、 2 「機能リセット」を行ってもリセットされません。
- 管理者ロック(98ページ)が設定されていると、 1 「メモリリセット」/ 2 「機能リセット」は行えません。
- 3 「完全消去＋初期化」でリセットしても、管理者ロック(98ページ)の設定内容は、お買い上げ時の状態には戻りません。

 お知らせ

- 2 「機能リセット」または 3 「完全消去＋初期化」でリセットすると、時刻および暗証番号はお買い上げ時の状態に戻ります。

● 遠隔操作で本機を他の人が使えないようにする(リモートロック) 機能番号47

本機を紛失してしまったときなど、遠隔操作を行って、他の人に本機が使われないようにロックをかけることができます。リモートロックをかけるための事前設定を行い、他の電話機や公衆電話からリモートロックのコマンドを送信すると、本機はリモートロックのコマンド実行待ちの状態になり、本機を操作した時点でコマンドが実行されリモートロックがかかります。

SMS対応の他のPHSや携帯電話からSMSを送信してリモートロックコマンドを送信することもできます。

SMS非対応機からリモートロックをかける場合は、ライトメールでもリモートロックコマンドを送信することができます。

また、リモートロックをかけると同時に、本機のデータの消去・初期化をするように設定することができるので、個人情報の流出を防ぐこともできます。

リモートロックの事前設定をする

リモートロックをかけるには、事前に以下の遠隔操作を行うための設定をしておく必要があります。

待受画面で ▶ **4** ▶ **7** ▶ **暗証番号を入力**

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 着信	▶ <input type="checkbox"/> 「ON」または <input type="checkbox"/> 「OFF」
お買い上げ時: 「OFF」	電話による遠隔操作で、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態(95ページ)とすること、または、コマンド実行待ちの状態を解除(97ページ)することを、許可するかどうかの設定ができます。許可する場合は <input type="checkbox"/> 「ON」を選択します。
<input type="checkbox"/> 2 着信番号一覧	遠隔操作を許可する電話番号を登録します(「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」94ページ)。
<input type="checkbox"/> 3 SMS	▶ <input type="checkbox"/> 「ON」または <input type="checkbox"/> 「OFF」
お買い上げ時: 「OFF」	SMSによる遠隔操作で、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態(96ページ)とすること、または、コマンド実行待ちの状態を解除(97ページ)することを、許可するかどうかの設定ができます。許可する場合は <input type="checkbox"/> 「ON」を選択します。
<input type="checkbox"/> 4 SMS番号一覧	遠隔操作を許可する電話番号を登録します(「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」94ページ)。
<input type="checkbox"/> 5 パスワード変更	▶ 新パスワードを4~8桁の数字で入力し、<input type="checkbox"/> 【確定】 ▶ 再度、新パスワードを4~8桁の数字で入力し、<input type="checkbox"/> 【確定】
お買い上げ時: 未登録	遠隔操作用のパスワードを登録します。遠隔操作を行う前には、必ずパスワードを登録してください。パスワードを変更する場合も、同様の操作で行えます。

セキュリティ機能の設定

● ご注意

- 遠隔操作は、PHSやISDNなどサブアドレスを発信できる電話機と、SMSを送信できるSMS対応PHSや携帯電話から行うことができます。また、「My Y!mobile」(ワイモバイルのWebサービス)各種設定メニューからも行うことができます。
- パスワードは必ず手元にお控えください。万一パスワードをお忘れになった場合は、本機とワイモバイルの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書(顔写真が入ったもの)をご用意のうえ、ワイモバイル カスタマーセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくこととなりますのでご注意ください(預かり修理・有償)。
- データの消去・初期化など、リモートロックによる損害および逸失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- マナーモード設定中にリモートロックのコマンドを受信すると、マナーモードの設定にかかわらず、受信音がかかります。
- 管理者ロックの「着信を電話帳内の番号に限定」(101ページ)が「限定する」に設定されていても、電話帳に登録されていない電話番号からリモートロックをかけることができます。ただし、リモートロックの「着信番号一覧」/「SMS番号一覧」に電話番号を登録している場合は、登録した電話番号からのみリモートロックをかけることができます。

● お知らせ

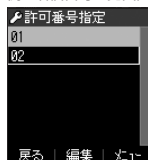
- 本機にリモートロックのパスワードを設定していない場合でも、ワイモバイル カスタマーセンターの音声ガイダンスで、24時間いつでもリモートロックをかけることができます(リモートロック代行サービス)。リモートロック代行サービスからのリモートロックは「ロックする」、「ロック解除する」の設定のみ行うことができます。リモートロックをかけると同時にメモリを消去することはできません。詳しくは、ワイモバイルのホームページをご覧くださいか、ワイモバイル カスタマーセンターまでお問い合わせください。

お買い上げ時：
未登録

「着信番号一覧」／「SMS番号一覧」に電話番号を登録すると、登録した電話番号からのみ、遠隔操作を行うことができます。「着信番号一覧」／「SMS番号一覧」にはそれぞれ2件まで電話番号を登録できます。なお、「着信番号一覧」／「SMS番号一覧」に電話番号を登録しない場合は、すべての電話機（ISDNなどサブアドレスを発信できる電話機／SMS対応のPHSや携帯電話）から遠隔操作を行うことができます。

待受画面で

例：着信番号一覧画面



1 4 7 暗証番号を入力

■ 着信の電話番号を登録する場合

2 2 「着信番号一覧」 登録番号欄を選択し、 [編集]

■ SMSの電話番号を登録する場合

2 4 「SMS番号一覧」 登録番号欄を選択し、 [編集]

3 電話番号を入力し、 [登録]

お知らせ

● 電話番号入力中に以下の操作を行うと、発信履歴や電話帳、ダイヤルメモから電話番号を引用することができます。

電話番号入力中に [メニュー] [引用]

以下の項目から選択します。

1 着信履歴	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> で登録する電話番号を選択し、 <input type="checkbox"/> [選択] 着信履歴から電話番号を登録します。
2 発信履歴	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> で登録する電話番号を選択し、 <input type="checkbox"/> [選択] 発信履歴から電話番号を登録します。
3 電話帳	<input type="checkbox"/> 引用したい電話帳データを選択し、 <input type="checkbox"/> [選択] <input type="checkbox"/> 登録する電話番号を選択し、 <input type="checkbox"/> [選択] 電話帳から電話番号を登録します。
4 ダイヤルメモ	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> で登録する電話番号を選択し、 <input type="checkbox"/> [選択] ダイヤルメモから電話番号を登録します。

● 電話番号入力中に以下の操作を行うと、編集を中止して着信番号一覧／SMS番号一覧画面に戻ります。

電話番号入力中に [メニュー] 3 「編集中止」

● 入力できる電話番号は32桁までです。

● 電話番号を入力中に [-] を押す、または[*]を長く（1秒以上）押すと、「-（ハイフン）」が入力できます。

● 着信番号一覧／SMS番号一覧画面に登録した許可番号を削除するには、以下の操作を行います。

着信番号一覧／SMS番号一覧画面で削除したい許可番号を選択 [メニュー] 2 「削除」 1 「1件」または 2 「全件」 1 「はい」

● 着信番号一覧／SMS番号一覧画面に登録した許可番号の内容を確認するには、以下の操作を行います。

着信番号一覧／SMS番号一覧画面で確認したい許可番号を選択し、 [メニュー] 1 「内容確認」

リモートロックをかける

他の電話機や公衆電話から、本機にサブアドレス指定で電話をかけたり、SMSを送信する、または「My Y!mobile」から操作するなど、遠隔操作を行い、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態とします。リモートロックのコマンド実行待ちの状態では、本機を操作した時点でコマンドが実行されます。

SMS非対応機からリモートロックをかける場合は、ライトメールでもリモートロックコマンドを送信することができます。

リモートロックのコマンドには、「リモートロックをかける」、「リモートロックをかけると同時に本機のデータを消去・初期化する」、「リモートロックを解除する」の3種類があります。

🔔 ご注意

- 本機が電波の届かないところにあるときや、電源をOFFにしているときは、リモートロック機能は使用できません。
- 遠隔操作を行うと、伝言メモ（38ページ）／安全運転モード（43ページ）の設定は一時的に解除されます。
- 遠隔操作は、「着信拒否」（87ページ）に登録した電話番号からも行うことができます。
- リモートロックがかかった状態では、電源をOFFにしたり、バッテリーをはずしたりしても、リモートロックは解除できません。

📢 お知らせ

- 消去されるデータは、「完全消去＋初期化」（92ページ）でリセットされる内容と同様です。ただし、リモートロックの設定内容、パスワードは消去されません。
- リモートロックがかかると、以下の操作のみ行うことができます。

・ 電話の着信への応答／通話／終話	・ 通話中の受信音量の変更（44ページ）
・ 電源のON/OFF（26ページ）	・ 通話中の保留操作（37ページ）
・ 着信中の着信音量の変更（36、44ページ）	・ 通話中のマナーモードの設定（44ページ）

電話をかけてリモートロックをかける

リモートロックのコマンド実行待ちの状態とする前に、「パスワード変更」でリモートロックのパスワードを登録し、「着信」を「ON」に設定してください（リモートロックの事前設定をする）93ページ）。

■ リモートロックをかけたい場合

他の電話機から **本機の電話番号を入力** ▶ **サブアドレス指定操作*** ▶ **[0][1]** ▶
リモートロックのパスワード（93ページ）を入力 ▶ **発信**

■ リモートロックをかけると同時にデータの消去・初期化をしたい場合

他の電話機から **本機の電話番号を入力** ▶ **サブアドレス指定操作*** ▶ **[0][3]** ▶
リモートロックのパスワード（93ページ）を入力 ▶ **発信**

：京セラPHS電話機やワイモバイルのサブアドレス対応のPHS電話機から電話をかける場合は、「」キーを押します。

本機が正しくリモートロックのコマンドを受信すると、本機に電話をかけた電話機から「ビッ」と鳴り約2秒後に電話が切れます。また、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックのコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックのコマンド実行待ちの状態では、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックがかかります。リモートロックがかかると、ディスプレイに「☆☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。

🔔 ご注意

- サブアドレス指定操作は、電話機により異なります。詳しくは、電話機の取扱説明書をご参照ください。
- 「着信番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」94ページ）。
- リモートロックのコマンドを受信した際の着信履歴は残りません。

■ SMSを送信してリモートロックをかける

リモートロックのコマンド実行待ちの状態とする前に、「パスワード変更」でリモートロックのパスワードを登録し、「SMS」を「ON」に設定してください（「リモートロックの事前設定をする」93ページ）。

■ リモートロックをかけたい場合

他の電話機から **SMS本文に「ソウサ1××××××」*と入力** ▶ **本機にSMSを送信**

■ リモートロックをかけると同時にデータの消去・初期化をしたい場合

他の電話機から **SMS本文に「ソウサ3××××××」*と入力** ▶ **本機にSMSを送信**

*：××××××にはリモートロックのパスワード（93ページ）を入力します。

本機が正しくリモートロックのコマンドを受信すると、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックのコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックのコマンド実行待ちの状態で、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックがかかります。リモートロックがかかると、ディスプレイに「☆☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。

🔔 ご注意

- 「SMS番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」94ページ）。
- リモートロックのコマンドを受信した際の受信メールは、受信BOXに保存されません。
- SMS本文に入力する「ソウサ」の文字は、全角または半角のカタカナで入力してください。「1××××××」および「3×××××××」の数字は、全角・半角共に入力できます。また、本文中にスペースや改行、絵文字をつけた場合は、リモートロックのコマンドとして扱われません。

■ My Y!mobileからリモートロックをかける

1 ワイモバイルネットショップの「My Y!mobile」にログインする

2 「リモートロック」の画面から、登録している電話番号のロック操作を行う

🔔 ご注意

- 「My Y!mobile」からのリモートロックは「ロックする」、「ロック解除する」の設定のみ行うことができます。リモートロックをかけると同時にメモリを消去することはできません。詳しくは、ワイモバイルのホームページをご覧ください。ワイモバイル カスタマーセンターまでお問い合わせください。

🔔 お知らせ

- 各種設定メニューからリモートロックをかけるには、以下の電話番号から電話をかけてガイダンスに従って操作してください。

ワイモバイル電話機から 局番なしの143
一般加入電話・携帯電話などから 0800-8888-143

詳しくは、ワイモバイルのホームページをご覧ください。ワイモバイル カスタマーセンターまでお問い合わせください。

リモートロックを解除する

他の電話機や公衆電話から、本機にサブアドレス指定で電話をかけたり、SMSを送信する、または「My Y!mobile」から操作するなどリモートロックを解除する遠隔操作を行い、本機をリモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態とします。リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態、本機を操作した時点でリモートロックを解除するコマンドが実行されます。

🔔 ご注意

- 遠隔操作は、「着信拒否」（87ページ）に登録した電話番号からも行えます。

■ 電話をかけてリモートロックを解除する

他の電話機から 本機の電話番号を入力 ▶ サブアドレス指定操作* ▶ 「0」 「0」 ▶

リモートロックのパスワード (93ページ) を入力 ▶ 発信

* : 京セラPHS電話機やワイモバイルのサブアドレス対応のPHS電話機から電話をかける場合は、「*」キーを押します。

本機が正しくリモートロックの解除のコマンドを受信すると、本機に電話をかけた電話機から「ビッポ」と鳴り約2秒後に電話が切れます。また、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックが解除されます。リモートロックが解除されると、ディスプレイの「☆☆☆☆☆☆☆☆」の表示が消えます。

ご注意

- サブアドレス指定操作は、電話機により異なります。詳しくは、電話機の取扱説明書をご参照ください。
- 「着信番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」94ページ）。
- リモートロックの解除のコマンドを受信した際の着信履歴は残りません。

■ SMSを送信してリモートロックを解除する

他の電話機から SMS本文に「ソウサ0xxxxxx」*と入力 ▶ 本機にSMSを送信

* : xxxxxxにはリモートロックのパスワード (93ページ) を入力します。

本機が正しくリモートロックの解除のコマンドを受信すると、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックが解除されます。リモートロックが解除されると、ディスプレイの「☆☆☆☆☆☆☆☆」の表示が消えます。

ご注意

- 「SMS番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」94ページ）。
- リモートロックの解除のコマンドを受信した際の受信メールは、受信BOXに保存されません。
- SMS本文に入力する「ソウサ」の文字は、全角または半角のカタカナで入力してください。「0xxxxxxx」の数字は、全角・半角共に入力できます。また、本文中にスペースや改行、絵文字をつけた場合は、リモートロックの解除のコマンドとして扱われません。

■ My Y!mobileからリモートロックを解除する

1 ワイモバイルネットショップの「My Y!mobile」にログインする

2 「リモートロック」の画面から、登録している電話番号のロック解除操作を行う

お知らせ

● 各種設定メニューからリモートロックを解除するには、以下の電話番号から電話をかけてガイダンスに従って操作してください。

ワイモバイル電話機から 局番なしの143
一般加入電話・携帯電話などから 0800-8888-143

詳しくは、ワイモバイルのホームページをご覧ください。また、ワイモバイル カスタマーセンターまでお問い合わせください。

管理者が電話機の機能の一部に制限をかけ、情報漏えいの防止や業務に必要なでない機能の利用を制限することができます。

本機では、以下の機能を制限することができます。

- ・ 発信機能
- ・ メール機能
- ・ 位置情報機能（L1機能）の設定変更
- ・ 発信履歴閲覧機能
- ・ 着信機能
- ・ 赤外線通信機能
- ・ タイマーロックの設定変更
- ・ 電話帳編集機能
- ・ セキュリティ機能の設定変更
- ・ 電話帳閲覧機能

● ご注意

- 管理者ロック機能をご利用になる場合は、目的とする制限がかかることを実際に動作確認いただいた後にご利用ください。設定の誤りや、動作確認を行わなかったことにより、目的の制限がかからなくても、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 管理者ロックが設定されていると、「メモリリセット」／「機能リセット」（92ページ）は行えません。
- 電話機の故障などにより、管理者ロックの機能制限ができなかった場合の損害および逸失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

▶ お知らせ

- 管理者ロック機能を利用するには、管理者用暗証番号による認証が必要です（「管理者用暗証番号を変更する」98ページ）。

管理者用暗証番号を変更する（管理者用暗証番号変更）

管理者用暗証番号を変更します。

本機の情報を守るため、お買い上げ時の設定からお好みの番号に変更することをおすすめします。

お買い上げ時：
「12345678」

待受画面で ▶ **4** ▶ **8** ▶ 現在の管理者用暗証番号を入力 ▶ *****「管理者用暗証番号変更」▶

新管理者用暗証番号を4～8桁の数字で入力（▶ **[確定]**）* ▶ 再度、新管理者用暗証番号を4～8桁の数字で入力（▶ **[確定]**）*

*：管理者用暗証番号が4～7桁の場合のみ操作します。

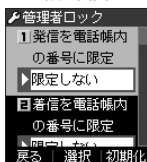
● ご注意

- 管理者用暗証番号は必ず手元にお控えください。万一管理者用暗証番号をお忘れになった場合は、本機とワイモバイルの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真が入ったもの）をご用意のうえ、ワイモバイル カスタマーセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくこととなりますのでご注意ください（預かり修理・有償）。

管理者ロックを設定／解除する

待受画面で ▶ 4 ▶ 8 ▶ 管理者用暗証番号を入力 (**【確定】**) *

管理者ロック
設定画面



* : 管理者用暗証番号が4〜7桁の場合のみ操作します。

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 1 発信を電話帳内の番号に限定	電話帳に登録されていない電話番号への音声発信やSMS送信を制限します (「電話帳に登録されている電話番号以外の発信を制限する」100ページ)。
<input type="checkbox"/> 2 着信を電話帳内の番号に限定	電話帳に登録されていない電話番号からの音声着信やSMS受信を制限します (「電話帳に登録されている電話番号以外の着信を制限する」101ページ)。
<input type="checkbox"/> 3 電話帳の編集を許可	電話帳の新規登録や編集、削除を制限します (「電話帳の編集を制限する」101ページ)。
<input type="checkbox"/> 4 メールの使用を許可	メールの使用を制限します (「メールの使用を制限する」102ページ)。
<input type="checkbox"/> 5 赤外線通信の使用を許可	赤外線通信の使用を制限します (「赤外線通信の使用を制限する」102ページ)。
<input type="checkbox"/> 6 セキュリティの変更を許可	セキュリティの設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します (「セキュリティ設定の変更を制限する」102ページ)。
<input type="checkbox"/> 7 位置情報機能の設定変更を許可	現在の位置情報を通知するL機能 (118ページ) の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します (「位置情報機能の設定変更を制限する」102ページ)。
<input type="checkbox"/> 8 タイマーロックの設定変更を許可	タイマーロック (86ページ) の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します (「タイマーロック設定の変更を制限する」102ページ)。
<input type="checkbox"/> 9 電話帳の閲覧を許可	電話帳の閲覧を制限します (「電話帳の閲覧を制限する」103ページ)。
<input type="checkbox"/> 0 発信履歴の閲覧を許可	発信履歴／着信履歴の閲覧を制限します (「発信履歴の閲覧を制限する」103ページ)。
<input type="checkbox"/> * 管理者用暗証番号変更	管理者用暗証番号を変更します (「管理者用暗証番号を変更する」98ページ)。



● 管理者ロックの設定をお買い上げ時の状態に戻すには、以下の操作を行います。

管理者ロック設定画面で **【初期化】** ▶ 管理者用暗証番号を入力 ▶ **【はい】**

■ 電話帳に登録されている電話番号以外の発信を制限する（発信を電話帳内の番号に限定）

電話帳に登録されている電話番号（シークレット指定「指定する」の電話帳データも含む）のみ、音声発信、SMS送信ができるようにし、それ以外の電話番号への発信／送信ができないように制限します。

お買い上げ時：
「限定しない」

管理者ロック設定画面で 「発信を電話帳内の番号に限定」 ▶ 「限定する」または

2 「限定しない」

ご注意

- 「発信を電話帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した後の電話帳新規登録／編集は制限されません。また、「限定する」に設定した後に新規登録／編集した電話帳の電話番号への発信やSMS送信も、制限されません。電話帳の新規登録や編集も制限する場合は、「電話帳の編集を許可」(101ページ)または「電話帳の閲覧を許可」(103ページ)を「許可しない」に設定してください。
- 操作ロック (89ページ) の「発信先限定」が同時に設定されているときは、以下の動作になります。

管理者ロック 「発信を電話帳内の 番号に限定」	操作ロック 「発信先限定」	本機の状態
限定する	限定	電話帳と発信先一覧の両方に登録されている電話番号のみ発信できます。
	解除	電話帳に登録されている電話番号のみ発信できます。
限定しない	限定	発信先一覧に登録されている電話番号のみ発信できます。

お知らせ

- 「発信を電話帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した場合でも、184発信、186発信をすることは可能です。
- 「発信を電話帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した場合でも、以下の番号へ発信することは可能です。

- ・ 「110番」(警察)
- ・ 「116番」(ワイモバイル カスタマーセンター)
- ・ 「117番」(時報)
- ・ 「118番」(海上保安本部)
- ・ 「119番」(消防・救急)
- ・ 「141番」(留守番電話サービスメッセージあり確認)
- ・ 「143番」(各種設定メニュー)
- ・ 「171番」(災害用伝言ダイヤル)
- ・ 「177番」(天気予報)
- ・ *21 (AIR-CONFERENCE)
- ・ *931 (留守番電話サービス再生 発信者番号読み上げなし)
- ・ *9311 (留守番電話サービス再生 発信者番号読み上げあり)

電話帳に登録されている電話番号以外の着信を制限する（着信を電話帳内の番号に限定）

電話帳に登録されている電話番号（シークレット指定「指定する」の電話帳データも含む）のみ、音声着信とSMS受信ができるようにし、それ以外の電話番号からの音声着信やSMS受信ができないように制限します。また、番号非通知の音声着信やSMS受信、公衆電話からの着信も制限されます。

お買い上げ時：
「限定しない」

管理者ロック設定画面で **2** 「着信を電話帳内の番号に限定」 ▶ **1** 「限定する」または

2 「限定しない」

ご注意

- 緊急通報（31ページ）後、5分程度の間は管理者ロックの「着信を電話帳内の番号に限定」を設定していても、いかなる電話番号からも音声着信します。
- 「着信を電話帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した後の電話帳新規登録／編集は制限されません。また、「限定する」に設定した後に新規登録／編集した電話帳の電話番号からの音声着信やSMS受信も制限されません。電話帳の新規登録や編集も制限する場合は、「電話帳の編集を許可」（101ページ）または「電話帳の閲覧を許可」（103ページ）を「許可しない」に設定してください。
- 着信拒否の「指定番号拒否」（87ページ）が同時に設定されているときは、以下の動作になります。

管理者ロック 「着信を電話帳内の 番号に限定」	着信拒否 「指定番号拒否」	本機の状態
限定する	拒否メッセージあり/ 拒否メッセージなし	電話帳登録されていない電話番号と、指定番号一覧に登録されている電話番号からの着信が拒否されます。
	解除	電話帳登録されていない電話番号からの着信が拒否されません。
限定しない	拒否メッセージあり/ 拒否メッセージなし	指定番号一覧に登録された電話番号からの着信が拒否されます。

お知らせ

- 電話帳に登録されていない電話番号から着信があった場合は、「この電話番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生し、着信を拒否します。なお、拒否メッセージの内容を変更することはできません。
- 「着信を電話帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した場合でも、以下の番号から着信することは可能です。
 - ・「110番」（警察）
 - ・「118番」（海上保安本部）
 - ・「119番」（消防・救急）
- 「着信を電話帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した場合でも、以下の番号からSMSを受信することは可能です。
 - ・070-696-1000（ワイモバイル カスタマーセンター）
- 「着信を電話帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した場合でも、リモートロックのコマンドを着信／SMS受信することは可能です。
- 拒否した着信の履歴は、着信履歴保存」（87ページ）に従います。
- SMSの受信を拒否した場合、送信側には再送信するかどうかのメッセージが表示されます。

電話帳の編集を制限する（電話帳の編集を許可）

電話帳の新規登録／編集／削除を制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で **3** 「電話帳の編集を許可」 ▶ **1** 「許可しない」または

2 「許可する」

ご注意

- 「電話帳の閲覧を許可」（103ページ）を「許可しない」に設定していると、「電話帳の編集を許可」の設定にかかわらず電話帳の編集は制限されます。
- 「電話帳の編集を許可」を「許可しない」に設定すると、電話帳編集以外に以下の機能も制限されます。
 - ・他の機能からの電話帳の新規／追加登録（57ページ）
 - ・赤外線通信での電話帳データの受信（123ページ）

■ メールの使用を制限する（メールの使用を許可）

SMSの起動/使用を制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で **4** 「メールの使用を許可」 ▶ **1** 「許可しない」または

2 「許可する」

🔍 ご注意

- 「メールの使用を許可」を「許可しない」に設定すると、以下の機能も制限されます。
 - ・メールメニュー（66ページ）の起動
- 操作ロック（89ページ）の「メール」が同時に設定されているときは、以下の動作になります。

管理者ロック 「メールの使用を許可」	操作ロック 「メール」	本機の状態
許可しない	禁止	メールを使用できません。
	許可	
許可する	禁止	メール使用の際に、暗証番号の入力が必要です。

■ 赤外線通信の使用を制限する（赤外線通信の使用を許可）

赤外線通信の使用を制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で **5** 「赤外線通信の使用を許可」 ▶

1 「許可しない」または **2** 「許可する」

🔍 ご注意

- 「赤外線通信の使用を許可」を「許可しない」に設定すると、赤外線メニューの起動、各種機能からの赤外線送信も制限されます。

■ セキュリティ設定の変更を制限する（セキュリティの変更を許可）

セキュリティの設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。制限できる機能は以下のとおりです。

お買い上げ時：
「許可する」

- ・タイマーロック（86ページ）
- ・着信拒否（87ページ）
- ・操作ロック（89ページ）
- ・シークレット表示設定（91ページ）
- ・暗証番号変更（91ページ）
- ・本体リセット（92ページ）
- ・リモートロック（93ページ）

管理者ロック設定画面で **6** 「セキュリティの変更を許可」 ▶ **1** 「許可しない」または **2** 「許可する」

■ 位置情報機能の設定変更を制限する（位置情報機能の設定変更を許可）

現在の位置情報を通知する機能（Li機能）（118ページ）の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で **7** 「位置情報機能の設定変更を許可」 ▶

1 「許可しない」または **2** 「許可する」

■ タイマーロック設定の変更を制限する（タイマーロックの設定変更を許可）

タイマーロック（86ページ）の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で **8** 「タイマーロックの設定変更を許可」 ▶

1 「許可しない」または **2** 「許可する」

電話帳の閲覧を制限する（電話帳の閲覧を許可）

電話帳の起動／使用、他の機能からの電話帳データの引用を制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で 9 「電話帳の閲覧を許可」 ▶ 1 「許可しない」

または 2 「許可する」

ご注意

- 「電話帳の閲覧を許可」を「許可しない」に設定していると、「電話帳の編集を許可」（101ページ）の設定にかかわらず、電話帳の編集は制限されます。
- 「電話帳の閲覧を許可」を「許可しない」に設定すると、電話帳閲覧以外に以下の機能も制限されます。
 - ・ 赤外線通信での電話帳データ送受信
- 操作ロック（89ページ）の「電話帳閲覧」が同時に設定されているときは、以下の動作になります。

管理者ロック 「電話帳の閲覧を許可」	操作ロック 「電話帳閲覧」	本機の状態
許可しない	禁止	電話帳を使用できません。
	許可	
許可する	禁止	電話帳使用の際に、暗証番号の入力が必要です。

お知らせ

- 「電話帳の閲覧を許可」を「許可しない」に設定した場合、電話帳に登録している電話番号からの電話の発信、SMS送受信が行われても、電話帳に登録した名前を表示しません。

発信履歴の閲覧を制限する（発信履歴の閲覧を許可）

発信履歴／着信履歴の閲覧、他の機能からの発信履歴／着信履歴の引用を制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で 0 「発信履歴の閲覧を許可」 ▶ 1 「許可しない」

または 2 「許可する」

ご注意

- 「発信履歴の閲覧を許可」を「許可しない」に設定すると、音声／伝言メモの再生も制限されます。

お知らせ

- 「発信履歴の閲覧を許可」を「許可しない」に設定しても、履歴はそれぞれに保存されます。

管理者ロック目的別設定例

各種セキュリティを組み合わせることで、目的に合わせて本機を使用することができます。目的の設定を確認したら、以下の表を参考にして各種セキュリティを設定してください。

		機能名						
		管理者ロック			セキュリティ			
					操作ロック			
発信／着信を管理する	電話帳の電話番号のみ、発信とSMS送信を許可したい	発信を電話帳内の番号に限定 「限定する」	電話帳の編集を許可 「許可しない」*1	—	—			
	070から始まる電話番号への発信を許可したい	発信を電話帳内の番号に限定 「限定しない」	セキュリティの変更を許可 「許可しない」	—	発信先限定 「限定」	発信先一覧*2		
	発信するときに暗証番号を入力させたい	セキュリティの変更を許可 「許可しない」		—	ダイヤル発信 「禁止」			
	電話帳の電話番号のみ、着信を許可したい	着信を電話帳内の番号に限定 「限定する」	電話帳の編集を許可 「許可しない」*1	セキュリティの変更を許可 「許可しない」	着信拒否指定番号拒否 「解除」	—		
制限する	メールの使用を禁止したい	メールの使用を許可 「許可しない」			—	—		
端末情報／データを保護する	端末情報／データの流出や書き換えを防止したい	赤外線通信の使用を許可 「許可しない」			—	—		
	タイマーロックの設定変更を禁止したい	タイマーロックの設定変更を許可 「許可しない」			タイマーロック*3	—		
	電話帳の使用を禁止したい	電話帳の閲覧を許可 「許可しない」			—	—		
	発着信履歴の使用を禁止したい	発着信履歴の閲覧を許可 「許可しない」			—	—		
各種機能の使用を制限する	各機能使用時に暗証番号を入力させたい	セキュリティの変更を許可 「許可しない」			—	電話帳閲覧 「禁止」*4	スピードダイヤル 「禁止」*4	メール 「禁止」*4
	位置情報機能の設定変更を禁止したい	位置情報機能の設定変更を許可 「許可しない」			—	—		

*1：管理者ロックの設定を行う前に、電話帳にデータを登録しておく必要があります。

*2：管理者ロックの設定を行う前に、発信先限定に「070」だけを登録する必要があります。

*3：管理者ロックの設定を行う前に、タイマーロックの時間を設定しておく必要があります。

*4：必要に応じて設定してください。

● ご注意

- 「完全消去+初期化」(92ページ) をすると動作が変わる可能性があります。特に記載がない場合でも「セキュリティの変更を許可」を「許可しない」に設定しておく必要があります。
- 管理者ロックを設定するときは、管理者ロック以外（操作ロックなど）の設定を終えている必要があります。

その他の便利な機能

● アラーム機能を使う（アラーム）

機能番号54

設定した日付の時刻にアラーム音を鳴らすことができます。アラーム動作時には、メッセージや画像を表示させることもできます。アラームは3件まで登録できます。

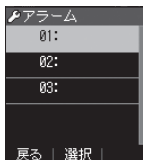
お買い上げ時：
未登録

アラーム設定を登録／編集する

待受画面で

アラーム一覧画面

1 ▶ 5 ▶ 4 「アラーム」



2 登録／編集したいアラーム番号を選択し、 【選択】

アラーム登録／編集画面



以下の項目から選択します。







<p>1 アラームON/OFF</p> <p>お買い上げ時： 「ON」</p>	<p>▶ 1 「ON」または2 「OFF」</p> <p>2 「アラーム時刻」で設定した時刻に、アラームを鳴らすかどうかを設定します。</p>
<p>2 アラーム時刻</p> <p>お買い上げ時： 「現在の時刻 (XX:XX)」</p>	<p>▶ 時刻(24時制)を入力し、<input type="checkbox"/> 【確定】</p> <p>指定した時刻にアラームを鳴らします。</p>
<p>3 アラーム日付*</p> <p>お買い上げ時： 「現在の日付 (XXXX年 XX月XX日)」</p>	<p>1 日付指定 (年月日)</p> <p>▶ 年月日を入力し、<input type="checkbox"/> 【確定】 ▶ <input type="checkbox"/> 【確定】</p> <p>指定の年月日の、2 「アラーム時刻」で設定した時刻にアラームを鳴らします。年月日は西暦(4桁)、月(2桁)、日(2桁)を、2014年1月1日～2090年12月31日の間で入力します。</p> <p>2 毎日</p> <p>毎日、2 「アラーム時刻」で設定した時刻にアラームを鳴らします。</p> <p>3 平日(月～金)</p> <p>平日(月～金)の、2 「アラーム時刻」で設定した時刻にアラームを鳴らします。</p> <p>4 週末(土、日)</p> <p>週末(土、日)の、2 「アラーム時刻」で設定した時刻にアラームを鳴らします。</p> <p>5 曜日指定</p> <p>▶ 1～7 (曜日を選択) ▶ 1 「ON」 ▶ <input type="checkbox"/> 【確定】</p> <p>「ON」を設定した曜日のみ、2 「アラーム時刻」で設定した時刻にアラームを鳴らします。複数の曜日を指定できます。</p>

4 アラーム音 お買い上げ時: 「アラーム音」	▶ パターン を選択し、 □ 【選択】 アラーム音を、あらかじめ用意されている8種類のパターンから選択します。				
5 連続アラーム お買い上げ時: 「OFF」	▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」 「ON」 に設定すると、5分ごとに5回アラームを鳴らします。				
6 アラーム鳴動時間 お買い上げ時: 「1分」	▶ 1 ~ 5 (時間を選択) アラームを鳴らす長さを選択します。「1分」 ~ 「5分」まで、分単位で設定します。				
7 アラームメッセージ お買い上げ時: 「設定なし」	▶ メッセージ を入力し、 □ 【登録】 アラーム動作時、ディスプレイに表示するメッセージを入力します(全角・半角共に32文字まで)。				
8 アラーム画像 お買い上げ時: 「表示なし」	アラーム動作時に表示する画像を選択します。 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">1 固定画像</td> <td>▶ 固定画像を選択し、□ 【選択】 アラーム画像を、あらかじめ用意されている14種類の画像から選択します。</td> </tr> <tr> <td>2 表示なし</td> <td>アラーム起動中に画像を表示しません。</td> </tr> </table>	1 固定画像	▶ 固定画像 を選択し、 □ 【選択】 アラーム画像を、あらかじめ用意されている14種類の画像から選択します。	2 表示なし	アラーム起動中に画像を表示しません。
1 固定画像	▶ 固定画像 を選択し、 □ 【選択】 アラーム画像を、あらかじめ用意されている14種類の画像から選択します。				
2 表示なし	アラーム起動中に画像を表示しません。				

* : 過去の日時を指定した場合はアラームを登録することができません。

3 **【登録】** を押す

お知らせ

- アラーム音やアラーム画像を選択した後、 **【再生】** で、選択した音や画像を再生することができます。アラーム画像再生中は、以下の操作を行うことができます。
 - ・  **【戻る】** : 再生を終了します。
- アラーム音再生中は、以下の操作を行うことができます。
 - ・  **【停止】** : 再生を終了します。
 - ・  **【戻る】** : 再生を終了します。
- マナーモード (41ページ)、安全運転モード (43ページ) 設定中は、アラーム音の再生はできません。
- アラームを設定すると、待受画面に「」が表示されます。また、アラーム一覧画面では**1**「アラームON/OFF」が**1**「ON」に設定されているアラームに「」が表示されます。
- アラーム指定時刻になってもアラームが鳴らない場合があります。

例:

 - ・ 本機起動中/終了中
 - ・ リモートロック中
 - ・ 本機の電源OFF時
 - ・ アラーム鳴動中
 - ・ 通話中/発信中/着信中
 - ・ 位置情報通知中
 - ・ 伝言メモ応答録音中/再生中
 - ・ 赤外線通信中
 - ・ SMS送信中/受信中
 - ・ ソフトウェア更新中
 - ・ リセット中 (機能/メモリ/完全消去+初期化)
- アラーム音量やバイブレータの設定は、「アラームの音量/バイブレータを設定する」(79ページ) をご参照ください。

アラーム設定を削除する

アラーム一覧画面で 削除したいアラーム設定を選択 ▶  【メニュー】 ▶ **2** 【削除】



以下の項目から選択します。

1 1件	選択したアラーム設定を削除します（「各機能の情報を削除する」121ページ）。
2 全件	登録されているアラーム設定をすべて削除します（「各機能の情報を削除する」121ページ）。

アラームを止める

アラームが鳴っているときに いずれかのキーを押す

ご注意

- アラームが鳴るときのアラーム音量は、音量1から1段階ごとに、設定した音量まで一定の間隔で音が大きくなります（「アラームの音量／バイブレータを設定する」79ページ）。
- アラーム動作中に着信があると、アラーム動作を停止します。
- 連続アラームの場合は、アラーム動作停止後に連続アラームの解除方法が表示されます。 【解除】を長く（1秒以上）押すと、連続アラームは解除されます。
- 連続アラームを解除せずに待受画面に戻った場合は、待受画面に「」が点滅します。連続アラームを解除するには、以下の手順で行います。

待受画面で  ▶ 

● カレンダーを表示する

待受画面で ▶ 「カレンダー」を選択し、 【選択】

カレンダー画面

2014年10月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	
戻る			次月			



- 「壁紙オプション」(83ページ)を「カレンダー」に設定すると、待受画面で を押すだけでカレンダー画面を呼び出すことができます。
- カレンダー画面で / を押すと、前/次の1ヶ月を表示します。
- カレンダーは2000年1月1日~2090年12月31日の間で表示できます。

日付を指定して表示する

カレンダー表示を指定した日付に切り替えます。

カレンダー画面で 【メニュー】 ▶ 【日付指定】 ▶ 【選択】 ▶ 年月日を入力し、 【確定】

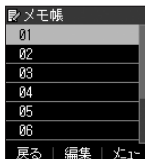
● メモ帳を使う

本機をメモ帳代わりに使用することができます。メモ帳は10件まで登録できます。

メモ帳を登録する

待受画面で ▶ **「メモ帳」** を選択し、 **「選択」** ▶ 登録するメモ帳を選択し、 **「編集」** ▶ **メモを入力し、** **「登録」**

メモ帳一覧画面



お知らせ

- 入力できる文字数は1件あたり全角・半角共に512文字までです。
- メモ帳入力画面のメニューについては、「文字入力メニューを使う」(49ページ)をご参照ください。
メモ帳入力画面のメニューで[7]「登録」を押してもメモ帳に登録できません。
- メモ入力中に着信などによって登録が中断された場合は、作成していたメモの内容は、一時的に保存されます。再度メモ作成を開始すると、確認画面が表示されます。「はい」を押すと、作成を再開できます。

メモ帳のメニューを使う

メモ帳一覧画面で **「メニュー」** を押す

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 1 編集	▶ メモを編集し、 <input type="checkbox"/> 「登録」
<input type="checkbox"/> 2 コピー	▶ コピー先を選択し、 <input type="checkbox"/> 「OK」 メモの内容をコピーし、別のメモ帳No.に登録します。
<input type="checkbox"/> 3 削除	▶ <input type="checkbox"/> 「1件」、 <input type="checkbox"/> 「選択」、または <input type="checkbox"/> 「全件」 メモを削除します（「各機能の情報を削除する」121ページ）。
<input checked="" type="checkbox"/> 赤外線送信*	メモを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」124ページ）。

*：メモ帳が登録されている番号を選択したときのみ表示されます。

お知らせ

- コピー先に、すでに登録されているメモがある場合は、確認画面が表示されます。「はい」を押すと、メモを書き換えて登録します。

詳細を表示する

メモ帳一覧画面で **表示させたいメモ帳を選択し、** **「表示」**

お知らせ

- メモ帳の詳細画面では、 **「メニュー」** を押すと、以下の操作を行うことができます。

<input type="checkbox"/> 1 編集	▶ メモを編集し、 <input type="checkbox"/> 「登録」
<input type="checkbox"/> 2 コピー	▶ コピー先を選択し、 <input type="checkbox"/> 「OK」 表示しているメモの内容をコピーし、別のメモ帳No.に登録します。
<input type="checkbox"/> 3 削除	▶ <input type="checkbox"/> 「はい」 を押す 表示しているメモを削除します。
<input checked="" type="checkbox"/> 赤外線送信	▶ 本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる ▶ 送信完了 表示しているメモを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」124ページ）。

- コピー先に、すでに登録されているメモがある場合は、確認画面が表示されます。「はい」を押すと、メモを書き換えて登録します。

● ダイヤルメモを使う (ダイヤルメモ)

通話中に電話番号などを入力しダイヤルメモとして保存することができます。

ダイヤルメモを登録する

通話中に 番号を入力し、 [メモ]



- 入力できる電話番号は32桁までです。
- ダイヤルメモは3件まで登録できます。すでに3件登録されている場合、古いダイヤルメモから自動的に削除されます。

ダイヤルメモを呼び出して使う

待受画面で ▶ 「電話」を選択し、 [選択] ▶ [6] 「ダイヤルメモ」 ▶ [↑] で利用したいダイヤルメモを選択 ▶ [メニュー]

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> [1] 発信	▶ <input type="checkbox"/> [発信] を押す 選択したダイヤルメモの電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。
<input type="checkbox"/> [2] 電話帳へ登録	<input type="checkbox"/> [1] 新規 選択したダイヤルメモの電話番号を電話帳に登録します (「電話帳に登録する」54ページ)。
	<input type="checkbox"/> [2] 追加 ▶ 追加登録する電話帳データを選択し、 <input type="checkbox"/> [選択] ▶ 登録先を「電話番号1~3」から選択し、 <input type="checkbox"/> [選択] ▶ <input type="checkbox"/> [登録] ▶ <input type="checkbox"/> [はい] すでに登録されている電話帳データに、電話番号を追加登録します。
<input type="checkbox"/> [3] SMS作成	選択したダイヤルメモの電話番号を宛先としたSMSを作成します (「SMSを作成して送信する」67ページ)。
<input type="checkbox"/> [4] 削除	▶ <input type="checkbox"/> [1] 「1件」または <input type="checkbox"/> [2] 「全件」 ダイヤルメモを削除します (「各機能の情報を削除する」121ページ)。



- 以下の電話番号を入力中にダイヤルメモを引用できます。
 - ・着信拒否する電話番号の入力 (「着信拒否する電話番号を設定する」87ページ)
 - ・発信を許可する電話番号の入力 (「登録した電話番号以外に電話をかけられなくする」90ページ)
 - ・リモートロックの許可番号指定の入力 (「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」94ページ)
- SMSの宛先入力画面 (宛先の電話番号を直接入力する画面) では、以下の手順でダイヤルメモを引用できます (「SMSを作成して送信する」67ページ)。
宛先入力画面で [引用] ▶ [4] 「ダイヤルメモ」 ▶ 電話番号を選択し、 [選択]

● 通信中の電話の着信を設定する（通信中着信）

機能番号16

通信中（通話中）に電話がかかってきたとき、着信を許可するかどうかを設定します。

お買い上げ時：
「起動」

待受画面で

■ ▶ 1 ▶ 6

以下の項目から選択します。

1 起動	通話中に着信があったことをお知らせします。割込通話（128ページ）をお申し込みの場合は、着信に応答することができます。
2 停止	通信中は、電話の着信ができません。

🔔 ご注意

- 「通信中着信」を1「起動」に設定していても、通信環境によっては着信できないことがあります。

プロフィールの詳細を登録する

自分のプロフィールを登録します。

待受画面で

1 **【編集】**

以下の項目から選択します。

項目	詳細
(名前)	自分の名前を入力します (全角・半角共に24文字まで)。
(ヨミ)	名前の読みを入力します (半角カナ・半角英数字・半角記号で24文字まで)。
(電話番号) (電話番号種別)	電話番号を入力し (32桁まで)、電話番号種別を選択します。
(メールアドレス) (メールアドレス種別)	Eメールアドレスを入力し (半角で64文字まで)、Eメールアドレス種別を選択します。
(住所) (住所種別)	住所を入力し (全角・半角共に40文字まで)、住所の種別を選択します。
URL (URL)	URLを入力します (半角英数字・半角記号で255文字まで)。
血液型	血液型を選択します。
誕生日	誕生日を入力します。
星座	星座を選択します。
(趣味)	趣味を入力します (全角・半角共に10文字まで)。
(メモ)	メモを入力します (全角・半角共に80文字まで)。

・各項目の入力方法は、「電話帳に登録する」(54ページ) をご参照ください。

2 各項目を入力し、 **【登録】** または **【登録】**

お知らせ

●「電話番号1」には、自分の電話番号がすでに登録されています。変更することはできません。

登録したプロフィールの詳細を確認する

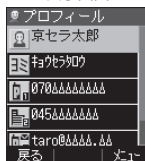
待受画面で **【表示】**

お知らせ

●プロフィール詳細表示画面で、以下の項目を選択すると、各操作を行うことができます。

項目	操作内容
電話番号2	【発信】 を押す
電話番号3	選択した電話番号に電話をかけます。

プロフィール詳細
表示画面



■ プロフィール詳細表示画面のメニューを使う

プロフィール詳細表示画面で 【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している項目により異なります。

項目	操作内容
<input type="checkbox"/> 発信*	▶ <input checked="" type="checkbox"/> または <input type="checkbox"/> 【発信】を押す 選択した電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。
<input type="checkbox"/> SMS作成*	選択した電話番号を宛先としたSMSを作成します（「SMSを作成して送信する」67ページ）。
<input type="checkbox"/> 編集	プロフィールの情報を編集します。
<input type="checkbox"/> リセット	▶ <input type="checkbox"/> 「はい」を押す 追加したプロフィール情報（電話番号1以外）をリセットします。
<input checked="" type="checkbox"/> 赤外線送信	▶ 本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる ▶ 送信完了 プロフィールを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」124ページ）。

*：電話番号（電話番号1以外）を選択しているときのみ表示されます。

● 通話時間を表示する

通話時間についての機能や表示の設定を行います。

通話時間の合計を表示する（累積通話時間）

機能番号 11

今までにかけた電話と、かかってきた電話の通話時間合計の目安を表示します。

待受画面で ▶ ▶ ▶

以下の項目が表示されます。

発信時間（目安）	今までにかけた電話の通話時間合計の目安です。
着信時間（目安）	今までにかかってきた電話の通話時間合計の目安です。
通話時間計（目安）	かけた電話とかかってきた電話の通話時間合計の目安です。

累積通話時間
表示画面

累積通話時間
発信時間(目安)
0時間 0分52秒
着信時間(目安)
0時間 1分 6秒
通話時間計(目安)
0時間 1分58秒

戻る | ユー

ご注意

- この時間表示は目安です。

お知らせ

- 累積通話時間は999時間59分59秒まで表示されます。これを超えた場合、累積通話時間の表示は999時間59分59秒で停止します。
- 累積通話時間のリセットは、以下の手順で行います。
累積通話時間表示画面で 【メニュー】 ▶ 「通話時間リセット」 ▶ 暗証番号を入力

通話中に通話時間を表示させる（通話時間目安表示）

機能番号 12

通話時間目安表示を「ON」に設定すると、通話中に通話時間の経過が表示され、通話終了後に通話時間が表示されます。

お買い上げ時：
「ON」

待受画面で ▶ ▶ ▶ ▶ 「ON」 または ▶ ▶ ▶ 「OFF」

ご注意

- この時間表示は目安です。

● エニーキーアンサーを設定/解除する（エニーキーアンサー）

機能番号 14

エニーキーアンサーを「ON」に設定すると、電話がかかってきたとき、、 0 ~ 9、 *、 #、 □、 ⊞ のいずれかのキーを押して電話を受けることができます。

お買い上げ時：
「OFF」

「OFF」に設定すると、 のみで電話を受けられます。

待受画面で ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ 「ON」 または ▶ ▶ ▶ ▶ 「OFF」

● 上下キーに機能を設定する（上下キー割り当て）

機能番号92

待受中にフロントジョグキー \square で行うことのできる操作を設定します。

お買い上げ時：
「送受信メールBOX」

待受画面で \square ▶ **9** ▶ **2**

以下の項目から選択します。

機能名	フロントジョグキー操作	\square	\square
<input type="checkbox"/> 名前順		電話帳を「名前順」で表示します。	
<input type="checkbox"/> 電話帳No.順		電話帳を「電話帳No.順」で表示します。	
<input type="checkbox"/> グループ順		電話帳を「グループ順」で表示します。	
<input type="checkbox"/> 送受信メールBOX		受信BOX画面を表示します。	送信BOX画面を表示します。
<input type="checkbox"/> 音声着信音量		音声着信音量を設定します（77ページ）。	

● ご注意

- ここで設定したフロントジョグキー操作は、待受中のみ行うことができます。待受中以外の状態では、通話中は受話音量調節、着信中は着信音量調節などの操作になります。

● センターキーの長押しに機能を設定する（センターキー長押し割り当て）

機能番号93

待受中にセンターキー長押しで行うことのできる機能を設定します。

お買い上げ時：
「カレンダー」

待受画面で \square ▶ **9** ▶ **3**

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 電卓	電卓を起動します。
<input type="checkbox"/> メモ帳	メモ帳を起動します。
<input type="checkbox"/> 録音再生	「音声／伝言メモ一覧」「伝言メモ設定」から選択し、再生や設定を行います。
<input type="checkbox"/> カレンダー	カレンダーを起動します。
<input type="checkbox"/> キーロック	すべてのキーにロックをかけることができます。

● ご注意

- ここで設定したセンターキー長押し操作は、待受中のみ行うことができます。

● 電卓を使う（電卓）

電卓として使用します。電卓はディスプレイ中央の操作ガイドを見ながら操作することができます。

待受画面で



1  ▶ 「電卓」を選択し、 【選択】

2 ダイヤルキーと以下のキーを使用して計算する

	+（たす）		小数点を入力します。
	-（ひく）		M+（メモリに加算）
	×（かける）		%（パーセント表示）
	÷（わる）		MR（メモリの値を表示）
	=（計算結果表示）		C（表示している数字のクリア）



 お知らせ

- 電卓機能の表示可能な桁数は10桁までです。
-  を続けて2回押すとメモリをクリアします。
- 計算の結果にエラーが出た場合は「E」が表示されます。このとき  を押すとエラーが解除されます。

● 現在の位置情報を通知する

一つの基地局のカバーするエリアが半径100～500mという利点を生かし、発信／着信の際に把握する近隣の基地局からの情報を利用した位置情報サービスが情報提供会社から提供されています。

- ・ **LI (Location Information / 位置情報通知)** 機能：本機が認識する複数の基地局とその電界強度を通知する機能です。この機能によって、自分がいる位置またはその周辺の情報などを知ることができます（測位の誤差が発生する場合があります）。
- ・ **位置情報通知**：「LI設定」を「ON」に設定すると、位置情報通知を設定することができます。本機に通知許可番号として登録している電話番号から遠隔操作で現在位置の通知を要求された場合、自動的に位置情報を通知します。

● ご注意

- 管理者ロックの「位置情報機能の設定変更を許可」（102ページ）が「許可しない」に設定されているときは、位置情報機能の設定を変更することができません。

LI機能を設定する（LI設定）

機能番号91

「LI設定」を「ON」に設定すると、「位置情報通知」を設定することができ、位置情報サービスを利用することができます（ワイモバイルへの加入、およびワイモバイル位置検索サービスまたは位置情報サービス提供会社などへのお申し込みが必要）。位置情報サービスを利用すると、遠隔操作により、移動する人や物などの位置を、パソコンなどのディスプレイ上にリアルタイムで表示します。迷子防止や物品の管理のためなどに設定することができます。位置情報通知では、以下の4つの設定や操作を行うことができます。

- ・ 位置情報通知
- ・ 位置情報通知時の通知確認音の設定
- ・ 位置情報を通知する電話番号（通知許可番号）の登録／修正／消去
- ・ 位置情報通知機能のリセット

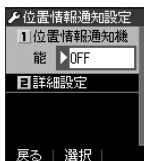
お買い上げ時：
「OFF」

待受画面で **9** ▶ **1** ▶ 暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

1 位置情報通知機能	1 「ON」または 2 「OFF」
お買い上げ時： 「OFF」	位置情報通知機能をONにするかどうかを設定します。
2 詳細設定	1 着信音設定
	お買い上げ時： 「ON」
	▶ 1 「ON」または 2 「OFF」
	位置情報通知で位置情報を送ったときに、通知確認音を鳴らすかどうかを設定します。
	2 通知許可番号
	位置情報通知が要求されたときに、位置情報を送る電話番号を登録します（119ページ）。
	3 リセット
	位置情報通知機能をリセットします（119ページ）。

位置情報通知
設定画面



● お知らせ

- **1** 「位置情報通知機能」で位置情報を送る相手の電話番号は、**2** 「通知許可番号」で設定します（「通知許可番号と通知許可パスワードを登録する」119ページ）。
- **1** 「位置情報通知機能」を設定すると、ディスプレイに「**LI**」が表示されます。「LI設定」が**2** 「OFF」に設定されているときは、「**LI**」は表示されません。

■ 通知許可番号と通知許可パスワードを登録する

位置情報を通知する電話番号を、「通知許可番号」として登録します。初期設定値の他に、電話番号は5件まで登録することができます。それぞれに通知許可パスワードを設定します。通知許可パスワードについては、ワイモバイル、またはご利用の位置情報サービス提供会社へお問い合わせください。

お買い上げ時：
通知許可番号：
「初期設定値」
通知許可パスワード：
未登録

位置情報通知設定画面で

- 1 [2] 「詳細設定」 ▶ [2] 「通知許可番号」
- 2 登録する番号を選択 ▶ [メニュー] ▶ [1] 「登録」
- 3 通知許可番号を入力し、 ▶ 通知許可パスワードを入力し、 [登録]

ご注意

- 通知許可番号を登録後、以下の手順でチェックを付加することで選択した番号へ位置情報を通知します。
位置情報通知設定画面で [2] 「詳細設定」 ▶ [2] 「通知許可番号」 ▶ 通知許可番号を選択し、 [選択]

お知らせ

- 入力できる通知許可番号は20桁までです。
- 入力できる通知許可パスワードは1桁から8桁までです。

■ 通知許可番号と通知許可パスワードを表示／編集／削除する

登録した通知許可番号と通知許可パスワードを表示／編集／削除します。

位置情報通知設定画面で [2] 「詳細設定」 ▶ [2] 「通知許可番号」 ▶ 表示または編集、削除する番号を選択 ▶ [メニュー]

以下の項目から選択します。

[1] 表示	通知許可番号と通知許可パスワードを表示します。
[2] 編集	▶ 通知許可番号を編集し、 ▶ 通知許可パスワードを編集し、 [登録] 登録済みの通知許可番号と通知許可パスワードを編集します。
[3] 削除	▶ [1] 「1件」または [2] 「全件」 通知許可番号と通知許可パスワードを削除します（「各機能の情報を削除する」121ページ）。

ご注意

- 本機に通知許可番号としてあらかじめ登録されている「初期設定値」の内容は、表示／編集／削除をすることはできません。

■ 位置情報通知機能をリセットする

位置情報通知機能をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。

位置情報通知設定画面で [2] 「詳細設定」 ▶ [3] 「リセット」 ▶ 暗証番号を入力 ▶ [1] 「はい」

■ 相手から位置情報通知の要求があったとき

「位置情報通知機能」を「ON」に設定すると、あらかじめ登録している「通知許可番号」から位置情報通知の要求があったとき、自動的に位置情報を送ります。詳しくは、ワイモバイル、またはご利用の位置情報サービス提供会社へお問い合わせください。

お知らせ

- 本機を操作中に位置情報通知の要求があったとき、操作が中断または中止されます。

所在位置を登録する

「位置情報通知機能」を「ON」に設定すると、本機の所在位置を登録できます。位置情報通知の要求があったときは、登録した情報が送られます。また、位置情報と一緒に、そのときの状態を「ステータスコード」を使って登録することもできます。詳しくは、ワイモバイル、またはご利用の位置情報サービス提供会社へお問い合わせください。

■ 所在位置のみ登録する

待受画面で

1 を長く (1秒以上) 押す

位置情報送信画面が表示されます。

2 を押す

位置情報動作中画面が表示されます。送信が終了すると、送信終了画面に切り替わり、待受画面に戻ります。

■ 所在位置とステータスコードを登録する

待受画面で

 ▶ ステータスコードを入力する ▶  ▶ 

 **ご注意**

● ステータスコードを登録する際は、184発信、186発信、分計発信は使用できません。

 **お知らせ**

● ステータスコードは「1」～「20」の範囲で入力してください。ステータスコードの詳細についてはワイモバイル、またはご利用の位置情報サービス提供会社へお問い合わせください。

● 緊急速報を利用する (緊急速報)

機能番号94

気象庁が配信する「緊急地震速報」や「津波情報」を本機で受信し、表示できます。本機で緊急速報を受信すると、緊急地震速報／津波情報個別の警告音およびバイブレータでお知らせします。

受信した緊急速報を読む

緊急速報を受信すると、警告音鳴動やバイブレータ振動、ランプ点灯とともに、画面上の表示で通知します。

1 本機で受信した緊急速報を確認する

 **ご注意**

● 通話中、通信中および電波状態が悪いときは受信できません。

 **お知らせ**

● 警告音鳴動／バイブレータ振動／ランプ点灯は作動してから20秒で終了しますが、以下の操作でも終了させることができます。また、緊急速報も以下の操作で終了させることができます。

- ・  を押す
- ・  を押す
- ・  を押す

● 緊急速報を受信したときの音量やマナーモード時に警報音を鳴らすかどうかの設定、警報音の確認ができます (80ページ)。ただし、設定に関わらず緊急速報受信時にはバイブレーションが振動し、ランプが点灯します。

緊急速報機能を設定する（緊急速報受信）

機能番号941

緊急速報を受信するかどうかを設定します。

待受画面で ▶ **9** ▶ **4** ▶ **1** ▶ **1** 「受信する」または **2** 「受信しない」

お買い上げ時：
「受信する」

過去に受信した緊急速報を確認する（緊急速報受信履歴）

機能番号942

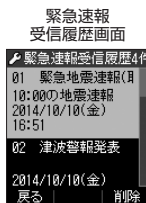
過去に受信した緊急速報を確認することができます。

待受画面で ▶ **9** ▶ **4** ▶ **2**

過去に受信した緊急速報受信履歴が表示されます。



- 緊急速報受信履歴の最大件数は30件です。



各機能の情報を削除する

発信履歴や電話帳など、各機能の情報を削除するには、**☰**【メニュー】でメニューを表示させて、「削除」を選択します。機能によって、「削除」を選択した後、「1件」、「全件」などの削除方法を選択します。

削除方法	内容
1件/1件削除	<p>▶ <input type="checkbox"/> 「はい」を押す</p> <p>選択している、または表示している内容を削除します。</p>
選択	<p>▶ 削除する内容を選択し、<input type="checkbox"/>【選択】を繰り返す ▶ <input type="checkbox"/>【削除】または <input type="checkbox"/>【削除】</p> <p>▶ <input type="checkbox"/> 「はい」</p> <p>削除したい内容を複数選択し、削除します。選択を解除するには、選択済みのデータを再度選択し、<input type="checkbox"/>【解除】を押します。</p>
全件	<p>▶ 暗証番号を入力* ▶ <input type="checkbox"/> 「はい」</p> <p>すべての内容を削除します。</p>
グループ	<p>電話帳の削除で表示されます。</p> <p>▶ 暗証番号を入力 ▶ <input type="checkbox"/> 「はい」</p> <p>選択したグループを削除します。</p>

*：発信履歴／着信履歴／不在着信履歴を全件削除する場合、入力する必要はありません。

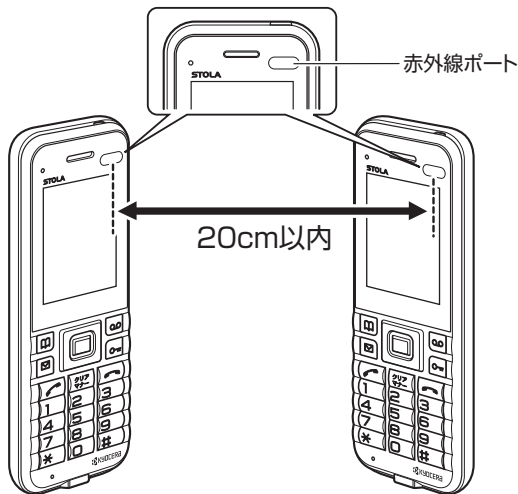
赤外線通信の使いかた

● 赤外線通信について

赤外線通信の機能を持つ機器と本機で、赤外線を使用してデータの送受信を行うことができます。

赤外線の送信または受信で1回につき扱うことができるデータは以下のとおりです。

データ	件数	データ	件数
プロフィール	1件	メモ帳	1件/全件
電話帳	1件/全件 (プロフィール含む)		



赤外線通信の通信距離は20cm以内です。また、データの送受信が終わるまで、本機の赤外線ポートを相手側の赤外線ポート部分に向けたまま動かさないでください。

● ご注意

- 赤外線通信中は、電話の着信、SMSの受信ができません。
- 赤外線通信中は、以下の機能の指定時刻が経過しても、起動しません。赤外線通信完了後に起動します。
・アラーム
- 赤外線ポートが汚れていると、正常に通信できない場合があります。このような場合は、柔らかな布で赤外線ポートを拭いてください。
- 管理者ロックの「赤外線通信の使用を許可」(102ページ)が「許可しない」に設定されているときは、赤外線通信を利用することができません。

● お知らせ

- 赤外線通信を行うには、送信側と受信側でそれぞれ赤外線通信の準備をする必要があります(受信側が赤外線受信待ち状態になっていることを確認してから、送信操作を行ってください)。
- 本機の赤外線通信では、Infrared Data AssociationのIrMC™バージョン1.1に準拠している機器と通信が可能です。ただし、相手の機器がIrMC™バージョン1.1に準拠していても、機器やデータによっては正しく送受信できないことがあります。
- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、正しく送受信できない場合があります。
- 送受信できるデータ容量は最大1.7M/バイトです(一部の携帯電話への送信は最大1M/バイト)。
- データの容量によって通信や登録、保存に時間がかかる場合があります。

赤外線で受信する

本機を赤外線受信の待機状態にして、通信相手からのデータ送信を待ちます。受信時に認証パスワードの入力が必要な場合があります。認証パスワードとは、受信を行う前にあらかじめ通信相手と決める任意の4桁の数字です。まず送信側で設定し、受信側は同じ数字を入力します。受信するデータが1.7Mバイトを超える場合は、エラーメッセージが表示されて受信操作が中止されます。

待受画面で

1 「赤外線」を選択し、 [選択] ▶ 「赤外線受信」

赤外線受信待ち状態になります。

2 本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる

■ 1件受信の場合

3 受信完了 ▶ 「はい」

■ 全件受信の場合

3 認証パスワードを入力* ▶ 受信完了

*：約30秒以内に認証パスワードを入力しないと、受信を中止します。

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 1 追加登録	受信したデータを本機内のデータに追加登録します。
<input type="checkbox"/> 2 上書き登録	▶ <input type="checkbox"/> 「はい」 ▶ 暗証番号を入力 本機に登録済みのデータを削除して、受信したデータを上書き登録します。全件受信した電話帳データを上書き登録する場合、同時にプロフィールも上書きされます。
<input type="checkbox"/> 3 登録しない	受信したデータを破棄して、赤外線メニュー画面に戻ります。

赤外線受信画面



ご注意

- 赤外線通信の全件受信でデータを登録しているときは、音声着信、SMSの受信ができません。
- 受信した電話帳データに画像が含まれている場合、画像は本機に登録されません。

お知らせ

- 「赤外線受信」を選択後、約30秒以内にデータの受信を開始しないと、赤外線受信を続けるかどうかの確認画面が表示されます。
- 受信した電話帳データがシークレット指定されている場合、本機でもシークレット指定されます。
- 受信したデータの登録件数が本機の登録可能件数の上限を超えた場合、 「追加登録」または 「上書き登録」を選択すると、何件登録できたかの確認画面が表示されます。上限を超えた分の受信したデータは破棄されます。

赤外線で送信する

赤外線受信の待機をしている通信相手に、本機から赤外線でデータを送信します。全件送信を選択した場合は、認証パスワードの設定が必要です。認証パスワードとは、送信を行う前にあらかじめ通信相手と決める任意の4桁の数字です。まず送信側で設定し、受信側は同じ数字を入力します。

待受画面で

1 「赤外線」を選択し、 「選択」 ▶ 2 「赤外線送信」

2 「プロフィール」、 「電話帳」、または 「メモ帳」

■ 「プロフィール」を送信する場合

3 「選択」を押す

■ 「プロフィール」以外の1件送信の場合

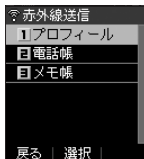
3 「1件送信」 ▶ データを選択し、 「選択」

■ 全件送信の場合

3 「2」 「全件送信」 ▶ 暗証番号を入力 ▶ 「はい」 ▶ 認証パスワードを入力

4 本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる ▶ 送信完了

赤外線送信データ
選択画面



お知らせ

- 送信中に送信を中止するには、 [キャンセル]、 [中止]、または を押します。
- 送信開始後、相手が約30秒間応答しないと、赤外線送信を続けるかどうかの確認画面が表示されます。
- 電話帳全件送信の場合は、1件目にプロフィールデータを付けて送信します。
- 電話帳全件送信時、本機のシークレット表示設定（91ページ）を「表示しない」に設定中は、シークレット指定されたデータは送信できません。また「全件送信」の場合、シークレット表示設定を「表示する」に設定中は、シークレット指定されたデータも送信します。
- 操作ロック（89ページ）の「電話帳閲覧」を「禁止」に設定しているときは、電話帳データ1件送信時の場合でも、手順3で 「1件送信」を押した後に暗証番号を入力する必要があります。

ワイモバイルの各種サービス

● 留守番電話サービスについて（お申し込み必要）

機能番号17

電源をOFFにしているときや、サービスエリア外にいるとき、また、エリア内においてもすぐに電話に出られないときや通話中のときに、ワイモバイルの「留守番電話センター」がお客様に代わってメッセージをお預かりするサービスです。ご利用いただくにはあらかじめお申し込みが必要です。お預かりしたメッセージは、本機の外に、プッシュ信号を送信できる一般加入電話や公衆電話からも聞くことができます。

- 留守番電話サービスでは以下の条件にてメッセージをお預かりします。
 - ・ メッセージの最大保存件数：20件
 - ・ メッセージの最大録音時間：1件あたり約60秒
 - ・ メッセージの保存期間：約73時間（保存操作を行うことで、さらに約73時間保存されます）
- お申し込み時は呼出回数7回（約20秒）で留守番電話センターにおつなぎします。
- 呼出回数は1～15回まで選択することができます。
- 「着信転送サービス」と同時に利用することはできません。
- お申し込みはワイモバイル カスタマーセンターまでお問い合わせください。ワイモバイル カスタマーセンターへのお問い合わせは、以下の操作を行います。

待受画面で     

または

待受画面で     

📢 ご注意

- 本機の伝言メモ（38ページ）とは異なりますのでご注意ください。本機の伝言メモでは、サービスエリア外でメッセージを受け取ることはできません。
- 留守番電話サービスでSMSをお預かりすることはできません。
- 留守番電話サービスをご利用いただくには、ワイモバイルへお申し込みが必要です。

メッセージを確認する

留守番電話センターでメッセージをお預かりすると、SMSで本機に通知します。以下の手順でメッセージの有無を確認することもできます。

待受画面で      ▶ 数秒後、「ツーン」という音を確認し、

上記操作後、ディスプレイをご確認ください。メッセージをお預かりしているときには「センター留守電あり」と表示されます。

メッセージを聞く

■ 本機からメッセージを聞く場合

待受画面で ▶ ▶ ▶ ▶ ガイダンスに従って操作する

または

待受画面で ▶ ガイダンスに従って操作する



● 「センター留守電あり」と表示されているときは、以下の手順でもメッセージを聞くことができます。

待受画面で 【留守電】 ▶ または 【発信】

● メッセージを聞く前に、だれからのメッセージかを確認するには、以下の手順で行います（発信者番号読み上げサービス）。

待受画面で

● メッセージ再生時には利用料がかかります。

■ 一般電話や公衆電話からメッセージを聞く場合

0077-780-931に電話をかける ▶ ガイダンスに従って操作する

本機の電話番号と、留守番電話サービスの暗証番号の入力が必要です。



● ここで入力する暗証番号は、ワイモバイルであらかじめご登録いただく番号です。本機の暗証番号とは異なります。

● プッシュ信号を送信できる電話機以外では、メッセージを聞くことはできません。

留守番電話サービスの設定を変更する

留守番電話サービスの各種設定を変更します。受付時間は24時間（年中無休）です。

■ 本機から設定を変更する場合

待受画面で ▶ ▶ ▶ ▶ ガイダンスに従って操作する

または

待受画面で ▶ ガイダンスに従って操作する

■ 一般電話や公衆電話から設定を変更する場合

0800-8888-143に電話をかける ▶ ガイダンスに従って操作する

● 迷惑電話かどうかをお知らせする(迷惑電話チェッカー)(お申し込み必要)

かかってきた電話が迷惑電話の疑いがある場合、警告を表示するサービスです。

📞 ご注意

- 電話帳に登録されている電話番号でも、迷惑電話の疑いのある電話番号と判断された場合は警告が表示されます。
- 発信者の電話番号が不明な場合は警告表示されません。
- 安全運転モード(43ページ)、各種セキュリティ機能(86ページ)を設定中は、安全運転モード、各種セキュリティ機能が優先されます。

📞 お知らせ

- 着信中、通話中(着信したときのみ)、着信履歴などでも迷惑電話の疑いのある電話番号と判断された場合は警告が表示されます。
- 迷惑電話の疑いのある電話番号を、以下の操作で着信拒否の指定番号一覧に登録することができます(「着信拒否する電話番号を設定する」87ページ)。
着信中に 「着信拒否に登録」 ▶ 「切る+登録する」

● 割込通話について(お申し込み必要)

ワイモバイルのPHS回線での通話中にかかってきた他の電話を受けられることができるサービスです。通話中の電話を保留にしながら、あとからかかってきた電話を受けられます。簡単なキー操作で通話相手を交互に切り替えることも可能です。

■ 割込通話に応答する場合

通話中に 、、または

割込通話に応答すると、それまで通話していた相手とは保留になります。

■ 割込通話を拒否する場合

通話中に または

割込通話先の着信が切断されます。

📞 ご注意

- 割込通話をお申し込みしていない場合でも、割込通話の表示がされますが、応答したり拒否することはできません。
- 割込通話に申し込んでいる場合、「通信中着信」(112ページ)を「停止」に設定しているときでも、 を押して割込通話に応答したり、割込通話中に通話先と保留先を切り替えることができます。また、 を押して割込通話を拒否することもできます。

📞 お知らせ

- 通話先と保留先を切り替えるには、以下の手順で行います。
割込通話中に 、、または
- 以下の手順で通話先、保留先ともに通話を終了します。
割込通話中に ▶ 「はい」
- 割込通話の着信があるときや、割込通話中は、イヤースピーカー(受話口)から「ブッ…ブッ…」という音が聞こえます。
- 割込通話で応答したときの電話番号は、着信履歴に不在着信として記憶されます。

● 着信転送サービスについて（お申し込み不要）

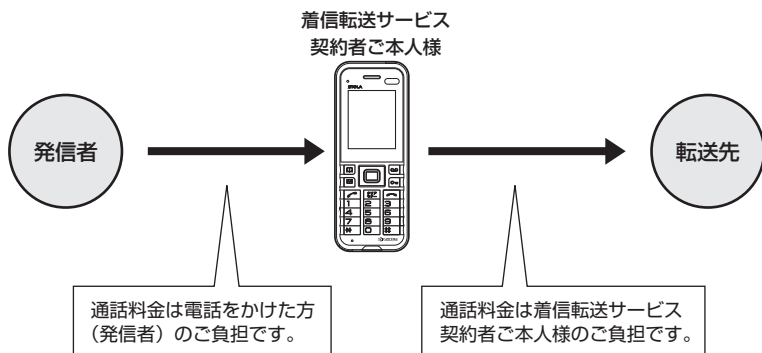
電源をOFFにしているときやサービスエリア外にいるとき、または通話中のときに、かかってきた電話をほかの電話に転送するサービスです。転送先は他のワイモバイル電話機や一般電話、携帯電話などを設定できます。

※ご利用には、本機からのお客様ご自身での設定が必要です。

- 海外への転送には対応していません。
- 「留守番電話サービス」と同時に利用することはできません。
- 一部、転送先に指定できない電話機があります。
- 転送された電話の発信者番号および、転送元のワイモバイルの電話番号を、転送先の電話機で表示します。
- 転送先までの通話料金はお客様に負担していただくことになります。
- 詳しくはワイモバイル カスタマーセンターまでお問い合わせください。

お知らせ

- 留守番電話サービスと同様の番号にダイヤルして設定を変更できます（「留守番電話サービスの設定を変更する」127ページ）。



● 分計サービスについて（お申し込み必要）

ワイモバイルでは、通話料金の請求先を2ヶ所に分けることができる「分計サービス」を行っています。ビジネスとプライベートの使い分けなどにご利用ください。分計サービスを使わない通話料金はご契約者（主計先）への請求となりますが、分計サービスを使った通話料金は、あらかじめ登録した分計先への請求となります。ご利用にはあらかじめお申し込みが必要です。



- 月額基本料金、付加サービス使用料金などは、主計先に請求されます。
- 分計の設定は1回の通話ごとに解除されます。
- 詳しくはワイモバイル カスタマーセンターまでお問い合わせください。


ご注意

- 分計サービスをご利用いただくには、ワイモバイルへお申し込みが必要です。

分計で電話をかける

例：電話番号を入力して電話をかける場合

待受画面で 電話番号を入力 ▶  [メニュー] ▶ 「分計発信」、「184分計発信」、または「186分計発信」を選択し、 [選択]


通話が終わったら、 を押します。分計設定はこの通話のみで、次回以降利用する場合は同様に分計発信の操作をする必要があります。

分計で電話をかける頻度が高い電話番号は、あらかじめ電話帳に登録し、分計設定を「ON」に設定しておくことと便利です（「電話帳データの各項目を登録する」54ページ）。

ご注意

- 分計サービスをお申し込みでない場合は、設定しても分計サービスはご利用になれません。
- 以下の機能では、分計サービスをご利用になれません。
 - ・SMS

お知らせ

- 分計サービスは、以下の場合などにもご利用が可能です。
 - ・電話帳やダイヤルメモから電話をかけるとき
 - ・発信履歴や着信履歴から電話をかけるとき
 - ・受信メールやその他の内容に含まれる電話番号を利用して電話をかけるとき
- 分計発信時にはディスプレイの「」が水色に表示されます（「ディスプレイの見かた」20ページ）。

● 着信お知らせ機能について（圏外時着信通知）（お申し込み不要）

圏外時や電源OFF時に着信があったことを、電波が届くようになり次第、通知するサービスです。

- 電話を受けられないときに着信した電話番号は、着信履歴から確認することができます。
- 詳しくはワイモバイル カスタマーセンターまでお問い合わせください。
- 着信お知らせ機能の通知を受けるには、着信お知らせ機能の設定を行ってください。
- 「留守番電話サービス」または「着信転送サービス」と同時に利用することができます。

お知らせ

- 留守番電話サービスと同様の番号にダイヤルして設定を変更できます（「留守番電話サービスの設定を変更する」127ページ）。






ソフトウェアの更新

● 最新のソフトウェアをダウンロードして使う (ソフトウェア更新開始)

機能番号71


本機のソフトウェアがバージョンアップされたり、新しいサービスが追加された場合に、最新のソフトウェアをダウンロードして、本機のソフトウェアを更新できます。

ソフトウェア更新は、本機の電源をいったんOFFにし、再度ONにしてから行ってください。

待受画面で   **7**  **1**   **[OK]**

すでにソフトウェアが最新の場合は、「更新の必要はありません」と表示されます。

ご注意

- ソフトウェアの更新にかかわる情報料、通信料は無料です。
- ソフトウェアの更新には時間がかかることがあります。
- ソフトウェアの更新中は、その他の操作は行えません。「110番」(警察)、「119番」(消防・救急)、「118番」(海上保安本部)へ電話をかけることもできません。
- 電波状態を確認してから更新を開始してください。電波の受信状態が悪い場所では、更新に失敗することがあります。また、ソフトウェアの更新中は、できるだけ場所の移動をしないでください。
- ソフトウェアの更新中は、バッテリーをはずさないでください。
- ソフトウェアを更新しても、本機に登録された各種データ(電話帳、SMSの履歴など)や各種情報は変更されません。
- ソフトウェア更新を行う前には、大切なデータを控えておくことをお勧めします。
- 十分に充電してから更新を開始してください。バッテリー残量が「」のときのみ更新できます。
- ソフトウェアの更新に失敗したり中止したときは、再度更新をやり直してください。また、ソフトウェアの更新に失敗した場合、本機は使用できなくなることがあります。本機が使用できなくなった場合は、ワイモバイルカスタマーセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。

ソフトウェア更新が必要であることを自動でお知らせする (ソフトウェア更新通知)

機能番号72

ソフトウェアの更新が必要かどうかを定期的に自動で確認してお知らせするように設定します。

お買い上げ時：
「通知する」

待受画面で   **7**  **2**  **1** **[通知する]**

ソフトウェア更新が必要な場合は「更新が必要です」と表示されます。ソフトウェアの更新を行ってください。ソフトウェア更新を行わなかった場合は、待受画面に「ソフトウェア更新をしてください」のアイコンが表示されます。

ご注意

- 「通知しない」に設定した場合は、ソフトウェア更新が必要なときでも、待受画面に「ソフトウェア更新をしてください」のアイコンは表示されません。

● 主な仕様

質量	約75g (バッテリー装着時)
サイズ (幅×高さ×厚さ)	約46×118×13.9mm (突起部を除く)
連続待受時間	約1020時間
連続通話時間	約10.5時間
ディスプレイ	1.8インチ/128×160ドット

● ご注意

- 連続待受時間や連続通話時間は、充電状態や気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などにより半分以下になる場合があります。
- ディスプレイ/節電画面の設定やキーバックライト点灯時間の照明の設定によって、ご利用できる時間が短くなります。

● バッテリーの交換

お買い上げ時にはバッテリーは装着されていません。また、交換する場合は必ず電源をOFFにしてください。

● ご注意

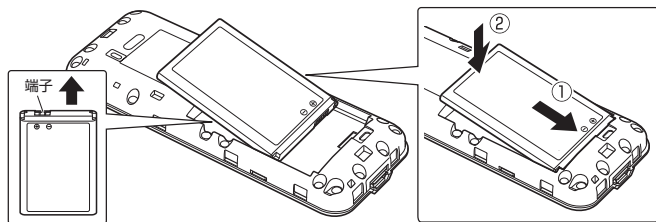
- バッテリーカバーは浮かないように確実に取り付けてください。浮いた状態の場合は無理に押し込まず、再度取り付け直してください。バッテリーカバーが確実に取り付けられていないと、水滴などが浸入し、故障の原因となります。
- 取り付け/取りはずしの際にバッテリーに無理な力を加えたり、無理に挿入しないでください。傷害、故障、破損の原因になります。
- 爪などを傷つけないようご注意ください。

● お知らせ

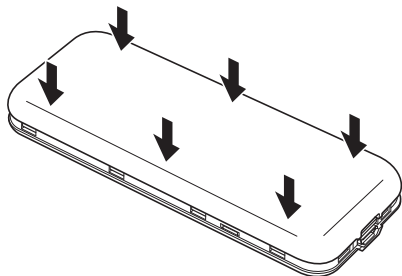
- バッテリーをお買い求めいただく際は、京セラホームページをご覧ください。京セラテクニカルサービスセンターへご連絡ください。

■ バッテリーを取り付ける場合

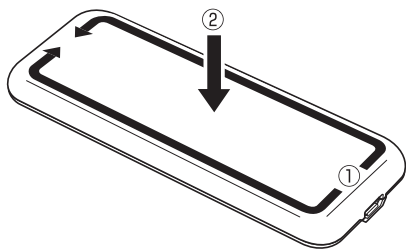
- 1 バッテリーを図のように、①→②の順で矢印の方向へしっかりと押し込む



- 2 バッテリーカバーと本体を合わせるように置き、バッテリーカバーを矢印の方向へ押す



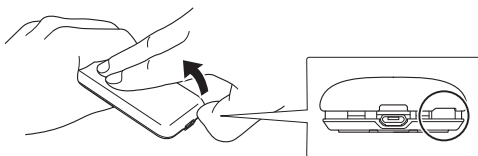
- 3 バッテリーカバーの外周を①の方向になぞり、②の方向にしっかりと押さえ、完全に装着させる



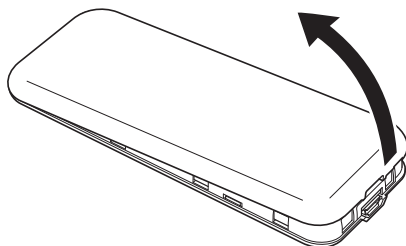
■ バッテリーを取りはずす場合

爪などを傷つけないようご注意ください。

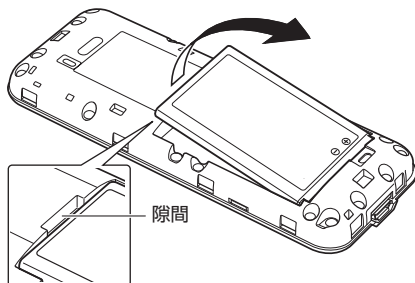
- 1 ○の位置に指先(ツメ)をかけて矢印の方向へゆっくりと持ち上げ、バッテリーカバーと本体の間に隙間を作る



- 2 手順①でできた隙間に指先(ツメ)をかけて、矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取りはずす



- 3 バッテリーと本体の隙間に指先(ツメ)をかけて、バッテリーを矢印の方向に引き上げて取りはずす



● 故障とお考えになる前に

まず、以下のことをご確認ください。それでも改善されない場合は、京セラテクニカルサービスセンター（裏表紙の前のページ）へご連絡ください。

■ 本体について

症状	原因
電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> ● [電源] を長く（2秒以上）押していますか？（→26ページ） ● バッテリーは正しく取り付けられていますか？（→135ページ） ● バッテリーは十分に充電されていますか？（→25ページ）
電話がかかけられない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 電話番号が間違っていないですか（市外局番からダイヤルしていますか）？ ● 「[電源]」が表示されていませんか？（→20ページ） ● サービスエリア外、または電波の届きにくい場所にいませんか？ ● [電源] を押ししましたか？（→30ページ） ● 「タイマーロック」が設定されていませんか？タイマーロックを解除してください。（→86ページ） ● キーロックが設定されていませんか？ [電源] を長押ししてロックを解除してください。（→28ページ） ● 「操作ロック」の「ダイヤル発信」が「禁止」に設定されていませんか？「許可」に設定してください。（→89ページ） ● 「操作ロック」の「電話帳閲覧」が「禁止」に設定されていませんか？「許可」に設定してください。（→89ページ） ● 「操作ロック」の「スピードダイヤル」が「禁止」に設定されていませんか？「許可」に設定してください。（→89ページ） ● 「リモートロック」がかかっていますか？（→93ページ） ● 「管理者ロック」が設定されていませんか？（→98ページ）
着信音が鳴らない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 着信音量が「OFF」に設定されていませんか？（→77ページ） ● マナーモードが設定されていませんか？（→41ページ） ● 「伝言メモ応答時間」が「00秒」に設定されていませんか？（→39ページ） ● 安全運転モードが設定されていませんか？（→43ページ） ● 着信したときは、音量1から1段階ごとに、設定した音量まで一定の間隔で音が大きくなります。着信音量の設定をご確認ください。（→77ページ）
電話が着信できない。	<ul style="list-style-type: none"> ● サービスエリア外、または電波の届きにくい場所にいませんか？ ● 「着信拒否」が設定されていませんか？（→87ページ） ● 電源が入っていますか？（→26ページ） ● 「[電源]」が表示されていませんか？（→20ページ） ● 機種変更前のワイモバイル電話機の電源が入っている場合、本機では、発信はできても着信ができないことがあります。機種変更前のワイモバイル電話機の電源が切られているかご確認ください。
相手の声が聞こえない。	<ul style="list-style-type: none"> ● イヤースピーカー（受話口）がシールなどでふさがれていませんか？ ● 受話音量が最小になっていませんか？（→44ページ） ● サービスエリア外、または電波の届きにくい場所にいませんか？
自分の声が伝わらない。	<ul style="list-style-type: none"> ● マイク（送話口）がシールなどでふさがれていませんか？ ● 相手側の機器の受話音量が最小になっていませんか？ ● サービスエリア外、または電波の届きにくい場所にいませんか？
充電ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ● ACアダプタ（オプション品）をコンセントに差し込んでいますか？（→25ページ） ● 本機の充電端子は汚れていませんか？ ● USB充電の場合、USBケーブル（別売）を接続しているパソコンに問題はありませんか？ ● 充電可能な温度の範囲外になっていませんか？（→8ページ） ● バッテリー残量によっては充電ランプが点灯するまでに時間がかかる場合があります。ACアダプタ（オプション品）を使用して30分以上充電し、充電ランプが点灯するかご確認ください。

症状	原因
バッテリーを利用できる時間が短い。	<ul style="list-style-type: none"> ● 圏外や電波の届きにくい場所でのご利用や、メールなどのご利用が多い場合は、バッテリーの消耗が早くなる場合があります。 ● 通常のご使用で利用時間が短い場合や膨らみが発生している場合はバッテリーの寿命です。交換してください。特に高温や低温環境では充電容量が少なくなって使用時間が短くなります。(→134ページ) ● 「照明の明るさ」が「明るさ4」または「明るさ5」に設定されていませんか？(→85ページ) ● 「キーバックライト点灯時間」が「10秒」以上に設定されていませんか？(→84ページ) ● ストラップや装飾シールなどでキーが押されていませんか？
画面表示が消える。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「節電画面」で設定した節電時間後に節電画面になります。ただし、通話開始時やキーロック中は設定にかかわらず5秒後に節電画面になります。(→85ページ)

■ディスプレイ表示

症状	原因
電話帳に登録している相手からの着信時(受信時)に、名前表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 電話帳に登録している相手のデータのシークレット指定が「指定する」になっていませんか？(→55ページ) <p><電話帳に登録しているすべての相手の名前表示がされない場合></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「名前表示」が「OFF」に設定されていませんか？(→84ページ) ● 「操作ロック」の「電話帳閲覧」が「禁止」に設定されていませんか？(→89ページ) ● 「管理者ロック」が設定されていませんか？(→98ページ) <p><電話帳に登録している一部の相手からのみ名前表示がされない場合></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電話帳登録が正しくされていない可能性があります。再度登録してください。着信履歴(受信メールの宛先一覧)から新規で電話帳登録し、以前の登録を削除して改善されるか確認してください。また、電話帳に登録した電話番号と着信(受信)した電話番号が完全に一致しないと「名前表示」はしません(サブアドレス付の着信の場合などは、サブアドレスまで電話帳登録しないと「名前表示」はしません)。(→54ページ) ● 同じ電話番号を2重に登録していませんか？2重に登録している場合は、その電話番号から電話がかかってきた場合、電話帳No.の小さい電話帳に登録した名前を表示します。 ● 電話帳に登録している相手が、番号非通知で電話をかけていませんか？
ランプが点灯しない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源が入っていますか？(→26ページ) ● 「ランプ点灯」が「点灯しない」に設定されていませんか？(→84ページ)
シークレット表示設定を「表示する」に設定して電話帳登録をし、シークレット表示設定を「表示しない」に戻したが電話帳が見えたままになっている。	<ul style="list-style-type: none"> ● 電話帳登録の際、「シークレット指定」を「指定する」に設定してください。(→55ページ)
ディスプレイの右下の顔のマークの横に数字が表示されている。	<ul style="list-style-type: none"> ● 録音件数の表示です。(→38ページ) ● 録音が3件入っていると「ただいま電話に出ることができません。後程おかけ直しください」とアナウンスが相手に流れます。 ● 未再生の伝言メモがあるときは数字が赤く表示されます。未再生の伝言メモをすべて再生すると表示が白くなります。(→40ページ)

■赤外線通信について

症状	原因
赤外線通信ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 送信側、受信側それぞれ準備ができていますか？ (→123、124ページ) ● 本機と相手側の赤外線ポートの間が離れすぎていませんか？ 相手側の赤外線ポートとの距離を20cm以内にしてください。(→122ページ) ● 赤外線ポートが汚れていたり、障害物等がある場合、また直射日光が強く当たる場所や蛍光灯、赤外線装置の近くでは正しく通信できない場合があります。(→122ページ) ● 送信側が「シンプルキャスト」や「Irrs」などの高速通信で送信していませんか？ 本機は高速通信に対応していません。

■その他

症状	原因
着信履歴をみると電話番号の後に「*123」のように表示される。	● 発信元がISDN回線で会社の内線があるような場合に表示されます。
「センター留守電あり」と表示される。	● ワイモバイルの留守番電話サービスで、メッセージをお預かりしている通知です。 ☎ [*] [9] [3] [1] または ☎ [留守電] を押して発信し、メッセージを聞いてください。(→127ページ)
アラームが時間どおりに鳴らない。	<ul style="list-style-type: none"> ● アラームの設定時間に電源を切っているなどの場合は、時間どおりに鳴りません。(→106ページ) ● アラームが鳴るときは、音量1から1段階ごとに、設定した音量まで一定の間隔で音が大きくなります。アラーム音量の設定をご確認ください。(→79ページ)

■エラーメッセージについて (本機単体)

症状	原因
「管理者ロック設定中です」	● 管理者ロックが設定されています。(→98ページ)

● アフターサービスについて

保証書について

保証書は「はじめにお読みください」に印刷されています。保証書に「お買い上げ日」および「販売店」が記載されているかご確認のうえ、内容をよくお読みになって大切に保管してください。保証期間はご購入日から1年間です。

修理を依頼されるときは

修理を依頼されるときは、ワイモバイル カスタマーセンター、または京セラテクニカルサービスセンターへご連絡ください。

●ご連絡いただく際には以下のことをお知らせください。

- ・品名 : STOLA (301KC)
- ・製造番号 : 本体に記載されています。
- ・ご購入日、ならびに故障や異常の内容 (できるだけ詳しく)
- ・お客様のご連絡先とお名前

●修理をご依頼の際は、お買い上げいただいたセット (STOLA (301KC) 本体ほか) をすべてお持ちください。

保証期間中	保証書に記載された規定に基づき修理いたします。
保証期間が過ぎた場合	修理によりご使用が可能な場合は、お客様のご希望により有償修理させていただきます。

● ご注意

- メモリの内容 (電話帳など) は修理の際に消えてしまうことがありますので、必ずお控えください。なお、メモリ内容が変化/消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 保証期間中の修理は、正常なご使用状態において製品が故障した場合に、規定に基づいて修理いたします。

● お知らせ

●保証期間内でも有償修理となる場合があります。

- ・保証書の提示がない場合
- ・保証書にお買い上げ日、お客様のお名前、販売店印など、必要事項の記入がない場合。または、記載内容が書き換えられている場合
- ・故障の原因が取り扱い上の不注意と認められた場合 (例えば、落としたり、ぶつけたりして故障した場合など)
- ・天災地変、火災、水害などによる故障の場合
- ・不適切な修理や改造が故障の原因と認められた場合
- ・消耗品 (バッテリーなど) の交換

補修用性能部品について

当社は、STOLA (301KC) 本体およびその周辺機器の補修用性能部品 (機能維持のために必要な部品) を、製造終了後7年間保有しております。

アフターサービスについて

修理サービスや受付窓口についてご不明の点がございましたら、ワイモバイル カスタマーセンターまでお問い合わせください。

ワイモバイル カスタマーセンター総合窓口 (有料)

ワイモバイル電話機からお問い合わせの場合 : 局番なしの151

一般電話・携帯電話からお問い合わせの場合 : 0570-039-151

オペレーター対応時間 : 9:00~20:00 (年中無休)

本体以外の付属品について

バッテリーなど、本体以外の付属品をお買い求めいただく際は、京セラホームページをご覧ください。か、京セラテクニカルサービスセンターへご連絡ください。

● 機能一覧

以下の操作で利用できる機能番号の一覧です。

待受画面で ▶ 機能番号を入力

発信／着信／通話 (1)			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
11	累積通話時間	—	115ページ
12	通話時間目安表示	ON	115ページ
13	履歴		32ページ
131	発信履歴	—	32ページ
132	着信履歴	—	32ページ
133	不在着信履歴	—	32ページ
14	エニーキーアンサー	OFF	115ページ
15	発信者番号通知	ON	34ページ
16	通信中着信	起動	112ページ
17	サービス問合わせ	—	126ページ

音／バイブ (2)			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
21	音声着信		77ページ
211	音量	音量3	77ページ
212	着信音	パターン1	77ページ
213	バイブレート設定	OFF	77ページ
22	SMS受信		78ページ
221	音量	音量3	78ページ
222	受信音	メール受信音1	78ページ
223	メール受信音鳴動時間	1サイクル再生	78ページ
224	バイブレート設定	OFF	78ページ
23	アラーム		79ページ
231	音量	音量3	79ページ
232	バイブレート設定	OFF	79ページ
24	操作音	OFF	79ページ
25	ウェイクアップトーン	ON	80ページ
26	圏外警告音	ON	80ページ
27	緊急速報警報音		80ページ
271	警報音設定	音量5	80ページ
272	マナーモード時警報音設定	鳴動する	80ページ
273	警報音確認	—	80ページ
28	圏外時着信通知		81ページ
281	音量	音量3	81ページ
282	受信音	効果音	81ページ
283	圏外時着信通知鳴動時間	1サイクル再生	81ページ
284	バイブレート設定	OFF	81ページ

画面／照明 (3)			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
31	ディスプレイ		82ページ
311	壁紙設定	ブラック	82ページ
312	壁紙オプション	時計 (24H)	82ページ
313	音声発信画面	表示あり	82ページ
314	音声着信画面	表示あり	82ページ
315	ピクトインフォメーション	ON	82ページ
32	ランプ点灯	点灯する	84ページ
33	キーバックライト点灯時間	5秒	84ページ
34	名前表示	ON	84ページ
35	充電時LCD	OFF	85ページ
36	照明		85ページ
361	照明の明るさ	明るさ3	85ページ
362	点灯時間	10秒	85ページ
37	節電画面	30秒	85ページ
38	配色設定	ブルー	85ページ

セキュリティ (4)			
機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
41	タイマーロック	OFF	86ページ
42	着信拒否		87ページ
421	指定番号拒否	拒否メッセージなし	87ページ
422	指定番号一覧	—	87ページ
423	ユーザ非通知拒否	解除	87ページ
424	公衆電話発信拒否	解除	87ページ
425	通知不可能拒否	解除	87ページ
426	着信履歴保存	保存	87ページ
427	着信拒否全解除	—	87ページ
43	操作ロック		89ページ
431	発信先限定	解除	89ページ
432	発信先一覧	—	89ページ
433	ダイヤル発信	許可	89ページ
434	電話帳閲覧	許可	89ページ
435	スピードダイヤル	許可	89ページ
436	メール	許可	89ページ
44	シークレット表示設定	表示しない	91ページ
45	暗証番号変更	1234	91ページ
46	本体リセット		92ページ
461	メモリリセット	—	92ページ
462	機能リセット	—	92ページ
463	完全消去＋初期化	—	92ページ

セキュリティ (4)

機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
47	リモートロック		93ページ
471	着信	OFF	93ページ
472	着信番号一覧	—	93ページ
473	SMS	OFF	93ページ
474	SMS番号一覧	—	93ページ
475	パスワード変更	未登録	93ページ
48	管理者ロック		98ページ
481	発信を電話帳内の番号に限定	限定しない	100ページ
482	着信を電話帳内の番号に限定	限定しない	101ページ
483	電話帳の編集を許可	許可する	101ページ
484	メールの使用を許可	許可する	102ページ
485	赤外線通信の使用を許可	許可する	102ページ
486	セキュリティの変更を許可	許可する	102ページ
487	位置情報機能の設定変更を許可	許可する	102ページ
488	タイマーロックの設定変更を許可	許可する	102ページ
489	電話帳の閲覧を許可	許可する	103ページ
480	発着信履歴の閲覧を許可	許可する	103ページ
48[*]	管理者用暗証番号変更	12345678	98ページ
49	迷惑電話チェッカー	—	128ページ

時計 (5)

機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
51	日時設定	2014年01月01日 00:00	27ページ
52	自動時刻補正	ON	27ページ
53	ピクト時計	日付+時刻	27ページ
54	アラーム	未登録	106ページ

伝言メモ (6)

機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
61	伝言メモ設定	OFF	38ページ
62	応答メッセージ録音	—	39ページ
63	応答メッセージ選択	固定メッセージ	39ページ
64	伝言メモ応答時間	15秒	39ページ
65	安全運転モード	電話機応答	43ページ
66	音声/伝言メモ一覧	—	40ページ

ソフトウェア更新 (7)

機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
71	ソフトウェア更新開始	—	132ページ
72	ソフトウェア更新通知	通知する	132ページ

文字入力補助 (8)

機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
81	ユーザ辞書	未登録	52ページ
82	予測変換設定	ON	52ページ
83	候補選択キー設定	上下左右	52ページ
84	学習内容リセット	—	53ページ
85	絵文字履歴リセット	—	53ページ
86	定型文登録	—	51ページ
87	顔文字登録	—	51ページ

その他設定 (9)

機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
91	LI設定		118ページ
911	位置情報通知機能	OFF	118ページ
912	詳細設定		118ページ
9121	着信音設定	ON	118ページ
9122	通知許可番号	初期設定値	118ページ
9123	リセット	—	118ページ
92	上下キー割り当て	送受信メールBOX	116ページ
93	センターキー長押し割り当て	カレンダー	116ページ
94	緊急速報		120ページ
941	緊急速報受信	受信する	121ページ
942	緊急速報受信履歴	—	121ページ

プロフィール (0)

機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
0	プロフィール	—	113ページ

マナーモード設定 (*)

機能番号	機能名	お買い上げ時の設定	参照
*	マナーモード設定	マナーモード解除	41ページ

● 各機能の選択項目一覧

■ 定型文一覧

Tel:***** (お客様の電話番号)
よろしく願います
ありがとうございました
了解しました
あとで電話します
連絡ください
もうちょっと待ってて
先にいってて
今から帰るよ
(自作文；表示は空白)

■ 顔文字一覧

(^-^)	(_)	m (_) m	(.-.) zzzz
(^o^)/	(+_+)	w(^o^)w	(-ω-)
(*^o^*)	(ε´)	(° Ⅱ° ::)	(p.-) ネム～
(┌─┐)	(^ ^)	\ (. _ . ;) /	(^_^) 人 (^_^)
(T_T) /	(_-#)	(. _ . ;)	(^3^)-☆chul!
(_-)	(-"-) /"	(. ω .)	ㄣ (´~`;) ㄣ
(ToT)			

英数

184発信	30
184分計発信	30
186発信	30
186分計発信	30
ACアダプタ	25
L機能	118
L設定	118
P (ポーズ)	37
SMS (リモートロック)	93
SMS受信	70
SMS受信音	78
SMS受信音 (電話帳)	56
SMS送信	67
SMS番号一覧	
(リモートロック)	93/94
To	68
USBケーブル	26

あ

アイコン (ディスプレイ)	20
アイコン表示エリア	20
宛先	68
アフターサービス	140
アラーム	106
アラームON/OFF	106
アラーム音	79/107
アラーム音量	79
アラーム画像	107
アラーム削除	108
アラーム時刻	106
アラーム日付	106
アラーム鳴動時間	107
アラームメッセージ	107
暗証番号	10
暗証番号変更	91
安全運転モード	43
アンテナ (内蔵)	19

い

位置情報	118
位置情報機能の設定変更を許可 (管理者ロック)	102
位置情報通知機能	118
位置情報通知要求	119
一括送出	37/61
引用	49

う

ウェイクアップトーン	80
------------	----

え

エニーキーアンサー	115
絵文字	49
絵文字履歴リセット	53
遠隔操作	93

お

応答メッセージ選択	39
応答メッセージ録音	39
オリジナルマナー	41
オリジナルマナー編集	42
音声/伝言メモ一覧	40
音声着信	77
音声着信音 (電話帳)	56
音声発信/着信画面	82
音声メモ	38
音量	77/78/79

か

顔文字	49/51
顔文字一覧	145
学習内容リセット	53
各部の名称と機能	18
カット	50
カナ検索	59
壁紙オプション	83
壁紙設定	82
壁紙表示	20
カレンダー	109
漢字変換	48
完全消去+初期化	92
管理者用暗証番号	10
管理者用暗証番号変更 (管理者ロック)	98
管理者ロック	98

き

キー操作	22
キーバックライト点灯時間	84
キーロック	28
キーワード検索	62
記号	49
機能一覧	141
機能リセット	92
緊急速報	80/120
緊急速報警報音	80
緊急通報	31

く

グループ検索	62
グループ設定	64

け

警報音確認	80
警報音設定	80
圏外警告音	80
現在位置 (位置情報)	118

こ

公衆電話発信	36
公衆電話発信拒否	87
候補選択キー設定	52
国際電話	35
コピー	50
コピー (メモ帳)	110

さ

サイレントマナー	41
削除 (SMS)	74/75
削除 (各機能の情報)	121
サブアドレス	30/95/97

し

シークレット一時表示 (電話帳)	61
シークレット表示設定	91
辞書	52
下書き保存	69
時短検索	60
しっかりリンク®	30
質量	134
指定番号一覧	87
指定番号拒否	87
自動時刻補正	27
充電	25/26
充電時LCD	85
充電時間	24
修理	140
受信BOX	66/71
受信音	78
受話音量	44
仕様	134
上下キー割り当て	116
詳細設定 (位置情報)	118
照明	85
初期化 (管理者ロック)	99
所在位置登録	120

す

ステータスコード	120
スピードダイヤル	34
スピードダイヤル (操作ロック)	
	89

せ

赤外線通信	122
赤外線通信の使用を許可 (管理者ロック)	102
セキュリティの変更を許可 (管理者ロック)	102
設定 (電話帳)	63
節電画面	85
センターキー長押し割り当て	116

そ

操作音	79
操作ガイド表示エリア	20/23
操作ロック	89
送信 (SMS)	67
送信BOX	66
ソフトウェア更新	132
ソフトウェア更新通知	132

た

タイマーロック	86
タイマーロックの設定変更を許可 (管理者ロック)	102
ダイヤル発信 (操作ロック)	89
ダイヤルメモ	111
ダイヤルロック	86
ダウンロード (ソフトウェア更新)	132
単語登録	52

ち

着信 (リモートロック)	93
着信音	77
着信音設定 (位置情報)	118
着信拒否	32/87
着信拒否全解除	87
着信拒否へ登録	33
着信設定	56/64
着信転送サービス	129
着信番号一覧 (リモートロック)	93/94
着信履歴	32/33
着信履歴 (SMS)	68
着信履歴保存 (着信拒否)	87
着信を電話帳内の番号に限定 (管理者ロック)	101

つ

通常変換	48
通信中着信	112
通知許可パスワード	119
通知許可番号	119
通知不可能	36

通知不可能拒否	87
通話時間	32/115
通話時間目安表示	115

て

定型文	49/51
定型文一覧	145
ディスプレイ	20/82
ディスプレイ (サイズ)	134
データ消去・初期化 (リモートロック)	95/96
電源	26
伝言メモ	32/38
伝言メモ応答時間	39
伝言メモ設定	38
転送 (SMS)	72
転送 (音声着信)	129
電卓	117
電話機応答	44
電話帳No.検索	62
電話帳一覧表示画面	58
電話帳閲覧 (操作ロック)	89
電話帳検索	62
電話帳登録	54
電話帳の閲覧を許可 (管理者ロック)	103
電話帳の編集を許可 (管理者ロック)	101
電話帳発信	63
電話帳呼出	58
電話番号検索	62
電話を受ける	36
電話をかける	30

と

登録件数確認 (電話帳)	63
時計	27

な

名前検索	62
名前表示	84
並び替え (定型文)	51

に

日時設定	27
認証パスワード (赤外線通信)	123/124

ね

ネットワーク応答	44
----------	----

は

配色設定	85
------	----

バイブレータ設定 (アラーム)	79
バイブレータ設定 (受信)	78
バイブレータ設定 (着信)	44/77
バイブレータ設定 (マナーモード)	42
パスワード (位置情報)	119
パスワード (リモートロック)	10
パスワード変更 (リモートロック)	93
発信先一覧 (操作ロック)	89/90
発信先限定 (操作ロック)	89
発信先限定へ登録	33
発信者番号通知	34
発信履歴	32/33
発信履歴 (SMS)	68
発信を電話帳内の番号に限定 (管理者ロック)	100
発信履歴の閲覧を許可 (管理者ロック)	103
バッテリー	24
バッテリー交換	134
貼り付け	50

ひ

ビクトインフォメーション	82
ビクト時計	27
ビクト表示エリア	20
日付指定 (アラーム)	106
日付指定 (カレンダー)	109
表示順設定	63
標準マナー	41

ふ

不在着信	32
不在着信履歴	32
プッシュ信号	37
プロフィール	113
分計サービス	130
分計設定 (電話帳)	55
分計発信 (音声発信)	30/32/130

へ

編集 (SMS)	69
返信 (SMS)	72

ほ

保護 (SMS)	76
補修用性能部品	140
保証書	140

保存 (下書きSMS).....	69
保留 (ミュート).....	37
本体リセット.....	92

ま

待受時間.....	24/134
マナー着信.....	44
マナートーク®.....	44
マナーモード.....	41
マナーモード時警報音設定.....	80

み

未送信BOX.....	66/69
ミュート (保留).....	37

め

迷惑電話チェッカー.....	128
メール (操作ロック).....	89
メール作成.....	67
メール受信音鳴動時間.....	78
メール全件削除.....	75
メールの使用を許可 (管理者ロック).....	102
メールメニュー.....	66
メモ帳.....	110
メモリリセット.....	92

も

文字入力.....	46
文字入力メニュー.....	49
文字入力モード.....	46

ゆ

ユーザ辞書.....	52
ユーザ非通知.....	36
ユーザ非通知拒否.....	87

よ

予測変換.....	48/52
呼び出し時検索設定.....	64
ヨミ検索.....	62

ら

ランプ点灯.....	84
------------	----

り

リセット.....	92
リモートロック.....	93

る

累積通話時間.....	115
留守番電話サービス.....	126

れ

連続アラーム.....	107
連続アラームの解除.....	108
連続通話時間.....	24/134
連続待受時間.....	24/134

ろ

録音 (安全運転モード).....	43
録音 (応答メッセージ).....	39
録音 (音声メモ).....	38
録音 (伝言メモ).....	38
録音 (留守番電話).....	126

わ

割込通話.....	128
ワン切り.....	32

「STOLA」、「しっかリンク」、「マナートーク」は京セラの登録商標です。

IrDA Protocol Stack [DeepCore® 3.0 Plus] © E-Globleedge Corp. All Right Reserved.

日本語変換はオムロンソフトウェア（株）のiWnnを使用しています。
(C) Copyright OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2008-2010 All Rights Reserved.

本製品には、NECのフォント「FontAvenue」を使用しています。
FontAvenueは、日本電気株式会社の登録商標です。

本製品のTCP/IPは、図研エルミック株式会社のKASAGO TCP/IPを搭載しています。

当製品には、イーソル株式会社のFATファイルシステム「PrFILE®2」が搭載されています。
PrFILEは、イーソル株式会社の登録商標です。

FlashFX® Pro™ はDATALIGHT, Inc.の登録商標です。
FlashFX® Copyright 1998-2014 DATALIGHT, Inc.
U.S.Patent Office 5,860,082/6,260,156

Information on OpenSSL LICENSE ISSUES

The OpenSSL toolkit stays under a dual license, i.e. both the conditions of the OpenSSL License and the original SSLeay license apply to the toolkit.
See below for the actual license texts. Actually both licenses are BSD-style Open Source licenses. In case of any license issues related to OpenSSL please contact openssl-core@openssl.org.

OpenSSL License
Copyright © 1998-2011 The OpenSSL Project.
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment:

"This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>)"

4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact openssl-core@openssl.org.

5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.

6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment:

"This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.openssl.org/>)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OPENSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OPENSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (ey@cryptsoft.com).

This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Original SSLeay License

Copyright © 1995-1998 Eric Young (ey@cryptsoft.com)

All rights reserved.

This package is an SSL implementation written by Eric Young (ey@cryptsoft.com).

The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL. This library is free for commercial and non-commercial use as long as the following conditions are adhered to. The following conditions apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA, Ihash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation included with this distribution is covered by the same copyright terms except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in the code are not to be removed.

If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution as the author of the parts of the library used.

This can be in the form of a textual message at program startup or in documentation (online or textual) provided with the package.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:

"This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)" The word 'cryptographic' can be left out if the routines from the library being used are not cryptographic related :-).

4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory (application code) you must include an acknowledgement:

"This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)" THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The licence and distribution terms for any publically available version or derivative of this code cannot be changed. i.e. this code cannot simply be copied and put under another distribution licence [including the GNU Public Licence.]

本取扱説明書に記載の会社名・商品名は各社の登録商標または商標です。

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。

また米国政府機関が定める米国輸出規制（Export Administration Regulations、およびその他の関連法令）、その他の国の法令等の適用を受ける場合があります。

本製品および付属品を直接的、または間接的とを問わず輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省、その他関係機関へお問い合わせください。

京セラへのお問い合わせ

通信機器・操作方法に関するご相談、お問い合わせ

下記のような内容は京セラ通信お客様相談室にお問い合わせください。

- ・製品の仕様および使い方について

京セラ通信お客様相談室

ワイモバイル電話・一般電話・
携帯電話などから

0120-500-349 (無料)

- ・受付時間：平日 9:00～18:00 土曜・日曜・祝日 9:00～17:00

- ・都合により休業する場合がございます。
- ・受付時間を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- ・IP電話 (050-XXXX-XXXX)からは接続できない場合があります。

- 京セラのお問い合わせ窓口ではご契約の変更、通話料金のお問い合わせ、電話機の紛失処理等の対応はできませんので、ワイモバイル カスタマーセンターにお問い合わせください。

PHSの修理、オプション品に関するお問い合わせ

下記のような内容は京セラテクニカルサービスセンターにお問い合わせください。

- ・オプション品購入のご相談について
- ・修理のご相談について

京セラテクニカルサービスセンター

ワイモバイル電話・一般電話・
携帯電話などから

0120-994-723 (無料)

- ・受付時間：9:00～12:00 13:00～17:00 (土・日・祝日定休)

- ・定休日以外に年末年始、ゴールデンウィーク、夏期休暇、設備点検日などは休業いたします。
- ・受付時間を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- ・IP電話 (050-XXXX-XXXX)からは接続できない場合があります。

- 修理に関するお問い合わせは、ワイモバイル カスタマーセンターでも受け付けております。
- オプション品は下記からでもご購入いただくことができます。
- ・京セラホームページ
http://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/phs_op1.html


ホームページからのお問い合わせ

機器に関するご相談、お問い合わせは、京セラホームページからも行えます。

- ・京セラホームページ

<http://www.kyocera.co.jp/>

E-mailでのお問い合わせページ

サポート・お問い合わせを選択し、その他のお問い合わせから  E-mailでのお問い合わせ を選択しお客様相談室で質問のページに必要な事項を記入してお問い合わせください。

京セラのお問い合わせ窓口における個人情報のお取り扱いについて

ご相談、お問い合わせやオプション品のご注文の際に入手したお客様の個人情報をお客様の同意なしに業務委託先以外の第三者に開示・提供することはありません。(法令により定められた場合を除く)

お客様の個人情報は製品・修理・オプション品に関するご相談、お問い合わせやオプション品販売に関する業務のみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

ワイモバイルへのお問い合わせ

ワイモバイルの総合サービスに関するお問い合わせ

下記のような内容はワイモバイル カスタマーセンターにお問い合わせください。

- ・ご契約内容（加入・変更・引越等）
- ・月額基本料金・通話料等
- ・オプションサービス・修理のご相談について
- ・サービスエリア
- ・電話機の紛失
- ・その他、通信サービスについて

ワイモバイル カスタマーセンター

総合窓口（通話料有料）

ワイモバイルの電話/通信機器から

局番無しの151（有料）

一般加入電話・携帯電話などから

0570-039-151（有料）

・オペレーター対応時間：9:00～20:00（年中無休）

- ※「だれとでも定額」の無料対象になります。
- ※番号をよくお確かめのうえ、おかけください。

各種お手続き（通話料無料）

ワイモバイルの電話/通信機器から

局番無しの116（無料）

一般加入電話・携帯電話などから

0120-921-156（無料）

・受付時間：自動音声応答にて24時間受付（年中無休）

- ※番号をよくお確かめのうえ、おかけください。

- お電話でのお問い合わせ・お手続きにはワイモバイル電話番号とご契約時にお決め頂いた暗証番号（4桁）が必要です。
あらかじめご準備のうえ、お問い合わせ・お手続きをお願いいたします。

店舗でのご相談、お手続き

ワイモバイルショップ・ワイモバイル カスタマーセンターでも各種ご相談・お手続きを承っております。

京セラ株式会社

〒612-8501 京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地

通信機器事業本部

〒224-8502 神奈川県横浜市都筑区加賀原2-1-1

<http://www.kyocera.co.jp/>

<http://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/>